

## I 地域における生活支援体制の構築

### 1 誰もが安心できる地域づくりと市町村社協の運営・経営支援

地域共生社会の実現に向け、社協の果たすべき役割がますます期待される中、複雑化する地域課題に地域の社会資源と協働して解決していく取り組みが求められている。このことから、社協活動の今後のあるべき姿等について、全道会長事務局研究協議会や地域部会、新たに設置した市町村社協関係事業検討委員会等において協議・情報共有等を行いながら、地域住民に信頼される社協づくりの視点や取り組みなどについて検討を行った。

また、社協役職員の資質向上にも取り組み、全道新任社協会長・事務局長研修会、全道新任社協職員研修会などの階層研修や、コミュニティソーシャルワーク（CSW）実践者養成研修や地域に理解され支持される社協づくり研修などの技術・手法の習得を目的とする研修などを実施した。

さらに、社協実践活動の長期ビジョンを描く地域福祉実践計画については、行政計画である地域福祉計画の努力義務化によりその策定を改めて推進するものとし、地域福祉実践計画策定支援事業等において計画づくりを支援する取り組みを行った。

#### (1) 課題の集約と解決に向けた取り組み

##### ① 地域部会の運営

##### (ア) 正副部会長会議の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	5月31日 札幌市 かでの2.7	4名	・平成29年度市町村社協関係事業報告について ・平成30年度市町村社協関係事業の実施について ・災害協定について ・社会福祉法人の地域公益活動について ・日常生活自立支援事業について
2	9月20日 札幌市 かでの2.7	3名	・平成30年度市町村社協関係事業実施状況について ・北海道胆振東部地震への対応について ・市町村社協関係事業検討委員会について ・平成31年度市町村社協関係予算及び関係事業等に関する要望事項について ・道社協評議員候補者の推薦について

##### (イ) 幹事会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	5月31日 札幌市 かでの2.7	12名	・平成29年度市町村社協関係事業報告について ・平成30年度市町村社協関係事業の実施について ・災害協定について ・社会福祉法人の地域公益活動について ・日常生活自立支援事業について
2	9月20日 札幌市 かでの2.7	10名	・平成30年度市町村社協関係事業実施状況について ・北海道胆振東部地震への対応について ・市町村社協関係事業検討委員会について ・平成31年度市町村社協関係予算及び関係事業等に関する要望事項について ・道社協評議員候補者の推薦について
3	1月31日 札幌市 かでの2.7	10名	・【選任事項】地域部会役員の選任について ・【選任事項】道社協理事・評議員・監事候補者の選任について ・【選任事項】関係団体役員等の選任について ・平成30年度市町村社協関係事業実施状況について ・北海道胆振東部地震に係る対応について ・自由民主党北海道支部連合会「団体政策懇談会」における要望活動等について ・市町村社協関係事業に係る中期程な取り組み視点（平成31年度から3カ年）について ・平成31年度市町村社協関係事業（案）について ・平成30年度地域部会総会の進行について ・2019年度事業予定について

(ウ) 総会の開催

と き 平成31年1月31日

ところ 札幌市 かでる2. 7

参加者 28名

内 容 ・【選任事項】道社協理事・評議員・監事候補者の選任について  
・【選任事項】関係団体役員等の選任について  
・平成30年度市町村社協関係事業実施状況について  
・北海道胆振東部地震に係る対応について  
・自由民主党北海道支部連合会「団体政策懇談会」における要望活動等について  
・市町村社協関係事業に係る中期程な取り組み視点（平成31年度から3カ年）について  
・平成31年度市町村社協関係事業（案）について

② 全道市町村社協会長・事務局長研究協議会の開催

と き 平成30年6月18日、19日

ところ 1日目：札幌市 北海道第二水産ビル

2日目：札幌市 かでる2. 7

参加者 321名

内 容 [1日目]

- ・基調説明Ⅰ「道社協の重点課題と事業方針について」  
説明 道社協常務理事
- ・基調講演「社協を取り巻く環境と社協の果たすべき役割について」  
講師 高橋 良太（全社協地域福祉部長）
- ・道社協事業説明

[2日目]

- ・課題別分科会  
第1分科会「社協における地域福祉活動について」  
説明・進行 道社協地域福祉部地域福祉課主査  
報告 大久保理沙（豊頃町社協地域福祉係長）  
宮内 慎司（北斗市社協主任）
- 第2分科会「地域で支える権利擁護実施体制のあり方について」  
説明・進行 道社協生活支援部権利擁護課長  
報告 山田 英孝（津別町社協事務局長）  
小玉あけみ（千歳市社協地域福祉課長）
- 第3分科会「新地域支援事業への対応と生活支援コーディネーター活動について」  
説明・進行 道社協地域福祉部地域福祉課長  
報告 滝谷 貴光（札幌市北区社協事務局次長・北区第1層生活支援コーディネーター）  
丸山 恵司（七飯町社協地域福祉課長・生活支援コーディネーター）
- 第4分科会「地域共生社会の実現に向けた地域づくりと住民を主体とした“福祉の学び”」  
説明 道社協地域福祉部市民活動担当課長  
進行 道社協地域福祉部地域福祉課主事  
報告 伊藤 瑞恵（京極町社協地域福祉総務係）  
古川 芽生（士別市社協地域福祉係主事）

③ 全道市町村社協事務局長連絡会議の開催

と き 平成30年11月14日

ところ 札幌市 北海道第二水産ビル

参加者 134名

- 内 容 ・説明1「平成30年北海道胆振東部地震に伴う北海道社会福祉協議会及び北海道災害ボランティアセンターの活動について」  
説明 道社協地域福祉部市民活動担当課長
- ・説明2「平成31年度市町村社協関係事業計画（案）の概要について」  
説明 道社協事務局次長、地域福祉部地域福祉課長、生活支援部権利擁護課長
  - ・情報交換・協議  
進行 道社協地域福祉部地域福祉課主事  
まとめ 道社協地域福祉部地域福祉課長
  - ・講演「地域福祉におけるファンドレイジング」  
講師 久津摩和弘（日本地域福祉ファンドレイジングネットワークCOMMNET理事長）

④ 管内社協会長・事務局長会議の開催【別表Ⅰ－1－①】

⑤ 地区別課題対応会議の開催【別表Ⅰ－１－①】

⑥ 市町村社協予算・運営等に係る要望活動の実施

自由民主党北海道支部連合会「団体政策懇談会」（平成３０年１１月２９日開催）にて、要望書を提出した。

⑦ 市町村社協支援事業中期計画（平成２８～３０年度）の推進

⑧ 市町村社協関係事業検討委員会の開催

回数	と き と ころ	出席者	内 容
１	８月２日 札幌市 かでの２．７	５名	・本委員会の目的・検討内容等について ・現市町村社協支援中期計画の評価について ・情報交換 ・今後の検討内容について
２	１２月１１日 札幌市 かでの２．７	５名	・第２期市町村社協支援中期計画（素案）について ・現市町村社協支援中期計画の評価について
３	１月２２日 札幌市 かでの２．７	５名	・市町村社協関係事業に係る中期的な取り組み視点について ・平成３１年度市町村社協関係事業検討委員会の取り組みについて

⑨ 北海道町村会と地域部会の懇談会の開催

と き 平成３０年９月４日

と ころ 札幌市 北海道自治会館

参加者 １１名

内 容 ・説明「災害ボランティア活動の実態と課題」  
・意見交換

## （２）人材育成支援

① 全道新任社協会長・事務局長研修会の開催

と き 平成３０年６月１８日

と ころ 札幌市 北海道第二水産ビル

参加者 ５１名

内 容 ・講義１「社会福祉協議会の歴史と社会福祉制度の変遷」  
説明 道社協地域福祉部長  
・講義２「市区町村社協経営指針の理解とこれからの地域福祉活動」  
説明 道社協地域福祉部地域福祉課長

② 全道新任社協職員研修会の開催

と き 平成３０年６月６日～８日

と ころ 札幌市 ＮＴＴ北海道セミナーセンタ

参加者 ４３名

内 容 〔１日目〕  
・講義「社会福祉協議会を理解する①」：社会福祉の動向、社協の目的と基本的役割  
講師 道社協地域福祉部長  
・アイスブレイク①  
担当 道社協地域福祉部地域福祉課主査、主事  
・講義「社会福祉協議会を理解する②」：社協の具体的事業、活動の全体像  
講師 道社協地域福祉部地域福祉課長  
・アイスブレイク②  
担当 道社協地域福祉部地域福祉課主査、主事  
〔２日目〕  
・説明「共同募金会の役割、事業について」  
説明 大作 樹立（北海道共同募金会主任）  
・講義・演習「元気に働くためのストレスマネジメント」  
講師 庄野 二郎（株式会社アムリプラザ講師）  
・実践報告「小地域福祉活動の取組みについて」  
報告 馬場 隆行（上川町社協総務・地域福祉係長）  
・実践報告「ボランティアセンターの取組みについて」

報告 後藤 光弘（登別市社協ボランティアコーディネーター）

・講義・演習「社協職員としてのすこやかマナー研修」

講師 瀬川 弘絵（株式会社S. PLANE T代表取締役）

〔3日目〕

・演習「現在の課題について考える 研修の振り返り・まとめ 講評」

担当 道社協地域福祉部長、地域福祉部地域福祉課主査

③ コミュニティソーシャルワーク（CSW）実践者養成研修の開催

回数	とき・ところ	参加者	内 容
1	8月7日、8日 網走市 網走市民会館	13名	〔1日目〕 ・講義「社協を巡る動向とCSWについて」 講師 道社協地域福祉部地域福祉課主事 ・講義「CSWのプロセスとその特徴～個別支援と地域支援との関係から～」 ・講義「地域のアセスメントについて①」 ・演習「地域のアセスメントについて②」 講師 畑 亮輔（北星学園大学社会福祉学部准教授） ・事例紹介「福祉事業から見えてきた新しい地域課題」 報告 八幡 一也（斜里町社協事務局次長） 〔2日目〕 ・講義「CSWにおける地域支援の展開①」 ・講義「CSWにおける地域支援の展開②」 ・講義「CSWの地域支援におけるプランニング」 講師 畑 亮輔（北星学園大学社会福祉学部准教授） ・実践報告「住民と専門職の協働による総合相談とソーシャルワーク実践」 報告 山田 英孝（津別町社協事務局長）
2	9月12日、 13日 帯広市 帯広市グリーン プラザ	16名	〔1日目〕 ・講義「社協を巡る動向とCSWについて」 講師 道社協地域福祉部地域福祉課主事 ・講義「CSWのプロセスとその特徴～個別支援と地域支援との関係から～」 ・講義「地域のアセスメントについて①」 ・演習「地域のアセスメントについて②」 講師 畑 亮輔（北星学園大学社会福祉学部准教授） ・事例紹介「地域福祉実践計画の策定を通じた地域ニーズの把握」 報告 大久保理沙（豊頃町社協地域福祉係長） 〔2日目〕 ・講義「CSWにおける地域支援の展開①」 ・講義「CSWにおける地域支援の展開②」 ・講義「CSWの地域支援におけるプランニング」 講師 畑 亮輔（北星学園大学社会福祉学部准教授） ・実践報告「地区社協実践計画策定をととした住民主体の地域づくりについて」 報告 旭 美樹生（旭川市社協地域福祉課課長補佐）
3	10月9日、 10日 札幌市 かでの2. 7	17名	〔1日目〕 ・講義「社協を巡る動向とCSWについて」 講師 道社協地域福祉部地域福祉課主事 ・講義「CSWのプロセスとその特徴～個別支援と地域支援との関係から～」 ・講義「地域のアセスメントについて①」 ・演習「地域のアセスメントについて②」 講師 畑 亮輔（北星学園大学社会福祉学部准教授） ・事例紹介「住民の声を聴く～地域福祉実践計画策定において」 報告 上埜真樹子（赤井川村社協事務局長）

			[2日目] ・講義「C S Wにおける地域支援の展開①」 ・講義「C S Wにおける地域支援の展開②」 ・講義「C S Wの地域支援におけるプランニング」 講師 畑 亮輔（北星学園大学社会福祉学部准教授） ・実践報告「常設型の共生型地域活動拠点の実践について」 報告 小笠原志朗（名寄市社協地域支援係長）
--	--	--	--

④ 地域に理解され支持される社協づくり研修の開催【別表Ⅰ－１－②】

(3) 小地域福祉活動の推進

① 「北海道内社会福祉協議会の取組み事例集」（道社連協との協働）の作成

発行日 平成30年7月

発行部数 550部

配布先 道内市町村社協

② 生活支援コーディネーター連絡会議の開催

回数	とき・ところ	参加者	内 容
1	12月4日 帯広市 とかちプラザ	26名	・講義「道内の地域支援事業と生活支援コーディネーターの取り組み状況について」 講師 高木 悟（さわやか福祉財団さわやかインストラクター） ・実践発表「生活支援コーディネーター活動の状況について」 発表 池田 沙織（釧路市社協在宅福祉課地域包括支援係主事） 発表 江川和佳奈（東神楽町社協総務福祉課福祉係主任） ・グループワーク・情報交換 進行 道社協地域福祉部地域福祉課主事 講評 高木 悟（さわやか福祉財団さわやかインストラクター）
2	12月12日 札幌市 北海道自治労会館	84名	・講義「道内の地域支援事業と生活支援コーディネーターの取り組み状況について」 講師 長井 卷子（さわやか福祉財団さわやかインストラクター） ・実践発表「生活支援コーディネーター活動の状況について」 発表 黒坂 順子（赤平市社協生活支援コーディネーター） 発表 三浦 夏実（池田町社協主事） ・グループワーク・情報交換 進行 道社協地域福祉部地域福祉課長 講評 長井 卷子

③ 新地域支援事業北海道協議体（北海道、さわやか福祉財団、道社協）への参画

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	4月23日 札幌市 TKPビジネスセンター赤レンガ前	8名	・自己紹介 ・三者の情報交換、事業の進捗状況等 ・協力・連携の検討
2	10月22日 札幌市 TKPビジネスセンター赤レンガ前	7名	・三者の情報交換、事業の進捗状況等 ・協力・連携の検討

(4) 地域福祉実践計画の推進

① 地域福祉実践計画策定支援事業の実施

(ア) 新規指定

指定社協 興部町社協

支援期間 1年間（平成30年度）

回数	とき・ところ	対応者	内 容
1	6月25日 札幌市 かでの2. 7	道社協地域福祉部長、 地域福祉部地域福祉課長、 地域福祉部地域福祉課主事	打合せ
2	8月8日 網走市 網走市民会館	道社協地域福祉部地域福祉 課主事、網走地区事務所長	打合せ
3	2月5日 興部町福祉保健 総合センター 「きらり」	道社協地域福祉部長、 地域福祉部地域福祉課主事	地域福祉実践計画に伴う研修会

(イ) フォローアップ

と き 平成31年3月18日

ところ 札幌市 かでの2. 7

参加者 6名

内 容 ・各社協における取組み状況について  
・「地域福祉実践計画の進行管理・評価に関する指針」について  
・美唄市社協における進行管理と評価について  
・座談会

② 道社協ホームページでの地域福祉実践計画策定に関する情報の提供

URL <http://www.dosyakyochiiki.jp/keikaku/>

③ 地域福祉計画との連携の推進

(5) 情報提供・普及啓発活動の実施

① 情報の収集と提供

(ア) 「市町村社協基礎調査」による市町村社協情報の収集と提供

(イ) 市町村社協巡回支援による情報の収集と提供【別表Ⅰ－１－③】【別表Ⅰ－１－④】

内 容 ・市町村社協個別課題に関する情報の収集と対応  
・市町村社協活動事例等に関する情報の収集と提供  
・その他地域福祉諸制度・計画に関する情報の収集と提供

(ウ) 地域福祉諸制度等関係情報の収集と提供

② 市町村社協活動の普及啓発

(ア) 道社協HP「あなたのまちの社協活動」による道内全市町村社協の広報紙紹介  
(<http://www.dosyakyochiiki.jp/>)

(6) 関係機関・団体等との連携

① 北海道市町村社会福祉協議会長会への運営協力

② 北海道社協職員連絡協議会への運営協力

③ 北海道ホームヘルプサービス協議会への運営協力

(ア) 各種研修会の開催

a 全道ホームヘルプサービス研究大会の開催

と き 平成30年7月17日、18日

ところ 札幌市 北海道自治労会館

参加者 134名

内 容 [1日目]

・説明「訪問介護事業所でのICT機器導入の背景～調査結果から見えたもの」  
講師 山崎加代子（北海道ホームヘルプサービス協議会制度推進委員会委員長  
／株式会社シムス専務取締役）

・講演「海外人材の受け入れと訪問介護の実態」

①「海外人材の受け入れ実態と課題：日本とドイツの比較から」

講師 安里 和晃（京都大学大学院文学研究科文化越境専攻准教授）

②「海外ヘルパーの同行訪問で見えてきたもの」

講師 大崎 千秋（名古屋柳城短期大学専攻科介護福祉専攻准教授）

[2日目]

・第1分科会

講義・演習「メンタルフォロー～精神面からケアするためには」

講師 三上 雅幸（公益財団法人北海道精神保健推進協会こころのリカバリー総合支援センター）

・第2分科会

講義・演習「訪問介護とリハビリの連携」

講師 千葉 恒（社会福祉法人北海道社会事業協会介護老人保健施設ふらのリハビリテーション科科长）

・第3分科会

講義・演習「訪問介護計画書の見直しとその根拠利用者の変化に合わせてアセスメントを取り直そう」

講師 佐々木 薫（北海道ホームヘルプサービス協議会会長／社会福祉法人刀圭会ヘルパーステーション向日葵管理者）

b スキルアップ研修の開催

会場	とき、ところ	参加者	内 容
稚内	10月6日 稚内市 ANAクラウン プラザホテル稚内	15名	<p>・講義1・演習「介護職の気持ちの切り替え方」 講師 七戸キヨ子（株式会社シムスヘルパーステーションはばたき取締役・事業部長／北海道ホームヘルプサービス協議会副会長）</p> <p>・講義2・演習「自立支援の引き出し方～老計10号から」 講師 佐々木 薫（社会福祉法人刀圭会ヘルパーステーション向日葵管理者／北海道ホームヘルプサービス協議会会長）</p>
釧路	10月13日 釧路市 釧路センチュリーキャッスルホテル	29名	<p>・講義1・演習「介護職の気持ちの切り替え方」 講師 七戸キヨ子（株式会社シムスヘルパーステーションはばたき取締役・事業部長／北海道ホームヘルプサービス協議会副会長）</p> <p>・講義2・演習「自立支援の引き出し方～老計10号から」 講師 佐々木 薫（社会福祉法人刀圭会ヘルパーステーション向日葵管理者／北海道ホームヘルプサービス協議会会長）</p>
帯広	10月14日 帯広市 とかち館	23名	<p>・講義1・演習「介護職の気持ちの切り替え方」 講師 七戸キヨ子（株式会社シムスヘルパーステーションはばたき取締役・事業部長／北海道ホームヘルプサービス協議会副会長）</p> <p>・講義2・演習「自立支援の引き出し方～老計10号から」 講師 佐々木 薫（社会福祉法人刀圭会ヘルパーステーション向日葵管理者／北海道ホームヘルプサービス協議会会長）</p>
旭川	11月3日 旭川市 旭川北洋ビル	48名	<p>・講義1・演習「介護職の気持ちの切り替え方」 講師 七戸キヨ子（株式会社シムスヘルパーステーションはばたき取締役・事業部長／北海道ホームヘルプサービス協議会副会長）</p> <p>・講義2・演習「自立支援の引き出し方～老計10号から」 講師 佐々木 薫（社会福祉法人刀圭会ヘルパーステーション向日葵管理者／北海道ホームヘルプサービス協議会会長）</p>
札幌	11月10日 札幌市 北海道自治労会館	53名	<p>・講義1・演習「介護職の気持ちの切り替え方」 講師 七戸キヨ子（株式会社シムスヘルパーステーションはばたき取締役・事業部長／北海道ホームヘルプサービス協議会副会長）</p> <p>・講義2・演習「自立支援の引き出し方～老計10号から」 講師 佐々木 薫（社会福祉法人刀圭会ヘルパーステーション向日葵管理者／北海道ホームヘルプサービス協議会会長）</p>

c 上級者ステップアップ研修会の開催

と き 平成30年12月13日

ところ 札幌市 かでる2. 7

参加者 78名

内 容 ・講義1「利用者の安全を守るために～現役消防官が伝授する極意」

講師：田村 光（札幌市消防局予防部地域防火支援担当係長）

伊東 弘貴（札幌市消防局警防部救急需要担当係長）

・講義2「褥瘡ケアについて」

講師：瀬高有希子（一般社団法人北海道総合在宅ケア事業団札幌白石訪問看護ステーション訪問看護師）

・講義3・演習「ヘルパーのための口腔ケアとアセスメント」

講師 工藤由加里（北32条歯科クリニック歯科衛生士）

d ホームヘルプサービス事業経営セミナーの開催

と き 平成31年3月8日

ところ 札幌市 北海道自治労会館

参加者 49名

内 容 ・講義1「訪問介護事業所における災害対策に向けたBCP（事業継続計画）について」

講師 佐々木厚史（有限会社 オフィスブレイ代表取締役）

・講義2「介護保険制度の動向と事前対策について」

講師 佐藤 優治（一般社団法人「民間事業者の質を高める」全国介護事業者協議会理事長）

・ディスカッション「人材の定着・育成について～ヘルパーのイメージを払拭するにはどうすべきか」

講師 七戸 キヨ子（北海道ホームヘルプサービス協議会副会長／株式会社シムスヘルパーステーションはばたき 取締役・事業部長）

④ 北海道地域包括・在宅介護支援センター協議会への運営協力

⑤ 地区福祉団体の運営協力

(ア) 各団体行事、研修、会議等の事業協力

老人クラブ連合会、民生委員児童委員連盟、身体障害者福祉協会、共同募金会、その他地区事務所が事務を担う団体等

【別表Ⅰ－１－①】管内社協会長・事務局長会議、地区別課題対応会議の開催

地区	とき、ところ	出席者	内 容
石狩	7月6日 札幌市 かでる2. 7	15名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・平成29年度道社協石狩地区事務所事業報告について ・平成30年度道社協石狩地区事務所事業計画について ・管内市町村社協事業実施状況について
	12月13日 札幌市 かでる2. 7	13名	〔第2回会長・事務局長会議〕 ・平成30年度石狩地区事務所事業実施状況について ・胆振東部地震への対応について ・生活困窮者等に対する安心サポート事業について
	3月8日 札幌市 かでる2. 7	14名	〔第3回会長・事務局長会議〕 ・平成30年度石狩地区事務所事業実施状況について ・平成31年度市町村社協関係事業について ・各市町村社協事業実施状況について
渡島	6月13日 函館市 ホテル函館ロイヤル	22名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・平成29年度道社協渡島地区事務所事業報告について ・平成30年度道社協渡島地区事務所事業計画について ・平成29年度自立相談支援センターおしま事業報告について ・管内市・町社協平成30年度事業の概要等について
	11月9日 函館市 渡島合同庁舎	26名	〔第2回会長・事務局長会議〕（渡島地域災害ボランティア組織連携会議） ・説明「災害ボランティアの受け入れについて」 講師 伊勢谷寛士（渡島総合振興局地域政策課主査） ・説明「災害ボランティアセンター設置運営について」 講師 道社協地域福祉部地域福祉課長



			<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動報告 報告 丸藤 競（特定非営利活動法人NPOサポートはこだて事務局長）</li> <li>・意見交換、情報交換「災害復旧、主に災害ボランティア受入における各関係機関や団体の連携について」</li> </ul>
	3月18日 函館市 渡島合同庁舎	18名	[第3回会長・事務局長会議] <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度道社協渡島地区事務所事業実施状況について</li> <li>・平成31年度道社協事業計画（案）について</li> <li>・平成31年度道社協渡島地区事務所事業の概要について</li> <li>・全体協議</li> </ul>
檜山	6月11日 江差町 江差町地域振興センター	12名	[第1回会長・事務局長会議] <ul style="list-style-type: none"> <li>・道社協の事業等について 説明 道社協地域福祉部長</li> <li>・平成30年度管内町社協新規・重点事業について</li> </ul>
	11月26日 江差町 檜山振興局	19名	[課題対応会議／災害ボランティア組織連携会議] <ul style="list-style-type: none"> <li>・行政説明「災害ボランティアの受け入れ体制の整備について」 説明 浅田 裕（檜山振興局地域創生部地域政策課主査）</li> <li>・説明「災害ボランティアセンター設置運営マニュアルの整備等について」 説明 道社協地域福祉部地域福祉課主査</li> <li>・報告「自主防災組織と地域づくりについて」 報告 武下 秀雄（函館市自主防災組織ネットワーク協議会会長）</li> <li>・情報交換</li> </ul>
	3月13日 江差町 江差町地域振興センター	11名	[第2回会長・事務局長会議] 説明 <ul style="list-style-type: none"> <li>・2019（平成31年度）年度市町村社協関係事業計画について</li> <li>・2019（平成31年度）年度地区事務所実施事業について</li> </ul> 意見及び情報交換 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ボランティア愛ランド北海道 in えさし」開催について</li> <li>・管内職員連絡協議会について</li> </ul>
後志	5月28日 倶知安町 グラン・ヒラフ ニセコ アルペン ホテル	37名	[第1回会長・事務局長会議] <ul style="list-style-type: none"> <li>・道社協説明「昨今の福祉情勢と社協について」 説明 道社協事務局次長</li> <li>・意見・情報交換「平成30年度道社協事業について」</li> </ul>
	12月5日 倶知安町 ホテル第一会館	60名	[課題対応会議／災害ボランティア組織連携会議] <ul style="list-style-type: none"> <li>・行政説明「災害ボランティアの受け入れについて」 説明 阿良 浩司（後志総合振興局地域創生部地域政策課主査）</li> <li>・説明「災害ボランティアセンター設置運営マニュアルの整備等について」 説明 道社協地域福祉部地域福祉課主査</li> <li>・報告「災害復旧支援や仕組みづくり等の取組について」 報告 丸藤 競（NPOサポートはこだて事務局長）</li> <li>・情報交換</li> </ul>
	12月5日 倶知安町 ホテル第一会館	37名	[第2回会長・事務局長会議] <ul style="list-style-type: none"> <li>・報告・協議 平成31年度市町村社協関係事業に係る新規・拡充の検討状況について 平成31年度社協関連（地区事務所）事業計画（案）について</li> <li>・研究協議 管内市町村社協における平成31年度新規事業について 管内市町村社協における懸案事項について その他</li> </ul>
空知	5月8日 滝川市	46名	[第1回会長・事務局長会議] <ul style="list-style-type: none"> <li>・実践発表「管内市町村社協の取り組み」</li> </ul>

	ホテルスエヒロ		「介護予防・日常生活支援総合事業における取組み」 発表 飯酒盃琢一（上砂川町社協生活支援コーディネーター） ・説明「平成30年度北海道社会福祉協議会の新規事業について」 説明 道社協事務局次長 ・意見交換「管内市町社協の事業推進に向けて」
	7月4日 美唄市 美唄市総合福祉センター	11名	〔第1回南空知ブロック市町社協事務局長会議〕 ・平成30年度地域の絆と支え合い活動空知地区推進セミナーの内容等について ・平成30年度地域の絆と支え合い活動空知地区推進セミナーの係員の業務内容と役割分担について ・セミナー会場視察
	11月7日 夕張市 夕張市老人福祉会館	17名	〔南空知社協連絡会会長・事務局長会議〕 ・平成31年度以降における社連協事業の開催地等について ・平成31年度空知管内社協連協役員改選に伴う選考委員の選出について ・各年度第1回社協会長・事務局長会議における実践発表について ・各社協提出の協議題について
	11月8日 妹背牛町 妹背牛温泉ペペル	11名	〔北空知社会福祉協議会連絡会議〕 ・平成31年度以降における社連協事業の開催地等について ・平成31年度空知管内社協連協役員改選に伴う選考委員の選出について ・平成31年度北空知社会福祉協議会連絡会議の開催地について ・各市町情報交換
	11月19日 岩見沢市 岩見沢市民会館	57名	〔課題対応会議／災害ボランティア組織連携会議〕 ・行政説明「災害ボランティアの受け入れについて」 説明 川上慎一郎（空知総合振興局地域創生部地域政策課主査） ・説明「災害ボランティアセンター設置運営マニュアルの整備等について」 説明 道社協地域福祉部市民活動担当課長 ・報告「NPOにおける災害支援の取組」 報告 定森 光（北海道NPOサポートセンター理事） ・情報交換
	2月5日 赤平市 赤平市交流センター みらい	20名	〔中空知社会福祉協議会会長会 会長・事務局長会議〕 ・空知管内社協連協役員への推薦の考え方について ・空知管内社協連協へ役員の選任方法を変更（規約改正）する提案について ・情報交換について ・道社協空知地区事務所提案議案について
	3月6日 岩見沢市 岩見沢市文化センター	45名	〔第2回会長・事務局長会議〕 ・平成30年度事業実施状況並びに2019（平成31）年度事業概要について ・2019（平成31）年度空知管内社会福祉協議会研修事業の内容について ・2019（平成31）年度道社協事業計画（案）【市町村社協関係事業】について ・2019（平成31）年度に向けた管内市町社協の新規・重点事業、課題等について
上川	【中央部】 5月16日 旭川市 ときわ市民ホール	9名	〔第1回ブロック別事務局長会議〕 ・平成29年度道社協上川地区事務所事業報告について ・平成30年度道社協上川地区事務所事業計画等について ・市町村社協運営・事業推進にかかる諸課題について（情報交換）
	【富良野沿線部】 5月25日 富良野市 富良野市地域福祉センターいちい	5名	
	【北部】 6月1日 士別市	9名	

	サポートセンターし べつ		
	6月27日 旭川市 ホテルクレセント 旭川	46名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・平成29年度道社協上川地区事務所事業報告について ・平成30年度道社協上川地区事務所事業計画等について ・道社協の新規事業等について ・市町村社協運営・事業推進にかかる諸課題について（情報交換）
	1月21日 旭川市 大雪クリスタルホー ル	41名	〔第2回会長・事務局長会議〕 ・平成30年度道社協上川地区事務所事業報告について ・平成31年度道社協上川地区事務所事業について ・上川地区市町村社協連絡協議会役員等の選任について ・市町村社協運営・事業推進にかかる諸課題について
	【中央部】 2月21日 旭川市 ときわ市民ホール	7名	〔第2回ブロック別事務局長会議〕 ・平成30年度道社協上川地区事務所事業実施状況報告について ・平成31年度道社協上川地区事務所事業について ・市町村社協運営・事業推進にかかる諸課題等について
	【富良野沿線部】 2月28日 富良野市 富良野市地域福祉セ ンターいちい	5名	
	【北部】 2月13日 名寄市 名寄市総合福祉セン ター	9名	
留萌	6月8日 羽幌町 はぼろ温泉 サンセットプラザ	15名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・平成29年度留萌地区事務所事業報告について ・平成30年度留萌地区事務所事業計画について ・平成30年度各市町村社協新規事業・重点事業について
	11月7日 羽幌町 はぼろ温泉 サンセットプラザ	31名	〔第1回事務局長会議／留萌地区災害ボランティア組織連携会議〕 ・行政説明「災害ボランティアの受け入れについて」 説明 岩坂 康史（留萌振興局地域創生部地域政策課主査） ・説明「災害ボランティアセンター設置運営について～平成30年7月豪 雨被災地支援を踏まえて～」 説明 道社協地域福祉部市民活動担当課長 ・活動報告「胆振東部地震被災地社協支援に参加して」 報告 鈴木 出（留萌市社協主事） ・情報交換
	3月1日 留萌市 るもい健康の駅	13名	〔第2回会長・事務局長会議〕 ・平成30年度留萌地区事務所事業実施状況について ・平成31年度道社協事業計画（案）市町村社協関係事業について
宗谷	5月8日 稚内市 稚内グランドホテル	20名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・平成29年度宗谷地区事務所事業報告について ・平成30年度宗谷地区事務所事業計画について ・事業説明『権利擁護体制の取組み』及び『社会福祉法人による地域公益 活動』について 説明 道社協生活支援部長
	10月23日 稚内市 宗谷総合振興局	27名	〔第1回事務局長会議／宗谷地区災害ボランティア組織連携会議〕 ・行政説明「災害ボランティアの受け入れについて」 説明 西澤 卓哉（宗谷総合振興局地域創生部地域政策課主査） ・説明「災害ボランティアセンター設置運営マニュアルの整備等について」 説明 道社協地域福祉部市民活動担当課長 ・報告「全国災害ボランティア支援団体ネットワークについて」 報告 長嶋 正明（旭川NPOサポートセンター理事）

			・情報交換
	2月26日 稚内市 稚内グランドホテル	19名	〔第2回会長・事務局長会議〕 ・平成30年度宗谷地区事務所事業推進状況について ・平成31年度宗谷地区事務所事業計画について ・講義「生活困窮者等に対する安心サポート事業」 説明 道社協地域福祉部地域福祉課長
網走	5月31日 網走市 エコーセンター	34名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・平成29年度網走地区事務所事業報告について ・平成30年度網走地区事務所事業計画について ・情報交換
	12月12日 網走市 網走湖荘	31名	〔課題対応会議／災害ボランティア組織連携会議〕 ・行政説明「災害ボランティアの受け入れについて」 説明 瀧 一晃（オホーツク総合振興局地域創生部地域政策課主査） ・説明「災害ボランティアセンター設置運営マニュアルの整備等について」 説明 道社協地域福祉部地域福祉課主査 ・情報交換
	3月7日、8日 北見市 大江本家	32名	〔第2回会長・事務局長会議〕 ・平成30年度網走地区事務所事業中間報告について ・平成31年度網走地区事務所事業計画について ・講演「今後の働き方改革の動向と社会福祉協議会の労務管理について」 講師 根岸 暢子（北海道働き方改革推進支援・賃金相談センター 社会保険労務士）
胆振	6月22日 白老町 白老町総合保健福祉 センター	21名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・平成29年度事業実施報告について ・平成30年度事業計画（案）について ・平成30年度管内各市町村社協の新規事業及び重点課題について ・説明「地域福祉関係事業の取り組みについて」 説明 道社協地域福祉部長 ・情報提供「フードバンクいぶりと連携体制（案）について」 説明 木内 卓（特定非営利活動法人ワーカーズユープ）
	10月29日 洞爺湖町 洞爺観光ホテル	21名	第2回会長・事務局長会議（地区別課題対応会議） ・講義「北海道胆振東部地震への対応等について」 講師 道社協地域福祉部長 ・報告・課題協議「3町ボランティアセンターによる支援活動と課題 について」 ・事前提出課題に関する情報交換 ・道社協地域部会代議員、幹事、及び道社協理事・評議員候補者の選 任について
日高	5月28日 新ひだか町 新ひだか町社協	13名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・平成29年度事業報告・収支決算報告・監査報告について ・平成30年度事業計画（案）・収支予算（案）について ・会則の一部改正について ・全体協議（報告・協議・情報共有・意見交換）
	12月13日 新ひだか町 新ひだか町社協	34名	〔第2回会長・事務局長会議〕（日高地区災害ボランティア組織連携会議） ・行政説明「災害ボランティア受け入れ体制の整備について」 説明 飛騨 剛（日高振興局地域創生部地域政策課主任） ・説明「災害ボランティアセンター設置運営マニュアルの整備等について」 説明 道社協地域福祉部長 ・活動報告「災害救護活動の取り組みについて」 報告 中津川 博（天理教災害救護ひのきしん隊日高支部隊長） 報告 伊藤 勇二（浦河青年会議所理事長） ・情報交換「日高管内の災害復旧支援や仕組みづくり等の取り組みにつ いて」
	3月14日 新ひだか町	14名	〔第3回会長・事務局長会議〕 ・平成30年度事業報告及び収支決算見込みについて

	エクリプスホテル		<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成31年度事業計画（案）及び収支予算（案）について</li> <li>・任期満了に伴う役員改選に向けて</li> <li>・説明「災害ボランティアセンターの運営における社協の具体的な対応について」 説明 道社協地域福祉課主査</li> <li>・全体協議（報告・協議・情報共有・意見交換）</li> </ul>
十勝	5月30日 帯広市 十勝合同庁舎	38名	<ul style="list-style-type: none"> <li>〔第1回会長・事務局長会議〕</li> <li>・平成30年度道社協事業方針及び事業計画について</li> <li>・平成30年度十勝地区事務所事業計画について</li> </ul>
	8月21日 帯広市 十勝合同庁舎	62名	<ul style="list-style-type: none"> <li>〔第2回会長・事務局長会議〕（十勝地区災害ボランティア組織連携議）</li> <li>・説明「災害ボランティアの受け入れについて」 講師 金澤 正周（十勝総合振興局地域政策課主査）</li> <li>・説明「災害ボランティアセンター設置運営について」 講師 道社協地域福祉部地域福祉課主査</li> </ul>
	11月7日 音更町 ホテル大平原	74名	<ul style="list-style-type: none"> <li>〔第3回会長・事務局長会議〕（市町村長・社協会長地域福祉懇談会）</li> <li>・共生社会の実現に向けて 説明者 浅野 泰弘（北海道保健福祉部地域福祉課主査）</li> <li>・清水町共生型つどい事業について 報告者 會田 豊（清水町町社協係長）</li> <li>・情報交換</li> </ul>
釧路	4月20日 釧路市 釧路市生涯学習センター	17名	<ul style="list-style-type: none"> <li>〔第1回会長・事務局長会議〕</li> <li>・平成29年度事業報告・収支決算報告について</li> <li>・平成29年度会計監査報告について</li> <li>・平成30年度事業計画及び収支予算について</li> <li>・平成30年度研修計画について</li> <li>・例規の一部改正について</li> </ul>
	7月12日 中標津町 マルエー温泉俵橋	16名	<ul style="list-style-type: none"> <li>〔地区別課題対応会議〕</li> <li>・講演『「権利擁護体制の取組み」及び『社会福祉法人による地域公益活動』について』 講師 道社協事務局次長</li> </ul>
	7月12日 中標津町 マルエー温泉俵橋	16名	<ul style="list-style-type: none"> <li>〔第2回会長・事務局長会議〕</li> <li>・平成29年度収支決算報告・平成30年度収支予算の修正について</li> <li>・今後の研修計画について</li> </ul>
	10月30日 釧路市 釧路市生涯学習センター	9名	<ul style="list-style-type: none"> <li>〔社協事務局長等研修〕</li> <li>・講義「第3期釧路市地域福祉計画の策定と展開」 講師 西村 精啓（釧路市福祉部次長）</li> </ul>
	10月30日 釧路市 釧路市生涯学習センター	10名	<ul style="list-style-type: none"> <li>〔第1回事務局長会議〕</li> <li>・各課題協議・情報交換について</li> <li>・平成31年度事業展開について</li> </ul>
	12月14日 釧路市 釧路市生涯学習センター	17名	<ul style="list-style-type: none"> <li>〔第3回会長・事務局長会議〕</li> <li>・平成30年度事業報告及び収支決算見込みについて</li> <li>・2019年度事業計画及び収支予算について</li> <li>・2019年度道社協事業について</li> <li>・道社協地域部会代議員、幹事及び道社協理事・評議員候補者の選出について</li> </ul>
	3月14日 釧路市 釧路市生涯学習センター	10名	<ul style="list-style-type: none"> <li>〔第2回事務局長会議〕</li> <li>・平成31年度事業展開へ向けて</li> <li>・各課題協議・情報交換</li> </ul>
根室	7月12日 中標津町 マルエー温泉俵橋	11名	<ul style="list-style-type: none"> <li>〔地区別課題対応会議〕</li> <li>・講演「権利擁護体制の取組み及び社会福祉法人による地域公益活動」について 講師 道社協事務局次長</li> </ul>

	7月13日 中標津町町 マルエー温泉俵橋	11名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・平成29年度事業報告・収支決算報告 ・平成29年度監査報告 ・平成30年度研修計画 ・平成30年度道社協事業計画
	3月27日 根室市社会福祉協 議会	11名	〔第2回会長・事務局長会議〕 ・2019年度道社協事業計画 ・2019年度道社協研修計画

【別表Ⅰ－１－②】地域に理解され支持される社協づくり研修の開催

地区	とき、ところ	出席者	内 容
渡島	11月28日 七飯町 大中山コモン	91名	〔第1回地域に理解され支持される社協づくり研修〕 ・講演「社会福祉法人の地域における公益的な取組について」 講師 道社協地域福祉部地域福祉課長 ・講演「地域包括ケアシステム構築への取組み～ふれあい食堂いこい（地域食堂）の開設～」 講師 堀 久志（社会福祉法人函館緑花会特別養護老人ホーム美ヶ丘敬楽荘総務課長）
	12月7日 函館市 函館市総合福祉センターあいよる	16名	〔第2回地域に理解され支持される社協づくり研修〕 ・講義「アサーティブコミュニケーション～言いにくいことをどう伝える～」 講師 中根 毅（株式会社インソース北海道支社 講師）
檜山	2月14日 江差町 江差町地域振興センター	25名	〔平成30年度地域に理解され支持される社協づくり研修会〕 ・講演1「社会福祉協議会の充実を図る」 講師 道社協地域福祉部地域福祉課長 ・情報交換「各町の取組」 講師 各町社協事務局長 ・グループワーク「避難者誘導ゲーム」
空知	8月9日 美瑛市 美瑛市民会館	219名	〔平成30年度地域の絆と支え合い活動空知地区推進セミナー〕 ・振興局長表彰 ・説明「第7期北海道高齢者保健福祉計画・介護保険事業支援計画の概要について」 説明 佐藤 光司（空知総合振興局保健環境部社会福祉課主査） ・実践発表1「つながり合い、支え合う「互助」の力を高めるために」 発表 末吉 広樹（奈井江町社協事務局長） ・実践発表2「高齢者の足の確保について」 発表 篠原 毅（沼田町社協事務局長） ・講演「地域の”絆”で安心して暮らせる福祉でまちづくりを目指して」 講師 梅澤 美幸（鷹栖町社協事務局長）
	10月16日 岩見沢市 岩見沢市民会館	63名	〔平成30年度空知地区地域に理解され支持される社協づくり研修会〕 ・講義1「支え合い・助け合いの地域づくり」 講師 江川 和佳奈（東神楽町社協福祉係主任） ・講義2「災害ボランティアセンターの運営」 講師 會田 豊（清水町社協総務係長）
上川	9月13日 旭川市 旭川ときわ市民ホール	26名	〔第1回地域に理解され支持される社協づくり研修（社協職員研修）〕 ・講義1「決算書等の見方」 講師 斉藤 輝彦（税理士法人さくら総合会計） ・講義2「これからの労務管理のポイント」 講師 福田 将平（税理士法人さくら総合会計）
	11月12日 名寄市 名寄市総合福祉センター	36名	〔第2回地域に理解され支持される社協づくり研修（若手・中堅職員研修）〕 ・報告「南富良野町での台風10号被害から」 報告者 伊賀 未奈（南富良野町社協） ・報告「旭川市での大雨被害から」 報告者 平井 謙治（旭川市社協）

			道社協地域福祉部地域福祉課主査 ・演習「皆で考えよう～災害が発生したとき、社協は!!」 コーディネーター 篠原 辰二(WellbeDesign 理事長)
留萌	10月24日 羽幌町 はぼろ温泉 サンセットプラザ	24名	・講義「地域における住民力を考える～関係団体との連携を模索する」 講師 道社協事務局次長 ・質疑応答
宗谷	11月29日 稚内市 稚内総合文化センター	37名	[平成30年度宗谷地区地域に理解され支持される社協づくり研修] ・講義「災害対応について」～災害VC設置運営と災害ボランティア受入れ等～ 説明 道社協地域福祉部地域福祉課市民活動担当課長
胆振	6月22日 白老町 白老町総合保健福祉センター	21名	[第1回地域に理解され支持される社協づくり研修] ・全体協議「平成30度管内市町社協の新規事業及び重点課題について」 ・説明「地域福祉関係事業の取り組みについて」 説明 道社協地域福祉部長 ・情報提供「フードバンクいぶりと連携体制(案)について」 説明 木内 卓(特定非営利活動法人ワーカーズユープ)
	7月10日 洞爺湖町 洞爺観光ホテル	14名	[第2回地域に理解され支持される社協づくり研修] ・講演「社協職員が成長を実感できた瞬間」 講師 生方 輝喜(土別市社協参与)
	10月29日 洞爺湖町 洞爺観光ホテル	21名	[第3回地域に理解され支持される社協づくり研修] ・講義「北海道胆振東部地震への対応等について」 講師 道社協地域福祉部長 ・報告・課題協議「3町ボランティアセンターによる支援活動と課題について」
日高	1月23日 浦河町 日高合同庁舎	27名	・講義「赤い羽根共同募金の果たす役割と取り組みについて～災害と共同募金～」 講師 成田 達哉(北海道共同募金会事務局次長) ・質疑応答・情報交換
釧路	6月15日 釧路市 釧路センチュリーキャッスルホテル	20名	[第1回地域に理解され支持される社協づくり研修(社協職員研修)] ・講義・演習「アサーティブコミュニケーションを学ぼう!」 講師 姉帯美和子(コミュニケーション・ナビゲーター)
	1月25日 釧路市 釧路センチュリーキャッスルホテル	31名	[第2回地域に理解され支持される社協づくり研修(社協役職員研修)] ・講演『働き方改革』がめざすもの～社協の人事労務管理の方向性 講師 丹羽 芳広(社会保険労務士法人丹羽事務所長(代表社員))
	3月15日 釧路市 釧路センチュリーキャッスルホテル	22名	[第3回地域に理解され支持される社協づくり研修(第2回社協職員研修)] ・講義と演習「アンガーマネジメント～感情のコントロールによる円滑なコミュニケーション」 講師 柴崎 初美(ンガーマネジメントファシリテーター/釧路信用金庫総務部)
釧路 根室	11月7日 釧路市 釧路センチュリーキャッスルホテル	190名	[釧根地域福祉セミナー(地域に理解され支持される社協づくり研修)] 全体テーマ 「東北の福祉から学ぶ～地域共生社会は実現に向かっているか～」 ・講演「山形市における地域共生社会への挑戦」 講師 長岡 芳美(山形市社協事務局次長) ・パネルディスカッション「釧路・根室における地域共生社会への挑戦」 パネラー 佐藤 康弘(弟子屈町社協総務・福祉サービス係長) 宮嶋 譲(釧路市社協地域福祉課課長補佐) 杉永 利香(根室市社協庶務兼福祉係長) コーディネーター 櫛部 武俊(一般社団法人釧路社会的企業創造協議会副代表) コメンテーター 長岡 芳美(山形市社協事務局次長)

【別表Ⅰ－１－③】市町村社協巡回支援による情報の収集と提供

地区	訪問回数 (延べ回数)	訪問市町村
石狩	7	江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、新篠津村、当別町
渡島	4	函館市、知内町、森町、八雲町
檜山	7	奥尻町・厚沢部町・乙部町・せたな町・今金町・江差町・上ノ国町
後志	40	小樽市、島牧村、寿都町、黒松内町、蘭越町、ニセコ町、真狩村、留寿都村、喜茂別町、京極町、倶知安町、共和町、岩内町、泊村、神恵内村、積丹町、古平町、仁木町、余市町、赤井川村
空知	52	夕張市、岩見沢市、美唄市、芦別市、赤平市、三笠市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、南幌町、奈井江町、上砂川町、由仁町、長沼町、栗山町、月形町、浦臼町、新十津川町、妹背牛町、秩父別町、雨竜町、北竜町、沼田町
上川	39	旭川市、士別市、名寄市、富良野市、鷹栖町、東神楽町、当麻町、比布町、愛別町、上川町、東川町、美瑛町、上富良野町、中富良野町、南富良野町、占冠村、和寒町、剣淵町、下川町、美深町、音威子府村、中川町、幌加内町
留萌	8	天塩町、初山別村、羽幌町、遠別町、苫前町、留萌市、増毛町、小平町
宗谷	21	稚内市、幌延町、猿払村、浜頓別町、中頓別町、枝幸町、豊富町、礼文町、利尻町、利尻富士町
網走	18	北見市、網走市、紋別市、大空町、美幌町、津別町、斜里町、清里町、小清水町、訓子府町、置戸町、佐呂間町、遠軽町、湧別町、滝上町、興部町、西興部村、雄武町
胆振	17	室蘭市、苫小牧市、登別市、伊達市、豊浦町、洞爺湖町、壮瞥町、白老町、安平町、厚真町、むかわ町
日高	11	平取町、日高町、新冠町、新ひだか町、浦河町、様似町、えりも町
十勝	57	帯広市、音更町、士幌町、上士幌町、鹿追町、新得町、清水町、芽室町、中札内村、更別村、大樹町、広尾町、幕別町、池田町、豊頃町、本別町、足寄町、陸別町、浦幌町
釧路	43	釧路市、釧路町、厚岸町、浜中町、標茶町、弟子屈町、鶴居村、白糠町
根室	12	根室市、別海町、中標津町、標津町、羅臼町
計	336	

【別表Ⅰ－１－④】本部による個別市町村社協支援（講師等）の実施

回数	とき、ところ	派遣者	研修（会議）名	講義テーマ（内容等）
1	10月30日 八雲町 温泉ホテル「八雲遊楽亭」	道社協地域福祉部地域福祉課主事	第5回渡島噴火湾社会福祉協議会連絡会議研修会	地域共生社会の実現に向けて社協に期待される役割について
2 (再掲)	2月5日 興部町 福祉保健総合センター「きらり」	道社協地域福祉部長、地域福祉部地域福祉課主事	地域福祉実践計画に伴う研修会	地域福祉実践計画の策定に向けて社協における災害時支援について
3	3月13日 千歳市 千歳市社協	道社協地域福祉部地域福祉課長	平成30年度「町連・民児連協・老連・共募・社協の五者懇談会」	地域共生社会とは？我が事・丸ごとの地域づくりについて



## 2 ボランティア活動の振興と福祉教育の推進

北海道胆振東部地震においては、厚真町・安平町・むかわ町の各社協に道社協職員を派遣し、災害ボランティアセンターの設置・運営支援にあたった。また、市町村社協と締結している災害救援活動支援協定に基づき、81市町村社協延べ1,068人の職員が継続的に運営協力していただき、初動から大きな課題もなくセンターの運営が展開できた。

これは、平成29年度に設置した常設の北海道災害ボランティアセンターによる平時の取り組みで、各地域でのネットワーク会議等を開催したことにより、全道各地での災害ボランティア活動に対する機運が高まっていたことも大きな要因となった。

ボランティア活動のネットワークづくりを推進する「ボランティア愛ランド北海道2018 in 小樽」では、全道から845名のボランティア活動実践者等の参加があり、福祉教育やボランティア活動などの各グループ・団体の最新の取り組みについて学んだ。

### (1) ボランティア活動のネットワークづくり

#### ① ボランティア部会の運営

##### (ア) 正副部会長会議の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	5月26日 札幌市 かでの2. 7	11名	・平成29年度ボランティア関係事業実施報告について ・平成30年度ボランティア関係事業の推進について ・ボランティア愛ランド北海道2018 in おたるについて ・平成30年度ボランティアリーダー学習会について
2	12月7日 札幌市 かでの2. 7	4名	・平成30年度ボランティア関係事業実施状況報告について ・平成30年度ボランティアリーダー学習会について ・平成31年度ボランティア愛ランドの実施について ・道社協理事・評議員候補者選出の考え方について

##### (イ) 幹事会（ボランティアリーダー推進会議併催）の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	5月26日 札幌市 かでの2. 7	11名	・平成29年度ボランティア関係事業実施報告について ・平成30年度ボランティア関係事業の推進について ・ボランティア愛ランド北海道2018 in おたるについて ・平成30年度ボランティアリーダー学習会について
2	2月2日 札幌市 ホテル札幌ガーデンパレス	11名	・ボランティア部会正副部会長の選任について ・道社協理事並びに評議員候補者の推薦について ・ボランティア部会関係委員会委員への役員の推薦について ・平成30年度ボランティア関係事業実施状況報告について ・平成31年度ボランティア関係事業計画（案）について ・平成30年度ボランティア部会総会の持ち方について ・平成30年度ボランティアリーダー学習会の持ち方について

##### (ウ) 総会の開催

と き 平成31年2月2日

ところ 札幌市 ホテル札幌ガーデンパレス

出席者 17名

内 容 ・道社協理事並びに評議員候補者の推薦について  
・ボランティア部会関係委員会委員への役員の推薦について  
・平成30年度ボランティア関係事業実施状況報告について  
・平成31年度ボランティア関係事業計画（案）について  
・ボランティア愛ランド北海道2019 in えさし開催テーマについて

#### ② ボランティアリーダー養成事業の実施

##### (ア) ボランティアリーダー推進会議の開催（ボランティア部会幹事会と併催）

##### (イ) 市町村ボランティアリーダー学習会の開催

と き 平成31年2月2日

ところ 札幌市 ホテル札幌ガーデンパレス

出席者 71名

内 容 ・講演「出会い、ふれあい、ボランティア」  
講師 松永 俊之（元HBCアナウンサー）

#### ③ ボランティア愛ランド北海道2018 in おたるの開催

と き 平成30年10月21日

ところ 小樽市 小樽市民会館

参加者 845名

- 内 容
- ・開会式
  - ・第42回道新ボランティア奨励賞贈呈式
  - ・記念講演「途上国から世界に通用するブランドをつくるわたしの挑戦～まず、一歩前へ～」  
講師 山口 絵理子（株式会社マザーハウス代表取締役）
  - ・第1分科会「ボランティア活動で伝えたいこと～事例報告から子どもたちとの学びを考える～」  
報告者 清水 伸枝（小樽市社協ボランティア・市民活動推進係係長）  
発表者 内田 英二（カゼルつなぐ施設長）  
金井 英徳（赤岩白寿会会長）  
金井 栄子（ボランティアグループ あかり代表）  
太田 雅則（小樽市立高島小学校教頭）  
會田 光輝（小樽市立高島小学校児童）  
島本 凜音（小樽市立高島小学校児童）  
石坂 なつ（小樽市立高島小学校児童）
  - 分科会運営  
佐久間 章（札幌国際大学教授）  
設楽 正敏（北広島市立東部小学校校長）  
穴戸 敏雄（岩見沢農業高等学校教諭）  
瓜 るみ子（道社協ボランティア部会副部長）
  - ・第2分科会「人づくり・まちづくり・ボランティア… 明日を拓く！  
～ボランティア活動を考える～」  
基調報告・コーディネーター  
藤井 英規（北海道まちづくりボランティア会議代表）  
メンバー 呉 敏弘（長万部町民生児童委員協議会会長）  
照井 保（北見市福祉の街づくり会議代表）
  - ・第3分科会「もっと素敵にレクリエーション」  
講 師 南部 広司（ケアレクリエーション倶楽部代表）
  - ・閉会式

#### ④ 地区ボランティアネットワーク推進事業

- (ア) 地区ボランティア活動推進会議の開催【別表Ⅰ－2－①】
- (イ) 地区ボラネット事業の開催【別表Ⅰ－2－②】

## (2) 北海道ボランティア・市民活動センター機能の充実

### ① 北海道ボランティア・市民活動センターの運営

- (ア) 市町村ボランティアセンターへの支援及び情報の共有
  - a 講師紹介、情報提供、市町村ボランティアセンター活動実態調査の実施及び資料集の発行等
- (イ) 市民活動との協働の推進
- (ウ) ボランティアルームの管理・運営
  - a ルームの貸出
  - b 運営委員会の開催  
と き 平成30年5月21日  
ところ 札幌市 かでる2. 7  
参加者 5名  
内 容 ・平成29年度ボランティアルーム利用状況について  
・平成29年度ボランティアルーム決算報告について  
・平成30年度ボランティアルームの運営について  
・平成30年度ボランティアルーム予算（案）について  
・平成30年度ボランティアルーム利用者会議の進め方について
  - c 利用者会議の開催  
と き 平成30年5月21日  
ところ 札幌市 かでる2. 7  
参加者 8名  
内 容 ・運営委員会委員の改選について  
・平成29年度ボランティアルーム利用状況について

- ・平成29年度ボランティアルーム決算報告について
- ・平成30年度ボランティアルームの運営について
- ・平成30年度ボランティアルーム予算（案）について

(エ) ホームページ・ブログを活用した情報発信 (<http://blog.canpan.info/d-vola/>) 更新41回

② 北海道ボランティア・市民活動センター運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	5月15日 札幌市 かでの2. 7	7名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度ボランティア関係事業報告について</li> <li>・平成30年度ボランティア関係事業の推進について</li> <li>・平成30年度ボランティア強化セミナーについて</li> <li>・その他</li> </ul>
2	2月16日 札幌市 かでの2. 7	6名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度ボランティア関係事業実施状況報告について</li> <li>・平成30年度福祉教育専門委員会に係る活動状況報告について</li> <li>・2019年度ボランティア関係事業の推進について</li> <li>・次期福祉教育専門委員会委員の構成について</li> </ul>

③ ボランティアセンター預託・払出の実施【別表I-2-③】

④ ボランティア強化セミナーの開催【新規】

と き 平成30年12月6日

ところ 札幌市 かでの2. 7

参加者 51名

内 容 ・発表「ボランティアとボランティアセンターの関係性」

発表者 中森 莉沙（釧路市社協地域福祉課地域福祉推進係主事）

・講義「ボランティアとは～ボランティアを取り巻く社会情勢から～」

講 師 五十嵐教行（北海道総合福祉研究センター理事長）

・実践発表「道内で活動している様々なボランティア」

発表者 吉田三千代（NPO法人「飛んでけ！車いす」の会理事）

澤出桃姫子（特定非営利活動法人ホームヘルパーノア理事長）

村岡 朗子（七飯町朗読ボランティア「あゆみの会」代表）

高橋 以明（津別町個人ボランティア）

・パネルディスカッション「ボランティアの課題と今後の活動について考える」

コーディネーター 五十嵐教行（北海道総合福祉研究センター理事長）

パネリスト 中森 莉沙（釧路市社協地域福祉課地域福祉推進係主事）

吉田三千代（NPO法人「飛んでけ！車いす」の会理事）

澤出桃姫子（特定非営利活動法人ホームヘルパーノア理事長）

村岡 朗子（七飯町朗読ボランティア「あゆみの会」代表）

高橋 以明（津別町個人ボランティア）

⑤ ボランティア関連事業関係・団体との連携

(ア) 北海道新聞社会福祉振興基金との連携

a ボランティア奨励賞の募集・審査・表彰式の実施に係る事務・各種調整

・第42回道新ボランティア奨励賞審査会

と き 平成30年8月21日

ところ 札幌市 北海道新聞社

出席者 9名

受賞団体 一般奨励賞 10団体

市町村	団体名
札幌市	芸能ボランティアコーラスサークルチェリーズ
小樽市	すみれ会
釧路市	くしろ高齢者劇団
北見市	ミントマジシャンズクラブ
夕張市	読み聞かせボランティアひなたBOOK
岩見沢市	ボランティアサークル「ひとみの会」
登別市	登別朗読ボランティアの会
江差町	絵本サークルポポリン
浦幌町	吉野ラポールの会
弟子屈町	待合室「みちくさ」

・第42回道新ボランティア奨励賞贈呈式

(「ボランティア愛ランド北海道2018 in おたる」席上)

b 一般公募助成事業の募集・審査に係る事務・各種調整

・平成30年度一般公募助成選考

(公益財団法人北海道新聞社会福祉振興基金 平成30年度第4回評議員会にて審査)

と き 平成30年7月23日

ところ 札幌市 北海道新聞社

出席者 15名

選考結果

	件数	金額
申請状況	30件	10,386,000円
決定状況	24件	7,505,000円

(イ) 札幌ユネスコ協会への協力

・第1回担当者会議

と き 平成30年7月25日

ところ 札幌市 かでる2.7

・カレンダー寄贈受付

と き 平成31年1月6日、7日

ところ 札幌市 かでる2.7

寄贈数 カレンダー・手帳 約45,000部

・カレンダーリサイクル市

と き 平成31年1月8日～10日

ところ 札幌市 かでる2.7、札幌駅前通地下歩行空間

来場者 約12,000名

協力ボランティア 591名 (のべ)

寄付金 3,767,838円

(ウ) セブン-イレブン-ジャパン、北海道との商品寄贈による社会福祉貢献事業の実施

・セブン-イレブン-ジャパン・本会・北海道との連携事業に関する協定締結式

と き 平成31年3月27日

ところ 札幌市 知事会議室

出席者 11名

(3) 福祉教育活動の充実強化

① 福祉教育専門委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	6月26日 札幌市 かでる2.7	7名	・平成29年度福祉教育関係事業報告について ・平成30年度福祉教育関係事業計画について ・平成30年度福祉教育研究集会（ボランティア愛ランド北海道2018 in おたる）の分科会について ・平成30年度全道福祉の学習推進セミナーについて ・福祉の学習推進パンフレットについて
2	9月18日 札幌市 かでる2.7	7名	・学童・生徒のボランティア活動普及事業協力校の視察について ・平成30年度全道福祉の学習推進セミナーについて ・福祉の学習推進パンフレットについて
3	11月30日 札幌市 かでる2.7	6名	・平成30年度福祉教育関係事業実施状況報告について ・平成30年度全道福祉の学習推進セミナーについて ・学童・生徒のボランティア活動普及事業 平成31年度協力校の選定について ・次期福祉教育専門委員会委員の構成について ・平成31年度福祉教育関係事業計画（案）について

② 学童・生徒のボランティア活動普及事業

ボランティア協力校の指定

(ア) (対象) 指定数

継続（平成28～30年度）〔第37期〕 9校

継続（平成29～31年度）〔第38期〕 5校

新規（平成30～32年度）〔第39期〕 10校

(イ) 助成額

(第37期～第39期)

短期指定(1年) 30千円

中期指定(3年) 100千円

(ウ) 協力校への視察

a 小樽市指定地域福祉教育懇談会

と き 平成30年12月1日

ところ 小樽市 小樽市総合福祉センター

内 容 ・学童・生徒実践発表(手宮中央小学校、潮見台中学校、北陵中学校)

・グループ懇談

・提言・まとめ

出席委員 児玉 稔(北海道文教大学人間科学部こども発達学科講師)

b 滝川市立明苑中学校: 廃品回収による収益を活用した幼稚園・保育所へのプレゼント贈呈

と き 平成30年12月14日

ところ 滝川市 滝川市立明苑中学校、滝川中央保育所

内 容 ・保育所へのプレゼント贈呈視察

・意見交換、情報交換

出席委員 久保 大輔(北海道教育庁生涯学習推進局生涯学習課主査)

(エ) 活動報告書の作成

・学童・生徒のボランティア活動普及事業協力校(第37期及び第39期単年度指定のみ) 報告書の作成 450部

③ 全道福祉の学習推進セミナーの開催

と き 平成31年1月10日

ところ 札幌市 かでる2.7

参加者 42名

内 容 ・講義「体験学習が福祉教育に与える影響について」

講師 佐々木明美(恵み野子どもの集う場所「フーレめぐみの」子育て支援センター長)

・実践発表「体験学習を行う際の工夫について」

発表 武田 大悟(社会福祉法人普仁会事務次長)

永井 将史(社会福祉法人普仁会相談課長補佐)

島 信一郎(インクルーシブ友の会代表)

辰野 忠輝(五稜郭特別支援学校教諭)

・グループ演習「体験学習の組立てを考える」

進行 穴戸 敏雄(北海道岩見沢農業高等学校教諭)

佐藤 聡(札幌市社協ボランティア振興課長)

・成果発表・評価「私たちの考える体験学習を行う際の工夫」

④ 福祉教育活動研究集会(ボランティア愛ランド北海道2018 in おたる)の開催(再掲)

⑤ 福祉の学習推進資料の発行

福祉の学習推進パンフレット 4,500部

(4) 北海道災害ボランティアセンターの運営

① 北海道災害ボランティアセンターの運営

(ア) 災害時における被災地への支援

a 平成30年7月豪雨による被害への対応(現地調査及び助言)

と き 平成30年7月4日

ところ 旭川市及び深川市

内 容 現地調査、助言、及び情報発信等後方支援

b 胆振東部地震への被害対応(災害ボランティアセンターの立ち上げ・支援)

9月6日に発災した被災地(厚真町、むかわ町、安平町) 社協において、災害ボランティアセンターが設置されたことから、その運営支援にあたりとともに、道内各市町村社協に職員の派遣を要請し、各町災害ボランティアセンターへ支援を行い、各町でのボランティアの受け入れ、被災者宅等へのニーズ調査、資機材確保等の活動を行った。

	厚真町	安平町	むかわ町	合計
ボランティア数(延べ)	4,780	4,999	3,103	12,822
市町村社協 人数(延べ)	399	264	405	1,068

職員派遣	社協数※1	41	27	34	102
道社協職員派遣人数(延べ)※2		40	34	32	106

※1 同一社協による複数町支援あり

※2 道社協職員による3町巡回支援(計10名)は含まない

※3 上記は平成31年3月31日現在の数字

c 胆振東部地震3町災害ボランティアセンター情報共有会議の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	9月19日 厚真町 災害ボランティア センター	7名	・各町の課題等について ・行政・各種団体等の連携について ・今後の見通しについて
2	9月26日 厚真町 災害ボランティア センター	9名	・各町の現状と予定について ・その他
3	10月4日 厚真町 災害ボランティア センター	4名	・今後の災害ボラセン活動について ・今後の被災者支援について ・社協通常業務について ・共同募金活動について
4	11月15日 厚真町 災害ボランティア センター	8名	・災害ボラセン活動の見通しについて ・被災者に対する生活支援について

(イ) 災害時の広域ネットワークの構築

a 災害ボランティアネットワーク会議の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	6月28日 札幌市 かでの2. 7	10名	・北海道災害ボランティアセンター事業取組状況について ・道外における災害対応や最新のトピック情報について ・災害ボランティア受入体制調査結果(速報)及び課題、対応について ・災害ボランティアネットワーク構成団体の活動内容について ・実働可能な災害ボランティアネットワーク体制に向けた意識の共有について
2	9月13日 札幌市 かでの2. 7	13名	・胆振東部地震災害ボランティアに関する意見交換会 ・JVOAD(特定非営利活動法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク会議)からの報告 ・災害ボランティアにかかる各団体の状況報告
3	9月20日 札幌市 かでの2. 7	20名	・胆振東部地震災害ボランティアに関する意見交換会 ・災害ボランティアネットワーク構成団体、NPOの活動状況について ・被災地災害ボランティアセンターの活動状況と課題について
4	3月6日 札幌市 北海道第2水産ビル	15名	・北海道胆振東部地震における災害ボランティア活動について ・各団体からの活動報告(北海道胆振東部地震関連) ・各団体から提出された課題について ・北海道災害ボランティアネットワーク構成機関の連携・協働に関する課題について

b 災害ボランティア組織連携会議の開催

地区	とき、ところ	参加者	内 容
石狩	11月27日 札幌市 北農健保会館	30名	・行政説明「災害ボランティアの受け入れについて」 説明 金安 淳(石狩振興局地域創生部地域政策課主査) ・説明「災害ボランティアセンター設置運営マニュアルの整備等について」 説明 道社協地域福祉部長 ・報告「北海道胆振東部地震における各NPOの対応について」 報告 定森 光(北海道NPOサポートセンター理事) ・情報交換

渡島	11月9日 函館市 渡島合同庁舎	27名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政説明「災害ボランティアの受け入れについて」 説明 伊勢谷寛士（渡島総合振興局地域創生部地域政策課主査）</li> <li>・説明「災害ボランティアセンター設置運営マニュアルの整備等について」 説明 道社協地域福祉部市民活動担当課長</li> <li>・報告「災害復旧支援や仕組みづくり等の取組について」 報告 丸藤 競（NPOサポートはこだて事務局長）</li> <li>・情報交換</li> </ul>
檜山	11月26日 江差町 檜山振興局	19名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政説明「災害ボランティアの受け入れ体制の整備について」 説明 浅田 裕（檜山振興局地域創生部地域政策課主査）</li> <li>・説明「災害ボランティアセンター設置運営マニュアルの整備等について」 説明 道社協地域福祉部地域福祉課主査</li> <li>・報告「自主防災組織と地域づくりについて」 報告 武下 秀雄（函館市自主防災組織ネットワーク協議会会長）</li> <li>・情報交換</li> </ul>
後志	12月5日 倶知安町 ホテル第一会館	60名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政説明「災害ボランティアの受け入れについて」 説明 阿良 浩司（後志総合振興局地域創生部地域政策課主査）</li> <li>・説明「災害ボランティアセンター設置運営マニュアルの整備等について」 説明 道社協地域福祉部地域福祉課主査</li> <li>・報告「災害復旧支援や仕組みづくり等の取組について」 報告 丸藤 競（NPOサポートはこだて事務局長）</li> <li>・情報交換</li> </ul>
空知	11月19日 岩見沢市 岩見沢市民会館	57名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政説明「災害ボランティアの受け入れについて」 説明 川上慎一郎（空知総合振興局地域創生部地域政策課主査）</li> <li>・説明「災害ボランティアセンター設置運営マニュアルの整備等について」 説明 道社協地域福祉部市民活動担当課長</li> <li>・報告「NPOにおける災害支援の取組」 報告 定森 光（北海道NPOサポートセンター理事）</li> <li>・情報交換</li> </ul>
上川	12月11日 旭川市 大雪クリスタルホール	46名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政説明「災害ボランティアの受け入れについて」 説明 中田 貴之（上川総合振興局地域創生部地域政策課主査）</li> <li>・説明「災害ボランティアセンター設置運営マニュアルの整備等について」 説明 道社協地域福祉部地域福祉課主査</li> <li>・報告「災害復旧に対応した社協事例～旭川市大雨被害から～」 報告 道社協上川地区事務所長</li> <li>・情報交換</li> </ul>
留萌	11月7日 羽幌町 はぼろ温泉サンセットプラザ	33名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政説明「災害ボランティアの受け入れについて」 説明 岩坂 康史（留萌振興局地域創生部地域政策課主査）</li> <li>・説明「災害ボランティアセンター設置運営マニュアルの整備等について」 説明 道社協地域福祉部市民活動担当課長</li> <li>・報告「胆振東部地震被災地社協支援に参加して」 報告 鈴木 出（留萌市社協主事）</li> <li>・情報交換</li> </ul>
宗谷	10月23日 稚内市	27名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政説明「災害ボランティアの受け入れについて」 説明 西澤 卓哉（宗谷総合振興局地域創生部地域政策課</li> </ul>

	宗谷総合振興局		<p>主査)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・説明「災害ボランティアセンター設置運営マニュアルの整備等について」 説明 道社協地域福祉部市民活動担当課長</li> <li>・報告「全国災害ボランティア支援団体ネットワークについて」 報告 長嶋 正明 (旭川NPOサポートセンター理事)</li> <li>・情報交換</li> </ul>
網走	12月12日 網走市 網走湖荘	31名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政説明「災害ボランティアの受け入れについて」 説明 瀧 一晃 (オホーツク総合振興局地域創生部地域政策課主査)</li> <li>・説明「災害ボランティアセンター設置運営マニュアルの整備等について」 説明 道社協地域福祉部地域福祉課主査</li> <li>・情報交換</li> </ul>
胆振	3月22日 室蘭市 室蘭プリンスホテル	41名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政説明「災害ボランティアの受け入れについて」 説明 中島 正博 (胆振総合振興局地域創生部地域政策課主査)</li> <li>・説明「災害ボランティアセンター設置運営マニュアルの整備等について」 説明 道社協地域福祉部市民活動担当課長</li> <li>・報告「NPOにおける災害支援の取組」 報告 石崎 勝彦 (室蘭市市民活動センター主任)</li> <li>・情報交換</li> </ul>
日高	12月13日 新ひだか町 新ひだか町社協研修室	31名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政説明「災害ボランティアの受け入れについて」 説明 飛驒 剛 (日高振興局地域創生部地域政策課主任)</li> <li>・説明「災害ボランティアセンター設置運営マニュアルの整備等について」 説明 道社協地域福祉部長</li> <li>・報告「災害救護活動の取り組みについて」 報告 中津川 博 (災害救援ひのきしん隊日高支部隊長) 伊藤 勇二 (浦河青年会議所理事長)</li> <li>・情報交換</li> </ul>
十勝	8月21日 帯広市 十勝総合振興局	59名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政説明「災害ボランティアの受け入れについて」 説明 金澤 正周 (十勝総合振興局地域創生部地域政策課)</li> <li>・説明「災害ボランティアの受け入れについて」 説明 道社協地域福祉部地域福祉課主査</li> <li>・情報交換</li> </ul>
釧路	11月28日 釧路市 釧路センチュリー キャッスルホテル	34名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政説明「災害ボランティアの受け入れについて」 説明 河村 晃 (釧路総合振興局地域創生部地域政策課主任)</li> <li>・説明「災害ボランティアセンター設置運営マニュアルの整備等について」 説明 道社協地域福祉部地域福祉課主査</li> <li>・報告「災害支援に果たすNPOの役割と中間支援ネットワーク」 報告 辻川 実 (釧路市民活動センターわっと事務局長)</li> <li>・情報交換</li> </ul>
根室	11月6日 根室市 北方四島交流施設 ニホロ	21名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政説明「災害ボランティアの受入体制の整備について」 説明 横山 尚也 (根室振興局地域創生部地域政策課主査)</li> <li>・説明「災害ボランティアセンター設置運営マニュアルの整備等について」 説明 道社協地域福祉部長</li> <li>・報告「災害復旧支援の活動について」 報告 垂井 強志 (根室市社協主事) 辻川 実 (釧路市民活動センターわっと事務局長)</li> <li>・情報交換</li> </ul>



- c 災害時または災害予測時における近隣市町村間及び道社協と市町村社協間のネットワークの構築
  - ・災害救援活動の支援に関する協定（道社協⇔市町村社協）締結社協数 179か所(3月4日に全市町村社協と締結完了)
- d 北海道災害関係事業への参画・協力【別表Ⅰ－２－④】
- e 北海道胆振東部地震NPO情報共有会議への出席【別表Ⅰ－２－⑤】
- (ウ) 市町村社協等の災害対策への支援
  - a 災害ボランティアセンター運営マニュアル策定指針の策定、普及啓発
  - b 市町村災害ボランティアセンター設置・運営訓練の実施【新規】
    - と き 平成30年11月11日
    - ところ 帯広市 帯広市グリーンプラザ
    - 参加者 87名
    - 内 容 「ニーズ受付訓練、非常食の試食、運営シミュレーション、全体振り返り・講評」
    - 講師 垣貫 紀彦（一般社団法人ピースボート災害ボランティアセンター）

(エ) 災害情報の充実

② 災害ボランティアコーディネーターの養成

(ア) 災害ボランティアコーディネーター養成・資質向上研修会の開催

地区	とき、ところ	参加者	内 容
苫小牧	7月19日、20日 苫小牧市 苫小牧市文化会館	14名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基調説明「本研修の意図」 講師 道社協地域福祉部地域福祉課主査</li> <li>・講義「災害ボランティア入門」「災害ボランティアセンターの概要とその設置意義」 講師 合田 茂広（一般社団法人ピースボート災害ボランティアセンター）</li> <li>・演習「災害ボランティアセンターの運営を体感しよう」 講師 合田 茂広（一般社団法人ピースボート災害ボランティアセンター）</li> <li>講師 ディアッロ亜紀（一般社団法人ピースボート災害ボランティアセンター）</li> </ul>
札幌	10月15日、16日 札幌市 北農健保会館	54名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基調説明「本研修の意図」 講師 道社協地域福祉部地域福祉課主査</li> <li>・講義「災害ボランティア入門」「災害ボランティアセンターの概要とその設置意義」 講師 合田 茂広（一般社団法人ピースボート災害ボランティアセンター）</li> <li>・演習「災害ボランティアセンターの運営を体感しよう」 講師 合田 茂広（一般社団法人ピースボート災害ボランティアセンター）</li> <li>講師 垣貫 紀彦（一般社団法人ピースボート災害ボランティアセンター）</li> </ul>
北見	1月15日～16日 北見市 ホテル黒部	26名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基調説明「本研修の意図」 講師 道社協地域福祉部地域福祉課主査</li> <li>・講義「災害ボランティア入門」「災害ボランティアセンターの概要とその設置意義」 講師 合田 茂広（一般社団法人ピースボート災害ボランティアセンター）</li> <li>・演習「災害ボランティアセンターの運営を体感しよう」 講師 合田 茂広（一般社団法人ピースボート災害ボランティアセンター）</li> <li>講師 垣貫 紀彦（一般社団法人ピースボート災害ボランティアセンター）</li> </ul>

(イ) 初期支援チーム（先遣隊）研修会の開催

- と き 平成30年12月3日
- ところ 札幌市 かでる2.7
- 参加者 46名
- 内 容 ・基調説明「本研修の意図・初期支援チームの設置経緯」

- 説明 道社協地域福祉部地域福祉課主査
- ・鼎談「災害ボランティアセンター運営・支援を振り返って」  
登壇者 垣貫 紀彦（一般社団法人ピースボート災害ボランティアセンター）  
北川 進（宮城県社協震災復興・地域福祉部震災復興支援室主幹）  
會田 豊（清水町社協総務係長）
  - ・講義・演習「災害ボランティアセンター運営の要素と支援者が留意すべき点」  
講師 垣貫 紀彦（一般社団法人ピースボート災害ボランティアセンター）

【別表Ⅰ－２－①】地区ボランティア活動推進会議の開催

地区	とき、ところ	出席者	内 容
石狩	6月4日 札幌市 かでの2. 7	14名	〔第1回石狩地区ボランティア活動推進会議〕 ・平成29年度石狩地区ボラネット推進事業実施結果報告について ・ボランティア愛ランド北海道の開催について ・平成30年度石狩地区ボラネット推進事業について ・平成29年度北海道災害ボランティアセンター事業の動きについて
	1月8日 札幌市 かでの2. 7	17名	〔第2回石狩地区ボランティア活動推進会議〕 ・平成30年度石狩地区ボラネット推進事業結果報告について ・胆振東部地震への対応について ・平成31年度石狩地区ボラネット推進事業について ・石狩地区ボラネット協議会役員の改選について ・道社協ボランティア部会員の選任について
渡島	4月23日 函館市 渡島合同庁舎	19名	〔第1回渡島地区ボランティア活動推進会議〕 ・平成29年度事業実施状況・決算報告について ・平成30年度事業計画（案）・予算（案）について ・道社協ボランティア部会員の選任について ・平成30年度渡島管内ボランティア活動研究協議会について
	3月27日 函館市 渡島合同庁舎	18名	〔第2回渡島地区ボランティア活動推進会議〕 ・平成30年度事業実施状況・決算見込について ・平成31年度事業計画（案）・予算（案）について ・2019年度渡島地区ボラネット推進事業について
檜山	5月15日 江差町 江差町地域振興センター	12名	〔第1回檜山地区ボラセンティア活動推進会議〕 ・平成30年度道社協ボランティア関係事業計画について ・平成30年度檜山地区ボランティア活動推進会議の構成員等について ・平成30年度檜山地区ボラネット推進事業の取組について
後志	11月11日 倶知安町 ホテル第一会館	136名	〔後志地区ボランティア活動推進会議（研修会）〕 ・講演「もっと素敵にレクリエーション」 講師 南部 広司（ケアレクリエーション倶楽部代表） ・全体会 司会 小野 幸子（地区V連絡協議会長）
空知	11月2日 岩見沢市 岩見沢市文化センター	32名	〔平成30年度空知地区ボランティア活動推進会議〕 ・平成31年度地区ボランティア活動推進会議、セミナーについて ・道社協ボランティア部会の部会員の選出について ・情報交換・意見交換
上川	8月20日 旭川市 上川合同庁舎	38名	〔かみかわボラネット推進事業 第1回かみかわボラネット23〕 ・平成29年度かみかわボラネット推進事業報告について ・平成30年度かみかわボラネット推進事業の進め方について ・各市町村におけるボランティア活動・事業推進にかかる諸課題について
	2月25日 旭川市 ときわ市民ホール	34名	〔かみかわボラネット推進事業 第2回かみかわボラネット23〕 ・平成30年度かみかわボラネット推進事業実施状況報告について ・平成31年度かみかわボラネット推進事業の進め方について ・各市町村におけるボランティア活動・事業推進にかかる諸課題について
留萌	4月21日 羽幌町 羽幌町中央公民館	18名	〔留萌管内ボランティア連絡協議会総会〕 ・平成29年度事業報告・収支決算報告・監査報告について ・平成30年度事業計画（案）・収支予算（案）について

宗谷	4月19日 稚内市 ポートサービスセンター	14名	〔第1回宗谷地区ボランティア活動推進会議〕 ・平成30年度事業計画（案）について ・宗谷地区ボラネット推進事業について ・市町村ボランティア活動情報交流について
	8月25日 浜頓別町 保健福祉総合センター	16名	〔第2回宗谷地区ボランティア活動推進会議〕 ・市町村ボランティア活動の様子・課題について ・平成30年度ボラネット事業の反省について ・平成31年度ボラネット事業について
網走	6月14日 網走市 エコセンター	21名	・役員補選について ・平成29年度事業報告について ・平成30年度事業計画（案）について ・平成30年度オホーツク圏市民活動ボランティアフォーラムの開催について ・平成31年度オホーツク圏市民活動ボランティアフォーラムの日程について
	1月31日 網走市 オホーツク合同庁舎内会議室	21名	・平成30年度事業報告 ・平成31年度事業計画（案） ・平成31年度オホーツク圏市民活動ボランティアフォーラムの開催について ・役員の改選について
胆振	5月10日 室蘭市 室蘭市社協会議室	22名	〔第1回胆振地区ボランティア活動推進会議〕 ・平成30年度ボラネット事業・ボランティアばんざい in 胆振のテーマ、実践報告の推薦について ・ボランティア愛ランド北海道 in おたる2018の内容について ・平成30年度ボランティア関連事業について ・災害ボランティア組織連携会議の今後の展開について
	8月27日 室蘭市 室蘭市社協会議室	16名	〔第1回胆振地区ボランティア活動推進会議〕 ・ボランティア愛ランド北海道2018 in おたるの開催について ・ボランティア愛ランド北海道の実施に係る確認事項について ・平成30年度ボラネット事業ボランティアばんざい in 胆振の進捗状況について ・平成30年度ボラネット事業ボランティアばんざい in 胆振の実践発表について ・次年度の開催地、テーマについて
日高	5月8日 新ひだか町 新ひだか町社協	13名	〔第1回ボランティア推進会議及び第1回ボラスキル実行委員会〕 ・平成30年度ボラネット・スキルアップ事業の具体的内容について ・新ひだか町農業雪害ボランティア活動報告について 報告者 中川 睦季（新ひだか町社協地域福祉課長） ・全体協議（意見交換・情報共有）
	2月20日 新ひだか町 新日高町社協	16名	〔第2回ボランティア活動推進会議〕 ・平成30年度ボラネット・スキルアップ事業のふり返しについて ・平成31年度ボラネット・スキルアップ事業について ・役員の選出について
十勝	6月1日 帯広市 グリーンプラザ	13名	・平成29年度決算・事業及び監査報告について ・平成30年度予算及び事業計画について
	7月9日 帯広市 グリーンプラザ	14名	・とかちボランティアプラザ研修会について
	9月10日 帯広市 グリーンプラザ	13名	・とかちボランティアプラザ研修会について
	10月31日 帯広市 グリーンプラザ	13名	・とかちボランティアプラザ研修会について

	3月19日 帯広市 グリーンプラザ	13名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度とちかわボランティア研修交流会実施報告について</li> <li>・平成30年度収支決算見込について</li> <li>・平成31年度事業計画（案）・収支予算（案）について</li> </ul>
釧路	5月18日 釧路市 釧路市生涯学習センター	21名	[第1回釧路地区ボランティア活動推進会議] <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア部会参加・動向報告について</li> <li>・平成30年度釧路地区ボランティアネットワーク推進事業について</li> <li>・平成30年度釧路地区ボランティアネットワーク研修について</li> <li>・市町村ボランティア活動報告について</li> </ul>
	8月24日 鶴居村 鶴居村総合センター	21名	[第2回釧路地区ボランティア活動推進会議] <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度釧路地区ボランティアネットワーク推進事業について</li> <li>・午後の研修展開について</li> </ul>
	2月12日 釧路市 釧路市生涯学習センター	23名	[第3回釧路地区ボランティア活動推進会議] <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度釧路地区ボランティアネットワーク推進事業の推進状況について</li> <li>・2019年度釧路地区ボランティアネットワーク推進事業の展開について</li> <li>・市町村ボランティア活動報告について</li> </ul>
根室	6月27日 中標津町 総合福祉センター	10名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度ボランティア部会総会の報告について</li> <li>・平成30年度根室地区ボランティア研修会の内容と予算について</li> <li>・情報交換</li> </ul>
	3月20日 標津町 保健福祉センター	8名	[第2回根室地区ボランティア活動推進会議] <ul style="list-style-type: none"> <li>・2019年度根室地区ボランティア研修会の内容と予算について</li> <li>・情報交換</li> </ul>

【別表Ⅰ－２－②】地区ボラネット事業の開催

地区	とき、ところ	出席者	内 容
石狩	7月11日 新篠津村 自治センター	81名	[石狩地区ボラネット・スキルアップ研修会] <ul style="list-style-type: none"> <li>・講演「認知症の世界」 講師 瀬戸山久恵（特別養護老人ホーム新篠津福祉園居宅介護支援係長）</li> <li>・実技「介護予防体操」 講師 窪田 久美（特別養護老人ホーム新篠津福祉園看護係長）</li> <li>・情報交換</li> </ul>
渡島	9月6日（七飯町）		中止
檜山	10月5日 乙部町 乙部町公民館	74名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・我が町のボランティア事情</li> <li>・講演「ボランティア活動の現状について」 講師 丸藤 競（函館市地域交流まちづくりセンター長）</li> </ul>
後志	5月13日 倶知安町 ホテル第一会館	119名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演「日赤 災害時高齢者生活支援講習」～もしもの時の、じぶんの安全 みんなの安全・自助・共助を考えてみよう～ 講師 原田 由美（日本赤十字社北海道支部健康生活支援講習指導員）</li> <li>・展示・説明「防災パネルダンボールベッド」 講師 一般社団法人北海道開発技術センター</li> <li>・全体協議</li> </ul>
空知	11月2日 岩見沢市 岩見沢市文化センター	144名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演「災害ボランティアについて」 講師 山口 幸雄（災害救援ネットワーク北海道代表）</li> <li>・実践発表1「ひとみの会の活動状況について」 発表 田村 弘子（ボランティアサークルひとみの会会長）</li> <li>・実践発表2「明るく、楽しく、無理はせず！ ～地域に密着したボランティアに徹して～」 発表 海老田昌子（深川市赤十字奉仕団 委員長）</li> </ul>
上川	11月7日 富良野市 富良野市地域人材開発センター	58名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演「障害者スポーツについて」 講師 柏川 貴彦（旭川リバーズ代表）</li> <li>・実技「車イスバスケットの体験実施」 指導 旭川リバーズ</li> </ul>
	11月11日	48名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演「障がい者スポーツを通じての活動」～歴史と今～</li> </ul>

	旭川市 ときわ市民ホール		講師 五十嵐真幸(カムイ大雪バリアフリースターセンター) ・体験 「みんなで体験！ボッチャ！！」 講師 五十嵐真幸(カムイ大雪バリアフリースターセンター)
	11月18日 士別市 士別市勤労者センター	62名	・講話・体験「サフォーク脳活塾体験会」 講師：森 悠亮(士別市いきいき健康センター主査) ・体験 パラリンピック競技「ボッチャ」を楽しもう！ 指導 士別市ボランティアセンター
留萌	10月28日 増毛町 オーベルジュましけ	109名	・講演「みんなでつくろう お互いさまの地域」 ・体験型ワークショップ「お互いさまの助け合い～助け合い体験ゲーム」 講師 翁川 由希(公益財団法人さわやか福祉財団ふれあい推進事業担当リーダー)
宗谷	8月25日 浜頓別町 保健福祉総合センター	69名	・講義「北海道における子どもの貧困対策について」 講師 葛西 直樹(宗谷総合振興局保健環境部社会福祉課主幹兼子ども子育て支援室長) ・実践報告「ふらっとの現状と課題～これからについて」 講師 山口 俊哉(浜頓別町社協地域福祉係長) ・実践報告「地域食堂の現状とこれからについて」 講師 渡辺 由起子(株式会社自由起画「地域食堂コミレス・かふえ・トントン」代表取締役)
網走	11月10日 北見市 端野町公民館	249名	・実践発表 発表者 NPO 法人絆一美幌 北見商科高等専修学校 ボランティアグループ折りづる会 網走桂陽高等学校 ・分科会「あなたも納得！様々な体験を通して地域活動に生かそう」 第1分科会「笑いヨガ」 講師 森実 啓子 第2分科会「レクリエーション」 講師 北見市レクリエーション協会 第3分科会「マジック体験」 講師 西垣 良克 第4分科会「ふまねっと」 講師 鶴花会
胆振	9月21日(白老町)		中止
日高	11月4日 新ひだか町 新ひだか町公民館	54名	〔日高地区ボラネット・スキルアップ事業〕 ・講演「災害への最大の備えについて」 講師 野表 寛一(新ひだか町総務企画部総務課主査) 講師 上山 佳宏(日高中部消防組合救急救助課救急係主査) ・災害食調理実習(ポリ袋クッキング)「ブレーンオムレツ作り」及び災害備蓄食品の試食について 指導 道社協日高地区事務所長 ・説明「北海道災害ボランティアセンターの活動について」 報告 道社協地域福祉課主査 ・レクリエーション「防災ウルトラクイズ」及び災害備蓄用品の展示説明 指導 飛驒 剛(日高振興局地域創生部地域政策課主任) ・ボランティアカフェ「ワークシートによる意見交換・情報共有」
十勝	11月17日 音更町 ホテル大平原	230名	・講演「地域に求められるこれからのボランティア」 講師 池田 ひろみ(北海道総合福祉研究センター事務局長) 分科会 ・「ボランティアを育てる仕掛けづくりとは」 講師 池田ひろみ(北海道総合福祉研究センター事務局長) ・「消費者啓発寸劇講演悪質商法に遭わないために」 講師 芽室町寸劇サークル「仲間」 ・「笑いヨガの自分でできる健康体操」 講師 千葉 養子(日本笑いヨガ協会講師)

釧路	8月24日 鶴居村 鶴居村総合センター	141名	<p>〔釧路地区ボランティア研修会〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パネルディスカッション「地域食堂・子ども食堂の実践から学ぶ～子ども・子育て支援と住民支援活動～」</li> </ul> <p>パネラー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・加藤 眞緒（釧路町くしろ子ども食堂「いただきます」・きずなネットワーク代表）</li> <li>・笹島 久美（弟子屈町子ども食堂「キッチン・みちくさ」・待合室「みちくさ」事務局長）</li> <li>・松田恵美子（釧路市みはら・かがやき食堂実行委員長・いちりんネットワーク代表）</li> </ul> <p>コーディネーター 石割 宗仁（釧路市ボランティア連絡協議会副会長）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動報告「生活支援コーディネーターとは何をやる人か？」</li> </ul> <p>報告者 柏木由起子（厚岸町社協生活支援コーディネーター） 高瀬 仁（鶴居村社協生活支援コーディネーター）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループワーク「わたしたちの『地域共生社会』を目指して！」</li> </ul> <p>ファシリテーター 高砂 弥生（釧路地区ボランティア活動推進会議議長）</p>
根室	3月20日 標津町 保健福祉センター	29名	<p>〔根室地区ボラネット・スキルアップ研修会〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容「根室地域災害ボランティア組織連携会議」の取り組み内容について「発災初期における圏域内の災害ボランティア体制の構築支援」について</li> </ul> <p>説明 道社協地域福祉部地域福祉課主査</p>

【別表Ⅰ－２－③】ボランティアセンター預託・払出の実施  
金銭預託、払出状況

預 託			払 出		
月／日	預託者氏名	金 額	月／日	払出者氏名	金 額
5月18日	ホクレン事業所長 会	108,170 円	6月22日	上川・後志管内の児童養 護施設 5施設	108,170 円
7月20日	サンマルコ食品チ ャリティ会	1,300,000 円	8月29日	石狩管内の児童養護施 設 7施設	1,300,000 円
9月20日	コープこうべ災害 緊急支援基金運営 委員会	1,000,000 円	11月28日	厚真町・安平町・むかわ 町災害ボランティアセ ンター	1,000,000 円
10月4日	ものまねキャラバ ン	1,000,000 円	11月28日	厚真町・安平町・むかわ 町災害ボランティアセ ンター	1,000,000 円
12月3日	「999人の第九」 の会	50,000 円	12月4日	道社協ボランティア・市 民活動センター	50,000 円
12月26日	東日本大震災復興 支援 松戸・東北交 流プロジェクト 「黄色いハンカチ」	7,685 円	1月下旬	厚真町災害ボランティ アセンター	7,685 円
12月26日	社会福祉法人生活 クラブ	353,698 円	2月5日	北海道ボランティアセ ンター	353,698 円
3月19日	札幌ユネスコ協会	200,000 円	3月19日	道社協	200,000 円
合計	8件	4,019,553 円	合計	22件	4,019,553 円

物品預託、払出状況

預 託		払 出	
月／日 預託者氏名	内 容	月／日 払出者氏名	内 容
9月27日 生命保険協会 札幌協会	福祉巡回車	10月23日 札幌市社協、岩見沢市社協	福祉巡回車2台
11月20日	福祉物品	12月26日	ボッチャセット、アイマスク

生命保険協会 苫小牧協会		苫小牧市社協、室蘭市社協	50個、可動式発電機
11月26日 ホクレン農業協同組合連合会	図書カード	12月5日 道内児童保育施設818施設	図書カード3,000枚
2月14日 株式会社ツルハホールディングス クラシエホールディングス株式会社	車椅子50台	4月中旬 紋別市 道内17市町村社協	車椅子50台
3月11日 アイスクリーム協会	アイスクリーム	5月9日 (札幌市内及び近郊) 特別支援学校25校 児童福祉施設35施設	アイスクリーム
3月11日 株式会社 ツルハホールディングス	テレビが聞けるラジオ 50台	3月14日 北海道老人福祉施設協議会 会員50か所	テレビが聞けるラジオ 50台
合計	6件	合計	950件

【別表Ⅰ－２－④】北海道災害関係事業への参画・協力

回数	とき、ところ	出席者	事業名／協力内容
1	4月9日 札幌市 北海道危機管理センター	道社協地域福祉部市民活動 担当課長、地域福祉課主査	北海道災害対策本部指揮室設置・運営訓練視察
2	5月16日 札幌市 北海道第二水産ビル	道社協事務局次長	北海道防災会議幹事会への参画
3	11月19日 札幌市 札幌ガーデンパレス	道社協地域福祉部長	北海道災害検証会議への参画
4	12月17日 札幌市 北海道第二水産ビル	道社協地域福祉課主査 (代理出席)	北海道防災会議幹事会への参画
5	12月25日 札幌市 ポールスター札幌	道社協地域福祉部長	北海道災害検証会議への参画
6	2月8日 札幌市 ポールスター札幌	道社協地域福祉部長	北海道災害検証会議への参画
7	3月11日 札幌市 ポールスター札幌	道社協地域福祉部長	北海道災害検証会議への参画

【別表Ⅰ－２－⑤】北海道胆振東部地震NPO情報共有会議への出席

回数	とき、ところ	出席者	事業名／協力内容
1	9月13日 苫小牧市 市民活動センター	道社協地域福祉部市民活動 担当課長	第1回北海道胆振東部地震NPO情報共有会議
2	9月20日 苫小牧市 市民活動センター	道社協地域福祉部長地域福祉課主査	第2回北海道胆振東部地震NPO情報共有会議
3	10月5日 札幌市 市民活動プラザ星園	道社協地域福祉部市民活動 担当課長、地域福祉課主査 主査	北海道胆振東部地震NPO情報共有会議（報告会）

4	10月11日 むかわ町 ふれあい町民会館	道社協地域福祉部市民活動 担当課長	第5回北海道胆振東部地震NPO情報共有会議
5	10月18日 安平町 安平町役場	道社協地域福祉部地域福祉 課主査	第6回北海道胆振東部地震NPO情報共有会議
6	10月25日 厚真町 青年センター	道社協地域福祉部地域福祉 課主査	第7回北海道胆振東部地震NPO情報共有会議



### 3 住民福祉活動の推進

道社協では北海道町内会連合会と連携し、町内会・自治会を中心とした安心・安全のまちづくりを推進しており、創立40周年を記念した全道町内会研究大会では、「共に生きる社会づくり～地域共生社会の実現～」をテーマに、全道4ブロックでの研究大会は、「安心・安全な地域づくり・絆づくり」をテーマとして、地域住民を主体にした支えあいづくりについて学んだ。また、道社協、道共募、道町連の3者提唱運動である「ひとりの不幸もみのがさない住みよいまちづくり全道運動」や、「災害に強いまちづくり全道運動」などにもより、町内会・自治会における見守り・助け合い活動を推進した。

#### (1) 住民福祉活動の推進

##### ① 北海道町内会連合会創立40周年記念全道町内会活動研究大会の開催（本会共催）

と き 平成30年5月29日

ところ 札幌市 かでる2. 7

参加者 330名

内 容 ・式典・表彰式

・記念講演「町内会における住みよいまちづくり」

講師 玉野 和志（首都大学東京人文科学研究科教授）

##### ② ブロック別町内会活動研究大会の開催（本会共催）

テーマ「安心・安全な地域づくり・絆づくり」

ブロック	と き	ところ	参加者
道 東	9月19日、20日	根室市、根室市総合文化会館	216名
道 北	10月4日	豊富町、豊富町民センター	129名
道 南	10月17日、18日	江差町、ホテルニューえさし	160名
道 央	11月2日	札幌市白石区、白石区民センター	151名

内 容 ・基調説明「地域福祉推進における町内会・自治会の役割」

説明 北海道町内会連合会事務局

・講演「地域の絆と支え合い」

講師 （全ブロック共通）杉谷 憲昭（NPO法人シーズネット理事）

・分科会 （開催地にて、3つの分科会テーマを選択）

ブロック	テ ー マ
道 東	第1分科会 町内会の福祉活動について考える
道 南	第2分科会 町内会の防災活動について考える
道 央	第3分科会 町内会の育成について考える
道 北	第1分科会 町内会の福祉活動について考える
	第2分科会 町内会の育成について考える
	第3分科会 町内会の環境・衛生について考える

・分科会報告 分科会協議内容報告

##### ③ 「ひとりの不幸もみのがさない住みよいまちづくり全道運動」の推進（本会共催）

・実践地区への活動費助成

42市区町村95実践地区

（単年指定75地区／1実践地区3万円、2年指定20地区／1実践地区5万円）

##### ④ 町内会活動実践者研修会の開催（本会共催）

シリーズ⑱ 町内会の安心・安全マップづくり

と き 平成30年8月7日

ところ 札幌市 北海道第2水産ビル

参加者 163名

内 容 ・実践報告「災害対策・地域福祉の取組み」

報告 鈴木 誠（札幌市北区北王第七町内会長）

・関係団体報告「民生委員児童委員と個人情報」

講師 馬川 友和（公益財団法人北海道民生委員児童委員連盟主査）

・講義「町内会の安心・安全マップづくり～住民支え合いマップによるご近所福祉のすすめ～」

講師 木原 孝久（住民流福祉総合研究所長）

・グループワーク

#### 4 明るい長寿社会づくりの推進

富山県で開催された全国健康福祉祭（ねんりんピック）では、道内から 21 種目に 134 名の選手を派遣し、各種目で優秀な成績を収め、高齢者の健康意識と生きがいの高揚が図られた。

地域活動等推進づくり事業においては、生きがいづくりクリエイター養成講座の開催を通して、地域での自主的な事業運営・企画ができる人材の養成を行ったほか、自主企画事業では自主活動グループの立ち上げ支援を行っており、それぞれのグループが特色を生かし、地域に根差した活動を実践している。

また、シニアリーダー育成、高齢者の仲間づくり事業などにも取り組み、併せて長寿社会に対応した基盤づくりを促進した。

##### （１） 北海道長寿社会推進センターの運営

###### ① 北海道長寿社会推進センター運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	5月22日 札幌市 かでの2. 7	6名	・平成29年度明るい長寿社会づくり推進事業実施報告について ・平成30年度明るい長寿社会づくり推進事業の推進について
2	3月14日 札幌市 かでの2. 7	6名	・平成30年度明るい長寿社会づくり推進事業実施報告について ・平成31年度明るい長寿社会づくり推進事業の推進について

##### （２） 高齢者のスポーツ・健康づくり・組織づくり事業の推進

###### ① 全道高齢者スポーツ等大会の開催

全道高齢者スポーツ等大会の開催【別表Ⅰ－４－①】

###### ② 全道・全国スポーツ等大会運営連絡会議の開催

と き 平成30年5月30日

ところ 札幌市 かでの2. 7

出席者 7名

内 容 ・第30回全国高齢者スポーツ等大会について  
・第31回全国健康福祉祭とやま大会について  
・第32回全国健康福祉祭わかやま大会について

###### ③ 全国健康福祉祭への選手等の派遣

と き 平成30年11月3日～6日

ところ 富山県内10市4町1村

派遣選手合計 134名 21種目

（参加種目及び派遣選手数内訳）

参加種目	派遣選手数	参加種目	派遣選手数
卓球	8名	ボウリング	2名
テニス	6名	ソフトバレーボール	7名
ソフトテニス	6名	パークゴルフ	4名
ソフトボール	14名	サッカー	20名
ゲートボール	18名	水泳	4名
ペタンク	3名	ウォークラリー	5名
ゴルフ	3名	ダンススポーツ	4名
マラソン	5名	囲碁	2名
弓道	8名	将棋	3名
剣道	5名	健康マージャン	4名
グラウンド・ゴルフ	3名		

###### ④ ニュースポーツ指導員の養成

###### a 実施種目 カーリンコン

と き 平成30年11月9日

ところ 釧路市 第2老人福祉センター

参加者 48名

###### b 実施種目 ラダーゲッター、室内ペタンク

と き 平成30年11月29日

ところ 旭川市 いきいきセンター神楽

参加者 8名

(3) 地域活動等推進組織づくり事業の実施

① 生きがいづくりクリエイターの養成【別表Ⅰ-4-②】

② 自主企画事業の実施【別表Ⅰ-4-③】

(ア) 実施内容

- ・決定事業（指定2年目）9事業【2年間助成】
- ・決定事業（指定1年目）5事業【単年度助成】
- ・自主企画事業PRチラシの作成 6, 540部
- ・報告書の作成 3, 100部

(イ) 自主企画事業審議委員会の開催

と き 平成30年8月1日

ところ 札幌市 かでる2. 7

出席者 4名

- 内 容
- ・事業視察について
  - ・座談会の開催について
  - ・事業報告書について
  - ・自主企画事業のアンケート調査について
  - ・平成31年度以降の自主企画事業について
  - ・今後のスケジュールについて

(ウ) 指定団体への視察の実施

a と き 平成30年9月28日

ところ 苫小牧 のぞみコミュニティセンター

- 事業名
- ・ストレッチ体操の会
  - ・意見交換、情報交換

出席委員 喜多 一郎（道社協自主企画事業審議委員会委員）

b と き 平成30年10月3日

ところ 北広島市 特定非営利活動法人ゆとりの個人宅

- 事業名
- ・地域の居場所づくり事業
  - ・意見交換、情報交換

出席委員 小山 忠弘（道社協自主企画事業審議委員会委員長）

c と き 平成30年10月6日

ところ 美幌町 美幌地域用水広報館

- 事業名
- ・笑って・動いて・考えて生き生き人生
  - ・意見交換、情報交換

出席委員 千秋 憲博（道社協自主企画事業審議委員会委員）

d と き 平成30年10月29日

ところ 八雲町 八雲町公民館

- 事業名
- ・シニア yoga サークル
  - ・意見交換、情報交換

出席委員 喜多 一郎（道社協自主企画事業審議委員会委員）

e と き 平成30年11月16日

ところ 洞爺湖町 あぶた読書の家

- 事業名
- ・お話し会、絵本・紙芝居の読み聞かせ
  - ・意見交換、情報交換

出席委員 小山 忠弘（道社協自主企画事業審議委員会委員長）

f と き 平成30年12月14日

ところ 函館市 ひばりが丘町会集会所

- 事業名
- ・ふまねっとカフェの会
  - ・意見交換、情報交換

出席委員 小山 忠弘（道社協自主企画事業審議委員会委員長）

g と き 平成30年12月18日

ところ 旭川市 9区愛郷会館

- 事業名
- ・地域の関係性を再構築する事業
  - ・意見交換、情報交換

出席委員 米津由利子（道社協自主企画事業審議委員会委員）

- h と き 平成30年12月18日  
ところ 旭川市 永山第1団地  
事業名 ・ふれあい見守り助け合い事業  
・意見交換、情報交換

出席委員 米津由利子（道社協自主企画事業審議委員会委員）

- i と き 平成31年1月15日  
ところ 札幌市 つどーむ  
事業名 ・ローンボウルズで若返り！～誰でも気軽に楽しめるスポーツ～  
・意見交換、情報交換

出席委員 米津 由利子（道社協自主企画事業審議委員会委員）

- j と き 平成31年1月22日  
ところ 妹背牛町 11区会館  
事業名 ・いきいき元気・スマイルサロン事業  
・意見交換、情報交換

出席委員 千秋 憲博（道社協自主企画事業審議委員会委員）

（エ）座談会の開催

- と き 平成30年12月4日  
ところ 札幌市 かでる2.7  
参加者 11名  
内 容 ・各団体事業説明  
・自主企画事業に取り組んだことによる地域への効果  
・自主企画事業の運営上の課題  
・事業継続の方向性  
・今後の事業展開について

③ 組織づくり事業の推進

（ア）団体支援

- と き 平成31年2月19日  
ところ 北広島市 北広島市福祉センター  
団体名 きたひろしまシニアパソコン大学  
出席者 道社協市民活動担当課長

④ 仲間づくり事業の推進

（ア）地区別仲間づくり事業の実施と推進

a 抹茶で健康、楽しく茶道を学ぶ会

回数	と き	ところ	出席者数	内 容
1	4月22日	旭川市 神楽公民館	16名	抹茶（薄茶）の飲み方、俳句 の発表等
2	5月20日		15名	
3	6月24日		13名	
4	7月15日		12名	
5	8月19日		14名	
6	9月16日		14名	
7	10月14日		13名	
8	11月18日		18名	
9	12月18日		18名	
10	1月27日		14名	
11	2月17日		31名	
12	3月17日		17名	
合 計			195名	

2) カラオケを学ぶ会～生きがい健康づくりの集い～

- と き 平成30年6月29日  
ところ 旭川市 セブンビル  
参加者 13名  
内 容 昼食会、合唱、カラオケ等

3) 上川圏さわやか講演会

- と き 平成30年9月29日

- ところ 旭川市 北海道立旭川美術館  
参加者 10名  
内 容 “描かれた女たち”展の鑑賞会
- 4) カラオケを学ぶ会～生きがい健康づくりの集い～  
と き 平成30年10月26日  
ところ 旭川市 セブンビル  
参加者 11名  
内 容 昼食会、合唱、カラオケ等
- 5) 朗人笑楽校  
と き 平成30年11月14日  
ところ 帯広市 とかちプラザ  
参加者 8名  
内 容 手遊び、折り紙、レクリエーションゲーム等
- 6) カラオケを学ぶ会～生きがい健康づくりの集い～  
と き 平成31年1月25日  
ところ 旭川市 セブンビル  
参加者 7名  
内 容 昼食会、合唱、カラオケ等
- 7) 上川圏さわやかインドアゴルフ交流大会  
と き 平成31年3月10日(日)  
ところ 上富良野町 上富良野町社会教育総合センター  
参加者 85名  
内 容 インドアゴルフ大会
- b 地区別仲間づくり事業の推進(支援)
- 1) 上川圏シニアリーダー倶楽部総会への出席  
と き 平成30年4月12日  
ところ 旭川市 神楽公民館  
参加者 道社協地域福祉部市民活動担当課長
- 2) 上川圏シニアリーダー倶楽部第1回例会及び研修会への出席  
と き 平成30年7月31日  
ところ 旭川市 神楽公民館  
参加者 道社協地域福祉部市民活動担当課長
- (イ) 仲間づくりや生きがい関連制度の情報提供

#### (4) シニアリーダー育成事業の実施

- ① シニアリーダーの登録事業  
・登録分野 技能・技芸、スポーツ健康分野、一般教養分野  
・登録者数 81名
- ② シニアリーダー研修会の開催  
と き 平成30年11月19日  
ところ 札幌市 北海道第2水産ビル  
参加者 46名  
内 容 ・説明「シニアリーダーとは」  
説明 道社協地域福祉部市民活動担当課長  
・実践発表①「北海道カーリンコン協会の取り組み」  
発表 豊田 正生  
実践発表②「くしろ高齢者劇団の取り組み」  
発表 佐藤 伸邦  
・ミニ体験「カーリンコン体験」  
講師 豊田 正生

#### (5) 老人週間事業の実施

- ① 全道シルバー作品展の開催  
と き 平成30年10月21日～25日  
ところ 札幌市 かでる2.7

出展数 124点

(内訳) 絵画の部20点/書の部17点/写真の部14点/工芸の部30点/短詩型の部43点

② 老人週間啓発事業 (パネル展の開催)

と き 平成30年8月28日

ところ 札幌市 札幌市教育文化会館 (※北海道社会福祉大会会場)

内 容 パネルの展示

(6) 高齢者の社会活動等についての情報提供

① シニア生きいき探究サイトの運営

掲載団体 90団体

② 北海道長寿社会推進センターホームページでの情報提供 更新5回

③ 情報誌「これから倶楽部」の発行

発 行 日 平成30年12月

発行部数 2,100部

配 付 先 シニアリーダー、市町村、市町村教育委員会、市町村社会福祉協議会、道内競技団体  
市町村老人クラブ連合会 等

【別表I-4-①】全道高齢者スポーツ等大会の開催

とき、ところ	内 容	参加人員
5月27日 安平町 ときわスケートリンク	ペタンク大会	48名
6月2日 北見市 留辺蘂弓道館	弓道大会	88名
6月2日、3日 札幌市 札幌市美香保体育館	卓球大会	117名
6月10日 札幌市 円山庭球場	ソフトテニス大会	68名
6月5日 札幌市 札幌中島庭球場	テニス大会	74名
6月3日 札幌市 道立総合体育センター	剣道大会	101名
5月13日 札幌市 北海道将棋会館	将棋大会	25名
5月29日 石狩市 茨戸カントリークラブ	ゴルフ大会	21名
6月16日、17日 芽室町 南公園運動広場	ゲートボール大会	123名
6月30日、7月1日 札幌市 美香保球場	ソフトボール大会	193名
6月17日 小樽市 小樽市色内ふ頭公園	マラソン大会	99名
5月27日 札幌市 日本棋院北海道本部囲碁会館	囲碁大会	100名

【別表I-4-②】生きがいをづくりクリエイターの養成

[第1期 (入門編)]

とき、ところ	参加人数	プログラム		講 師
6月13日 (1日目) 札幌市 かでの2.7	8名	開講式	・オリエンテーション ・事業説明 (講座の目的と受講者の役割)	事務局
		講義・演習 市区町村社協との連携	・市区町村社協の役割 ・地域活動における社協との連携事例 ・効果的な地域活動への展開方法	柏 浩文 (札幌市社協地域福祉部地域福祉課長)

		講義・演習 「コミュニケーションの実践」	・対人関係に役立つコミュニケーションのコツ	姉帯美和子 (コミュニケーションナビゲーター)
6月14日 (2日目)		講義 生涯学習と地域活動	・社会参加とボランティア ・時代の要請と生きがい観の変化 ・自主組織立ち上げに向けた取組みについて ・地域社会のつながりと出番づくり	小山 忠弘 (ふるさと再生塾塾長)
		演習 自主組織立ち上げに向けた模擬練習	・組織づくりの基本のポイント ・地域リーダーに求められる資質と役割 ・自主組織の模擬計画作成・発表	小山 忠弘 (ふるさと再生塾塾長)
		閉講式	認定書授与	事務局

〔第2期（経験者向け編）〕

とき、ところ	参加人数	プログラム		講 師
6月26日 (1日目) 札幌市 かでの2. 7	10名	開講式	・オリエンテーション	事務局
			・事業説明（講座の目的と受講者の役割）	
		講義・演習 健康づくりとレクリエーション	・健康と生きがいづくり ・レクリエーションの意義 ・地域活動で活用できるレクリエーション体験	白井 潔 （星槎道都大学非常勤講師）
講義 地域活動の活性化と再構築の視点		・組織づくりの継続・発展 ・地域リーダーの役割の再確認 ・活動の継続と活性化再構築の視点	小山 忠弘 （ふるさと再生塾塾長）	
6月27日 (2日目)		実践報告・演習 地域活動を継続するために～実践事例から学ぶ	・地域活動を立ち上げたきっかけ ・地域活動を継続していく上での工夫や課題について ・参加者同士の地域活動における情報交換	実践報告 阿部 義男 （きたひろしまシニアパソコン大学） コーディネーター 小山 忠弘 （ふるさと再生塾塾長）
		閉講式	認定書授与	事務局

【別表Ⅰ－４－③】自主企画事業の実施  
＜2年間助成団体一覧＞

No.	市町村	事業名	事業内容	事業目的等
1	札幌市	ふまねっと教室開催事業	高齢者の健康づくり	高齢者の生きがいや健康づくりのため、歩行機能と認知機能の改善に効果のある「ふまねっと運動」を行うサークルを新たに結成し、健康づくりの活動を行う。
2	札幌市	ローンボウルズで若返り！～誰でも気軽に楽しめるスポーツ～	高齢者の健康づくり	初心者でも気軽に楽しむことができ、健康増進にもつながるローンボウルズの運動を、多くの高齢者や障害者に普及啓発を行う。
3	旭川市	永山第1団地 ふれあい見守り助け合い事業	居場所づくり、高齢者の健康づくり	交流場所を作り、介護予防などの運動を行い、いつまでも元気に過ごせることができる地域を目指す。
4	函館市	ふまねっとカフェの会	高齢者の生きがい・健康づくり	地域の高齢者の生きがい・健康づくり、地域での支え合いを目的に、ふまねっと運動を通し、地域の人との交流を目指す。
5	北広島市	お茶の間事業	サロンづくり	地域における高齢者の心豊かな生活を目指すため、健康維持や脳への刺激をととした活動を行う。
6	滝川市	江部乙高齢者健康まつり	高齢者の生きがい・健康づくり	引きこもり・孤立高齢者を行事に誘い、健康で明るく元気な街で生活できるよう、健康まつり行事を行い、地域活性化を目指す。

7	八雲町	シニア yoga サークル	高齢者の健康づくり	高齢者を対象に、健康づくりを目的としたヨガを行い、健康増進に寄与することを目指していく。
8	長沼町	高齢者を支え合い地域交流事業	居場所づくり	8行政地区で集まり、ふまねっと運動をはじめとして、高齢者同士の交流も行いながら、地域で孤立することなく、いつまでも活き活きと暮らせることを目指す。
9	美幌町	笑って・動いて・考えて活き生き人生	高齢者の健康づくり、世代間交流	異世代交流を行うことで、地域活性化を図る。そして、健康づくりの活動をとおして会員の健康寿命にも寄与する。

<単年度助成団体一覧>

No.	市町村	事業名	事業内容	事業目的等
1	北広島市	地域の関係性を再構築する事業	高齢者の生きがい・健康づくり	高齢者に対して、自宅以外の居場所を提供したり、地域社会の中で自立した生活が送れるのみならず、地域を活性化させる担い手となり活躍できる社会の実現に寄与することを目的とする。
2	旭川市	地域の居場所づくり事業	居場所づくり	地域の高齢者が歩いて行ける範囲に通いの場として自主活動グループをつくり、介護予防のための運動実施等を通して、健康の維持と地域住民の繋がりがもてることを目的とする。
3	苫小牧市	ストレッチ体操の会	高齢者の健康づくり	地域の65歳以上の男女の体力向上と健康寿命の引き上げを目指す。
4	妹背牛町	いきいき元気・スマイルサロン事業	高齢者の健康づくり、居場所づくり	高齢者の介護予防と健康づくりを、地域の中で笑顔で展開することにより、いつまでも元気に生活できるよう、サロン活動を定期的に行うことにより、健康寿命を少しでも伸ばすことを目的とする。
5	洞爺湖町	お話し会、絵本・紙芝居の読み聞かせ	居場所づくり	子育て中の親子の時間を絵本、紙芝居、クラフトを通じて、気分転換を図り、子育てを充分楽しみ、親同士の交流も図ることを目的とする。



## 5 高齢者の活躍できる社会づくりの推進

北海道アクティブシニア就労・社会参加応援事業では、前年度に引き続き4モデル地域において、高齢者の就労意欲につながる取り組みを実施した。事業2年目にあたりモデル地域に設置したサポートセンターの認知度が高まり、個別事業において関係機関や企業との効果的な連携が図られている。

高齢者雇用を検討する企業開拓をはじめ、高齢者自身に就労意欲を喚起するカフェやセミナーの開催、実際に雇用体験や就労体験を行う高齢者職域開拓チャレンジなど、各事業で前年度実績を大きく上回る結果となっており、高齢者就労（雇用）の機運を高めることができた。

また、専用のホームページにより、高齢者を対象とした求人・求職情報、就業事例を紹介する事で高齢者が活躍できる社会基盤を推進した。

### (1) 北海道アクティブシニア就労・社会参加応援事業の推進

#### ① 新たなマッチングイベントの実施【新規】

(ア) 高齢者の知識や経験を企業に直接アピールし、就業に結びつける機会をモデル地域で実施  
・60代からの就活大作戦

地区	とき、ところ	参加者	内 容
旭川	2月13日 旭川市 市民活動交流センター	71名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業説明「アクティブシニアサポートセンターの取り組み」 説明 山本 継忠（アクティブシニアサポートセンター旭川センター長）</li> <li>・事例報告「アクティブシニアチャレンジモニターから就労へ」 報告① 黒田 邦子（チャレンジモニター） 報告② 川崎 洋一（チャレンジモニター） 報告③ 木村 義雄（チャレンジモニター） 報告④ 三上 正（社会福祉法人かがやき） 報告⑤ 深澤 正喜（極東警備保障株式会社）</li> <li>・講演「シニアの活躍ばなし～健康だから働くのか？働くから健康になるのか？ドッチ～」 講師 林家とんでん平（落語家）</li> <li>・実技講演「ちょっとブレイク アクティブな生活は体力づくりから」 講師 佐藤美智子（認定NPO法人ふまねっと）</li> </ul>
室蘭	2月15日 室蘭市 市民会館	21名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業説明「アクティブシニアサポートセンターの取り組み」 説明 前澤佐土史（アクティブシニアサポートセンター室蘭センター長）</li> <li>・事例報告「アクティブシニアチャレンジモニターから就労へ」 報告① 金濱 茂（チャレンジモニター） 報告② 波方 元希（社会福祉法人舟見の杜） 報告③ 千葉 貢三（株式会社三樹木）</li> <li>・講演「シニアの活躍ばなし～健康だから働くのか？働くから健康になるのか？ドッチ～」 講師 林家とんでん平（落語家）</li> <li>・実技講演「ちょっとブレイク アクティブな生活は体力づくりから」 講師 佐藤美智子（認定NPO法人ふまねっとと人材育成主任）</li> </ul>
帯広	2月20日 帯広市 とかちプラザ	30名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業説明「アクティブシニアサポートセンターの取り組み」 説明 倉持 勝久（アクティブシニアサポートセンター帯広センター長）</li> <li>・事例報告「アクティブシニアチャレンジモニターから就労へ」 報告① 長崎 収（チャレンジモニター） 報告② 清原 勝自（チャレンジモニター） 報告③ 久野 利明（ダスキンオビヒロ株式会社鉄南支店営業部）</li> <li>・講演「シニアの活躍ばなし～健康だから働くのか？働くから健康になるのか？ドッチ～」 講師 林家とんでん平（落語家）</li> <li>・実技講演「ちょっとブレイク アクティブな生活は体力づくりから」 講師 尚和 里子（認定NPO法人ふまねっとと副理事長）</li> </ul>
紋別	紋別市 ローヤルパレス	15名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業説明「アクティブシニアサポートセンターの取り組み」 説明 佐藤 隆（北海道NPOサポートセンター理事・事務局長）</li> </ul>

			<ul style="list-style-type: none"> <li>・事例報告「アクティブシニアチャレンジモニターから就労へ」 報告 柴門 隆弘（社会福祉法人紋別市百年記念福祉会オホーツク園）</li> <li>・講演「シニアの活躍ばなし～健康だから働くのか？働くから健康になるのか？ドッチ～」 講師 林家とんでん平（落語家）</li> <li>・実技講演「ちょっとブレイク アクティブな生活は体力づくりから」 講師 尚和 里子（認定NPO法人ふまねっと副理事長）</li> </ul>
--	--	--	--

② 企業及び高齢者向け普及パンフレットの作成【新規】

（ア）モデル地域において、高齢者の就業意識の醸成、企業の活用に向けた企業及び高齢者向けパンフレットの作成・配布  
・4,000部発行

③ 企業開拓の実施

（ア）高齢者の雇用実態の把握、雇用拡大の要請

- ・旭川地域 … 46社
- ・室蘭地域 … 46社
- ・帯広地域 … 83社
- ・紋別地域 … 58社

（イ）高齢者職域開拓チャレンジ事業受入れ企業の開拓

- ・旭川地域 … 44社
- ・室蘭地域 … 25社
- ・帯広地域 … 30社
- ・紋別地域 … 27社

④ 企業向け高齢者活用ワークショップセミナーの開催

（ア）高齢者の活用に向けた企業、事業所向けセミナーによる意識啓発と雇用拡大の推進

地区	とき、ところ	参加者	内 容
旭川	1月29日 旭川市 旭川トーヨーホテル	18名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業説明①「北海道アクティブシニア就労・社会参加応援事業について」 説明 道社協福祉人材部長</li> <li>・講演「高齢者の就業意欲とその活用にむけて」 講師 奥田 龍人（認定NPO法人シーズネット理事長）</li> <li>・事業説明②「アクティブシニアサポートセンターについて」 説明 山本 継忠（アクティブシニアサポートセンター旭川センター長）</li> <li>・事例報告 報告① 長谷川哲織（大道綜合警備株式会社旭川営業所） 報告② 秋山 郁夫（株式会社道北アークス） 報告③ 宮崎 拓也（医療法人歓生会介護老人保健施設フェニックス）</li> <li>・研究協議「先進事例にみる高齢者雇用のあり方」 コーディネーター 奥田 龍人（認定NPO法人シーズネット理事長）</li> </ul>
室蘭	1月11日 室蘭市 中小企業センター	9名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業説明①「北海道アクティブシニア就労・社会参加応援事業について」 説明 道社協福祉人材部長</li> <li>・講演「高齢者の就業意欲とその活用にむけて」 講師 奥田 龍人（認定NPO法人シーズネット理事長）</li> <li>・事業説明②「アクティブシニアサポートセンターについて」 説明 前澤佐土史（アクティブシニアサポートセンター室蘭センター長）</li> <li>・事例報告 報告① 長谷川 透（室蘭北交ハイヤー株式会社） 報告② 山口 秀一（社会医療法人製鉄記念室蘭病院）</li> <li>・研究協議「先進事例にみる高齢者雇用のあり方」 コーディネーター 奥田 龍人（認定NPO法人シーズネット理事長）</li> </ul>
帯広	1月18日	12名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業説明①「北海道アクティブシニア就労・社会参加応援事業について」 説明 道社協福祉人材部長</li> <li>・講演「高齢者の就業意欲とその活用にむけて」 講師 奥田 龍人（認定NPO法人シーズネット理事長）</li> <li>・事業説明②「アクティブシニアサポートセンターについて」 説明 倉持 勝久（アクティブシニアサポートセンター帯広センター長）</li> </ul>

			<ul style="list-style-type: none"> <li>・事例報告           報告① 越智 勝則（株式会社半田美装帯広支店）           報告② 久野 利明（ダスキンオビヒロ株式会社鉄南支店営業部）           報告③ 白木 良和（社会福祉法人真宗協会帯広至心寮）         </li> <li>・研究協議「先進事例にみる高齢者雇用のあり方」           コーディネーター 奥田 龍人（認定NPO法人シーズネット理事長）         </li> </ul>
紋別	1月24日	13名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業説明①「北海道アクティブシニア就労・社会参加応援事業について」           説明 道社協福祉人材部長         </li> <li>・講演「高齢者の就業意欲とその活用にむけて」           講師 奥田 龍人（認定NPO法人シーズネット理事長）         </li> <li>・事業説明②「アクティブシニアサポートセンターについて」           説明 武田 俊一（アクティブシニアサポートセンター紋別センター長）         </li> <li>・事例報告           報告① 佐々木英幸（特定非営利活動法人ねこやなぎ）           報告② 伊藤 博（株式会社向陽畜産）         </li> <li>・研究協議「先進事例にみる高齢者雇用のあり方」           コーディネーター 奥田 龍人（認定NPO法人シーズネット理事長）         </li> </ul>

⑤ アクティブシニア・アクティブカフェの開催

（ア）高齢者の就業意欲促進イベントの実施

（セミナー開催、企業見学、チャレンジモニター募集など）

地区	とき、ところ	参加者	内 容
旭川	6月26日 旭川市 旭川まちなかしごと プラザ	24名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業説明「アクティブシニアサポートセンター旭川の取り組みについて」           説明 山本 継忠（アクティブシニアサポートセンター旭川センター長）         </li> <li>・体験発表「チャレンジモニターを体験して感じたこと」           発表① 木村 義雄           発表② 石崎 秀実         </li> <li>・事例発表「やる気のあるシニアを求めています」           報告 脇坂 康子（株式会社善代表取締役）         </li> <li>・ミニ講座「シニアが就活するときの心得」           講師 柴田 澄男（旭川市就業相談室相談員）         </li> <li>・意見交換</li> </ul>
	9月5日 旭川市 市民活動交流センター	80名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業説明「アクティブシニアサポートセンター旭川の活動状況について」           説明 山本 継忠（アクティブシニアサポートセンター旭川センター長）         </li> <li>・事業所事例発表「私たちは積極的にシニアを雇用しています。」           説明① 村田 誠司（株式会社道北アークスゼネラルマネージャー）           説明② 脇坂 康子（株式会社善代表取締役）           説明③ 鳥本 一夫（大道綜合警備株式会社教育アドバイザー）           説明④ 須田 芳正（株式会社セブンイレブン・ジャパン北海道ゾーン行政推進担当）           説明⑤ 宮崎 拓也（介護老人保健施設フェニックス社会福祉主事）         </li> <li>・ワークショップ「シニアの雇用についてみんなで語り合おう」</li> <li>・シニアのためのお仕事相談</li> </ul>
	10月30日 旭川市 介護老人保健施設フェニックス 株式会社道北アークスウェスタン川端	16名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設見学「シニアの働く職場訪問ツアー」           説明① 浜田 耕輔（医療法人歓生会介護老人保健施設フェニックス事業部長）           堰八 洋全（医療法人歓生会介護老人保健施設フェニックス支援課長）           説明② 山本 継忠（アクティブシニアサポートセンター旭川センター長）         </li> </ul>
	12月12日 旭川市 市民活動センター	29名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実践報告「60歳からの再チャレンジ！生涯現役。まだまだ働きたい、働ける、働こう」           報告 チャレンジモニターPR動画による報告         </li> </ul>
	6月25日 室蘭市 中小企業センター	16名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業説明「アクティブシニアサポートセンター室蘭の取り組みについて」           説明 前澤佐土史（アクティブシニアサポートセンター室蘭センター長）         </li> <li>・事業所事例「企業の高齢者雇用状況とその取り組みについて」</li> </ul>

			<p>説明① 長谷川 透（室蘭北交ハイヤー株式会社取締役社長）</p> <p>説明② 小倉 正治（介護老人保健施設エバーグリーンハイツ室蘭経営管理本部部長）</p> <p>説明③ 山口 秀一（製鉄記念室蘭病院事務長）</p> <p>・事業所面接</p>
	<p>8月31日（金）</p> <p>室蘭市</p> <p>中小企業センター</p>	15名	<p>・事業説明「アクティブシニアサポートセンター室蘭の取り組みについて」</p> <p>説明 前澤佐土史（アクティブシニアサポートセンター室蘭センター長）</p> <p>・事業所事例発表「出席企業からの提案－高齢者を求めているその訳－」</p> <p>説明① 波方 元希（舟見の杜施設長）</p> <p>説明② 山本 拓（ファインパーク有限会社社長）</p> <p>説明③ 千葉 貢三（株式会社三樹管理者）</p> <p>・事業所面接</p>
	<p>10月29日</p> <p>室蘭市</p> <p>中小企業センター</p>	12名	<p>・事業説明「60代からの仕事体験説明」</p> <p>説明① 鈴木 浩幸（ハローワークむろらん統括職業指導官）</p> <p>説明② 清水 良彦（室蘭シルバー人材センター常務理事）</p> <p>説明③ 中達 祐樹（中島商店会コンソーシアム）</p>
	<p>12月19日</p> <p>室蘭市</p> <p>中小企業センター</p>	13名	<p>・事業説明「60代からの仕事体験説明」</p> <p>説明① 篠原 拓（社会福祉法人室蘭言泉学園本部事務局主任）</p> <p>説明② 中田 代幸（株式会社丸中中田商店代表取締役）</p> <p>説明③ 林 英二（医療法人上田病院事務長）</p>
帯広	<p>6月27日</p> <p>帯広市</p> <p>藤丸百貨店</p>	12名	<p>・事業説明「アクティブシニアサポートセンター帯広の取り組みについて」</p> <p>説明 倉持 勝久（アクティブシニアサポートセンター帯広センター長）</p> <p>・事業所事例「企業の高年齢者雇用状況とその取り組みについて」</p> <p>説明① 川崎 薫（ダスキンオビヒロ株式会社店長）</p> <p>久野 利明（ダスキンオビヒロ株式会社営業部担当）</p> <p>説明② 小倉 正治（ワタキューセイモア株式会社採用・教育マネージャー）</p> <p>葛西 未貴（ワタキューセイモア株式会社営業部営業課）</p> <p>説明③ 井上 直孝（日建学院就職支援担当）</p> <p>・事業所面接</p>
	<p>8月29日</p> <p>帯広市</p> <p>藤丸百貨店</p>	24名	<p>・体験報告「チャレンジモニター体験報告」</p> <p>報告 筒淵 達彦（アクティブシニアチャレンジモニター）</p> <p>・説明「高齢者雇用における企業の最新情報」</p> <p>説明 倉持 勝久（アクティブシニアサポートセンター帯広センター長）</p>
	<p>10月24日</p> <p>帯広市</p> <p>藤丸百貨店</p>	9名	<p>・事業説明「アクティブシニアチャレンジモニター登録企業の現況」</p> <p>説明① 小林 靖（株式会社アン・ライフサポート専務取締役）</p> <p>説明② 越智 勝則（株式会社半田美装帯広支店長）</p> <p>説明③ 株式会社建築資料研究所</p> <p>・実績報告「アクティブシニアサポートセンター及びカフェの実績」</p> <p>報告 川上 均（アクティブシニアサポートセンター帯広相談員）</p>
	<p>12月20日</p> <p>帯広市</p> <p>藤丸百貨店</p>	21名	<p>・事業報告「帯広市・音更町・幕別町における高年齢者雇用の状況」</p> <p>報告① 多田 心（帯広市商工観光部工業労政課労政係員）</p> <p>報告② 堀田 昇（音更町保健福祉部地域包括センター高齢者福祉課長）</p> <p>背戸田和弘（音更町保健福祉部地域包括センター高齢者福祉課係長）</p> <p>報告③ 柴田 裕（帯広市シルバー人材センター常務理事事務局長）</p> <p>報告④ ハローワーク帯広</p> <p>・事業説明「音更町介護アシスタント制度について」</p> <p>説明 中村 紀彦（社会福祉法人音更町柏寿協会在宅老人ケアセンターらんらんセンター長）</p>
網走	<p>8月28日</p> <p>紋別市</p> <p>市立博物館</p>	14名	<p>・事業説明「アクティブシニアサポートセンターからの仕事体験のご案内」</p> <p>説明 武田 俊一（アクティブシニアサポートセンター紋別センター長）</p> <p>・事業所事例「出席企業からの提案－高齢者を求めているその訳－」</p> <p>説明① 田中 敏子（株式会社紋別セントラルホテル取締役会長）</p>

			説明② 船木 哲夫（有限会社ホープグループホームはなぞのホーム長） 説明③ 石垣 勝志（株式会社メンティス取締役紋別営業所長）
	12月11日 紋別市 市立博物館	16名	・事業報告「ハローワーク紋別に於ける求人及び求職の状況について」 報告 熊谷 圭（ハローワーク紋別統括職業指導官） ・事業説明「出席企業からの提案・・・働きやすい環境の中で経験・技術を 活かして」 説明 河井 清次（特定非営利活動法人ねこやなぎ理事長） 佐々木英幸（特定非営利活動法人ねこやなぎ西紋別地域活動支援 センターつばさの会施設長）

⑥ 高齢者職域開拓チャレンジ事業の実施

(ア) モデル企業による職域開拓と高齢者チャレンジモニターの派遣

- ・登録企業及び登録者数 … 旭川地域 44社、120人（50件）  
（モニター実施件数） 室蘭地域 25社、56人（23件）  
帯広地域 30社、46人（23件）  
紋別地域 27社、11人（3件）

⑦ アクティブシニアサポートセンターの運営

(ア) 相談員の配置による就業相談の実施

- ・旭川地域 … 設置場所 旭川市 マルカツデパート5階 まちなかしごとプラザ内  
相談者数 394人
- ・室蘭地域 … 設置場所 室蘭市 室蘭市役所本庁舎2階 室蘭市経済部産業振興課内  
相談者数 56人
- ・帯広地域 … 設置場所 帯広市 藤丸百貨店7階  
相談者数 172人
- ・紋別地域 … 設置場所 紋別市 まちなか休憩所内  
相談者数 23人

⑧ 高齢者支援情報提供ホームページの開設

(ア) ホームページの開設による求人・求職情報の発信

ホームページ「アクティブシニア55（GoGo）」による情報発信

- ・チャレンジモニター登録企業44社の紹介
- ・チャレンジモニター登録

(イ) 映像資料作成による高齢者の働き方と企業の高齢者雇用の視点紹介

シニア就労支援PRビデオの制作と働き方紹介

- ・株式会社道北アークス
- ・住宅型有料老人ホーム善
- ・特別養護老人ホームぬくもりの郷

(ウ) 映像資料作成によるアクティブシニアサポートセンターの高齢者雇用の視点紹介

- ・アクティブシニアサポートセンター旭川

⑨ 北海道アクティブシニア就労・社会参加応援事業就労実績（就労人数）

事業メニュー	目標	実績	達成率
企業開拓	6名	3名	50%
企業向け高齢者活用ワークショップセミナー	18名	0名	0%
アクティブシニア・アクティブカフェ	72名	29名	40.3%
高齢者職域開拓チャレンジ	18名	56名	311.1%
アクティブシニアサポートセンター	70名	32名	45.7%
60代からの就活大作戦	20名	0名	0%
計	204名	120名	58.8%

## 6 日常生活自立支援事業の推進

北海道地域福祉生活支援センターでは、身近な地域でサービスを利用しやすいように、市町村社協に一部業務の委託を進めており、現在136市町村社協と地域センターとして委託契約を締結している。

地域センターでは利用相談の受付、利用に向けた訪問調査、利用契約、事業の普及啓発、関係機関との調整等を速やかに対応できるため、効果的な支援にあたる事ができている。

また、本事業従事者の資質向上を図るため、自立生活支援専門員および生活支援員に対する研修を実施しており、平成30年度からは指揮監督者も参加対象に加え、人員全体の資質底上げを図っている。

平成30年度事業実績では、相談（契約前、契約後含む）・問合せ件数が13,479件、利用契約件数が156件となった。なお、平成11年10月事業開始から平成31年3月までの実績では、相談・問合せ件数が129,566件、延べ利用契約件数が1,842件、継続中の利用契約件数は649件となった。

### (1) 日常生活自立支援事業の推進

#### ① 北海道地域福祉生活支援センター本部の運営

##### (ア) 契約締結審査会の開催

利用予定者の契約締結能力の審査、生活支援計画策定への助言等を得るため、医療・法律・福祉分野6名の委員で構成する契約締結審査会を開催した。（年4回）

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	5月18日 札幌市 かでの2・7	6名	・日常生活自立支援事業の概要について ・新規契約、契約変更、生活支援計画変更、契約終了ケースの概要について ・事業の推進状況について
2	8月31日 札幌市 かでの2・7	5名	・新規契約、契約変更、生活支援計画変更、契約終了ケースの概要について ・事業の推進状況について
3	11月16日 札幌市 かでの2・7	4名	・新規契約、契約変更、生活支援計画変更、契約終了ケースの概要について ・事業の推進状況について
4	2月22日 札幌市 かでの2・7	5名	・第3回審査会報告事項における照会結果について ・新規契約、契約変更、生活支援計画変更、契約終了ケースの概要について ・事業の推進状況について ・成年後見制度と日常生活自立支援事業との併用の考え方について ・利用者死亡後の保管書類等の返却について

##### (イ) 調査・研究、広報啓発活動の推進

職員派遣による事業説明の実施

- ・平成30年12月6日 美幌町市民後見人養成フォローアップ講座への派遣

##### (ウ) 関係機関との連携

###### a 関係機関連絡会議の開催

と き 平成31年3月27日

と ころ 札幌市 かでの2・7

出席者 6団体8名

内 容 報告「日常生活自立支援事業の運営状況及び実施体制について」

意見交換

##### (エ) 自立支援生活支援専門員研修の開催

##### (オ) 生活支援員研修会の養成

自立支援専門員研修と生活支援員研修会を同一日程で同時に実施（14地区実施）。

指揮監督者も参加対象として実施。

地区	とき、ところ	参加者数		
		生活支援員	自立生活支援専門員	指揮監督者
石狩	10月23日 札幌市	16名	5名	1名
渡島	10月19日 函館市	21名	8名	3名
檜山	10月17日 乙部町	11名	4名	0名
後志	11月26日 倶知安町	12名	11名	2名

空知	11月5日	岩見沢市	24名	8名	2名
上川	11月8日	旭川市	18名	11名	3名
留萌	11月28日	留萌市	7名	8名	3名
宗谷	9月26日	稚内市	5名	8名	4名
網走	10月31日	網走市	10名	9名	2名
胆振	11月21日	白老町	20名	5名	2名
日高	11月12日	新ひだか町	20名	7名	3名
十勝	11月30日	帯広市	74名	14名	9名
釧路	9月18日	釧路市	20名	12名	3名
根室	10月9日	標津町	9名	5名	4名
合 計			267名	115名	41名

(カ) 地域センターへの援助・指導・監督

地区	とき、ところ	
石狩	1月11日	恵庭市
渡島	10月18日	八雲町 森町
檜山	10月16日	せたな町
後志	3月14日	小樽市
空知	12月21日	砂川市 歌志内市
上川	12月10日	当麻町 旭川市
留萌	10月24日	天塩町
	11月27日	増毛町
宗谷	9月25日	豊富町
網走	10月30日	網走市
胆振	3月25日	室蘭市
日高	1月22日	新冠町
十勝	9月3日	帯広市 芽室町
釧路	9月19日	厚岸町
根室	10月10日	根室市

② 地域センターの運営

(ア) 自立生活支援専門員を配置

事業受託市町村社協に指揮監督者と、自立生活支援専門員202名を配置し、相談受付、具体的な利用に向けた調整（面談・調査）、生活支援計画の作成など、契約締結までの業務を推進した。

③ 平成30年度 東北・北海道ブロック道県・指定都市社会福祉協議会

日常生活自立支援事業担当者会議の開催

と き 平成30年11月6日、7日

ところ 札幌市 北海道第二水産ビル

参加者 11名（各県社協及び札幌市社協、仙台市社協の日常生活自立支援事業の担当職員）

内 容 基調報告「日常生活自立支援事業の現状と今後の課題」

報告者 桑原 信人（全社協地域福祉部参事）

課題協議

(2) 地域における日常生活自立支援事業の実施体制確保に向けた取組み

① 日常生活自立支援事業の市町村社協との業務委託契約の締結

市町村社協との業務委託契約の締結を行い、受託社協に業務を担当する「自立生活支援専門員」と、業務内容の助言・監督をする「指揮監督者」を配置し、具体的な事業利用に向けた調整（面談・調査）、生活支援計画の作成など、契約締結から変更、解約までの事業に関する業務の委託を行った。

委託期間：1年間（4月1日～翌年3月31日まで）

業務内容：福祉サービス利用援助事業に関する業務

業務委託 契約締結：136市町村社協と締結

（うち2カ所は広域実施、委託業務実施社協数143市町村社協）

市町村社協の基本業務：(1)事業周知、相談受付 (2)生活支援員の推薦、活動支援 (3)日常的金銭管理サービスにおける通帳又は印鑑の預かり

② 支援等の実施状況

## a 相談・問合せ件数

(単位：件)

内 容		本事業の利用に関するもの					その他 (照会等)	合 計
対象者		認知症 高齢	知的 障がい	精神 障がい	不 明	小 計		
平成30年4月		465	260	324	14	1,063	15	1,078
平成30年5月		451	274	357	17	1,099	16	1,115
平成30年6月		428	284	319	18	1,049	22	1,071
平成30年7月		422	358	328	21	1,129	35	1,164
平成30年8月		500	307	338	28	1,173	23	1,196
平成30年9月		388	271	251	13	923	11	934
平成30年10月		464	270	347	23	1,104	17	1,121
平成30年11月		397	317	368	5	1,087	14	1,101
平成30年12月		442	343	330	20	1,135	21	1,156
平成31年1月		413	321	340	31	1,105	22	1,127
平成31年2月		429	373	346	22	1,170	20	1,190
平成31年3月		447	366	375	24	1,212	14	1,226
平成30年度合計		5,246	3,744	4,023	236	13,249	230	13,479
内訳	道社協	425	520	224	34	1,203	66	1,269
	委託社協※	4,821	3,224	3,799	202	12,046	164	12,210

※平成30年6月よりは140市町村社協対応分。(以下同様)

## b 訪問調査件数並びに生活支援員活動単位数

		契約前の訪問調査		契約後の訪問調査		支援単位数
		訪問力所数	訪問日数	訪問力所数	訪問日数	時間数
平成30年度 4月～3月		1,982	1,634	5,002	3,388	11,195
内訳	道社協	146	42	208	48	
	委託社協※	1,836	1,592	4,794	3,340	

※訪問調査件数：自立生活支援専門員が契約前、契約後における、対象者や関係機関等への「訪問力所数」と「訪問日数」。1日に対象者・社協・金融機関を訪問した場合は、訪問力所数＝3となる。

※生活支援員活動単位数：生活支援員が支援を実施した単位数（時間数）

## c サービス内容

- ・ 福祉サービス利用援助  
福祉サービスについての情報提供、利用手続きの援助、利用料支払、苦情解決制度への橋渡しを行った。
- ・ 日常的金銭管理サービス  
年金や生活保護費の受領確認、医療費や公共料金の支払い代行、日常生活費を預金から払戻する手続きの代行等を行った。
- ・ 書類等の預かりサービス  
預金通帳、印鑑、年金証書など重要書類等の保管

## d 契約件数

(単位：件)

	認知症高齢	知的障がい	精神障がい	合 計
平成30年4月	7	2	5	14
平成30年5月	6	1	4	11
平成30年6月	5	3	2	10
平成30年7月	8	0	0	8
平成30年8月	8	10	4	22
平成30年9月	6	0	3	9
平成30年10月	11	1	6	18
平成30年11月	8	3	4	15
平成30年12月	14	3	4	21
平成31年1月	3	1	2	6



平成31年2月	5	4	1	10
平成31年3月	9	1	2	12
平成30年度合計	90	29	37	156
内 道社協	3	5	0	8
訳 委託社協※	87	24	37	148
合計(H11～累計)	1,081	341	420	1,842

契約解約件数	105	13	22	140
契約継続件数	262	189	198	649

※内生活保護414件

- e 市町村における事業の普及と生活支援員の養成・確保
  - ・各市町村より推薦を受けた方を生活支援員としてセンターに登録し配置した。  
道内市町村に、1,159名配置。(平成31年3月末現在)
- f 市町村社協とのサービス連携
  - ・事業の普及啓発、生活支援員の推薦等の連携をすすめた。
- ③ 日常生活自立支援事業の実施体制の確保に向けた取組みの推進
- ④ 日常生活自立支援事業の業務委託実施状況等の業務監督
- ⑤ 社会福祉法人の地域における公益的な取組みによる権利擁護体制の構築
  - 地域福祉権利擁護体制構築に向けた法人・施設による福祉サービス利用援助事業の推進
    - ・市町村社協で契約している継続ケースのうち、支援内容が安定しているケースを社会福祉法人に移管し、社会福祉法人が地域公益活動として福祉サービス利用援助事業に取り組むことをすすめた。
    - ・平成30年度実施社会福祉法人
      - 千歳市 (社福) いずみ学園
      - (社福) 晃裕会

### (3) 成年後見実施機関等設置支援事業の実施

#### ① 権利擁護システム構築セミナーの開催

と き 平成30年10月12日

参加者 111名

内 容 講義1「成年後見制度利用促進基本計画の推進について」

講師 西村 慎太郎(厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課 成年後見制度利用促進室 室長補佐)

説明「北海道における権利擁護体制の取組みの現状」

説明者 道社協生活支援部権利擁護課長

講義2「広域における成年後見センターの取り組み」

講師 矢澤 秀樹(長野県伊那市社協上伊那成年後見センター所長)

パネルディスカッション「道内市町村社協等の権利擁護システム構築に向けたイメージづくり」

パネリスト

- ・織田 祐司(旭川市福祉保険部福祉保険課主幹)
- ・笹川 和哉(本別町社協地域福祉活動推進部門 管理者)
- ・古川 義則(苫小牧市社協苫小牧市成年後見支援センター長)

助言者

- ・西村 慎太郎
- ・矢澤 秀樹

コーディネーター

道社協事務局次長

#### ② 市町村成年後見センター等人材養成研修の開催

と き 平成31年2月12日、13日

参加者 52名

内 容 講義「成年後見制度を取り巻く制度動向等について」

講師 道社協生活支援部権利擁護課長

講義「成年後見事務において留意すべきこと」

講師 相馬 勝美(札幌家庭裁判所 主任書記官)

講義「財産管理に必要な基本的な法律知識」

講師 古川 良明(成年後見センターリーガルサポート札幌支部 副支部長)

講義「身上保護にかかわる事務において求められるポイント」

講師 古川 良明

講義「成年後見関係業務に求められる倫理について」

講師 山本 賢太郎（札幌弁護士会 弁護士）

演習「意思決定支援の視点による権利擁護支援について～インテーク・申し立て支援編」

講師 平田 淳（北海道社会福祉士会 理事）

演習「意思決定支援の視点による権利擁護支援について～相談対応編」

講師 平田 淳

③ 市町村成年後見センター等連絡会議の開催

と き 平成31年1月29日

参加者 45名

内 容 報告1「成年後見利用促進にかかわる施策の推進状況について」

説明 梶野 友樹（厚生労働省大臣官房参事官（成年後見制度利用促進等担当）

社会・援護局 地域福祉課 成年後見制度利用促進室長）

報告2「北海道における成年後見利用促進にかかわる事業の取り組み状況について」

説明 道社協生活支援部権利擁護課長

意見交換

オブザーバー

関口 和矢（札幌弁護士会弁護士）

千貝 愛（成年後見センター・リーガルサポート札幌支部長）

平田 淳（北海道社会福祉士会理事）

小林 哲（札幌高等裁判所民事部主任書記官）

久保 貴紀（札幌家庭裁判所裁判官）

三田地杏子（北海道保健福祉部福祉局障がい者保健福祉課主査）

梶野 友樹

④ 成年後見制度等紹介パンフレットの改訂（5,000部）

⑤ 成年後見制度実施機関等に対するバックアップ助成の実施

## 7 北海道高齢者虐待防止・相談支援センターの運営

北海道高齢者虐待防止・相談支援センターでは、高齢者の虐待相談事業並びに身体拘束廃止を含めた虐待防止に関する事業を実施した。

高齢者虐待防止対策として、高齢者虐待の相談・対応方法に関する助言や、市町村や地域包括支援センター等が抱える困難事例への助言等を行うと共に、相談窓口機関従事者の資質向上、困難ケース対応の力量向上を図るため、市町村及び地域包括支援センター職員、施設職員等を対象に研修会を実施し、高齢者虐待防止及び身体拘束廃止に努めた。

### (1) 虐待防止対策事業の実施

#### ① 高齢者虐待防止推進委員会の開催

##### (ア) 本委員会

高齢者虐待防止・相談支援センターの相談・対応方法に関する助言・指導、調査・研修・広報・啓発活動の企画実施のため、学識経験者・弁護士・医療・施設・警察・福祉・行政分野19名の委員で構成する高齢者虐待防止推進委員会を開催。(年2回)

なお、平成22年度より北海道において所管していた身体拘束ゼロ作戦推進会議を本委員会と統合し、身体拘束廃止を含めた高齢者虐待防止対応に関する案件も業務に加わった。

回数	とき、ところ	内 容
1	5月21日 札幌市 かでの2. 7	・平成29年度事業実施報告について ・平成30年度事業実施計画について ・平成30年度研修企画(案)について
2	3月13日 札幌市 かでの2. 7	・平成30年度事業実施状況について ・平成31年度事業実施計画(案)について ・平成31年度北海道高齢者虐待防止推進研修会の持ち方について

##### (イ) 高齢者虐待防止推進部会

部会員は本委員会構成員のうち、主に高齢者虐待対応を専門としているメンバーで構成し、高齢者虐待の相談・対応にあたる市町村が抱える困難事例についての具体的助言・指導を行った。(年6回)

回数	とき、ところ	内 容
1	6月11日 札幌市 かでの2. 7	・高齢者虐待相談ケースについて(継続) ・高齢者虐待相談ケースについて(新規)
2	9月11日 札幌市 かでの2. 7	※震災のため延期
2	11月13日 札幌市 かでの2. 7	・高齢者虐待相談ケースについて(継続) ・高齢者虐待相談ケースについて(新規)
3	12月21日 札幌市 かでの2、7	・高齢者虐待相談ケースについて(継続) ・高齢者虐待相談ケースについて(新規)
4	3月13日 札幌市 かでの2. 7	・高齢者虐待相談ケースについて(継続) ・高齢者虐待相談ケースについて(新規)

##### (ウ) 身体拘束ゼロ作戦推進部会

部会員は本委員会構成員のうち、主に身体拘束廃止に関わっているメンバーで構成し、高齢者虐待防止業務のうち、身体拘束廃止に関わる研修企画、相談対応等を協議した。(年1回)

回数	とき、ところ	内 容
1	6月11日 札幌市 かでの2. 7	・平成29年度身体拘束廃止推進研修会報告について ・身体拘束廃止に係る情勢及び課題の共有・検討について

#### ② 高齢者虐待に関する相談業務の実施

高齢者虐待相談

- ・開設日 月曜～金曜日 午前9時から午後5時まで
- ・相談実績 244件

#### ③ 高齢者虐待防止推進研修会の開催

##### (ア) 北海道高齢者虐待防止推進研修会(施設編・札幌会場A)

- と き 平成30年8月27日  
 ところ 札幌市 かでる2. 7  
 参加者 462名  
 内 容 ・講義「施設における高齢者虐待防止について」  
     講師 三井 弘己（社会福祉法人栄和会特別養護老人ホームひらおか梅花実 施設長）  
     ・講義「人権と尊厳を重んじたケアを目指して～身体拘束廃止の視点から～」  
     講師 中川 翼（医療法人溪仁会定山溪病院名誉院長、北海道高齢者虐待防止推進委員会副委員長、北海道身体拘束ゼロ作戦推進部会会長）  
     ・講義「介護現場のストレスマネジメント」  
     講師 三井 弘己（社会福祉法人栄和会 特別養護老人ホームひらおか梅花実 施設長）  
     ・講義「不適切なケアの現場を目指して～認知症のケアの視点から～」  
     講師 宮崎 直人（有限会社グッドライフ グループホームアウル 取締役・総合施設長、北海道高齢者虐待防止推進委員会委員）  
     ・講義「身体拘束のないケアの実践にむけて」  
     講師 大高 麻紀子（医療法人 定山溪病院 看護部師長）
- (イ) 北海道高齢者虐待防止推進研修会（施設編・旭川会場）  
 と き 平成30年9月26日  
 ところ 旭川市 旭川北洋ビル 8階大ホール  
 参加者 222名  
 内 容 ・講義「施設における高齢者虐待防止について」  
     講師 石川 秀也（北海道医療大大学院 看護福祉学研究科 非常勤講師、北海道高齢者虐待防止推進委員会委員長）  
     ・講義「人権と尊厳を重んじたケアを目指して～身体拘束廃止の視点から～」  
     講師 田中 かおり（医療法人溪仁会定山溪病院看護部長、北海道高齢者虐待防止推進委員会委員、北海道抑制廃止研究会会長）  
     ・講義「介護現場のストレスマネジメント」  
     講師 三井 弘己（社会福祉法人栄和会 特別養護老人ホームひらおか梅花実 施設長）  
     ・講義「不適切なケアの現場を目指して～認知症のケアの視点から～」  
     講師 宮崎 直人（有限会社グッドライフ グループホームアウル 取締役・総合施設長、北海道高齢者虐待防止推進委員会委員）  
     ・講義「身体拘束のないケアの実践にむけて」  
     講師 大高 麻紀子（医療法人 定山溪病院 看護部師長）
- (ウ) 北海道高齢者虐待防止推進研修会（施設編・札幌会場B）  
 と き 平成30年10月5日  
 ところ 札幌市 かでる2. 7  
 参加者 424名  
 内 容 ・講義「施設における高齢者虐待防止について」  
     講師 石川 秀也（北海道医療大大学院 看護福祉学研究科 非常勤講師、北海道高齢者虐待防止推進委員会委員長）  
     ・講義「人権と尊厳を重んじたケアを目指して～身体拘束廃止の視点から～」  
     講師 中川 翼（医療法人溪仁会定山溪病院名誉院長、北海道高齢者虐待防止推進委員会副委員長、北海道身体拘束ゼロ作戦推進部会会長）  
     ・講義「介護現場のストレスマネジメント」  
     講師 三井 弘己（社会福祉法人栄和会 特別養護老人ホームひらおか梅花実 施設長）  
     ・講義「不適切なケアの現場を目指して～認知症のケアの視点から～」  
     講師 宮崎 直人（有限会社グッドライフ グループホームアウル 取締役・総合施設長、北海道高齢者虐待防止推進委員会委員）  
     ・講義「身体拘束のないケアの実践にむけて」  
     講師 大高 麻紀子（医療法人 定山溪病院 看護部師長）
- (エ) 北海道高齢者虐待防止推進研修会（在宅編・札幌会場）  
 と き 平成30年11月19日  
 ところ 札幌市 かでる2. 7  
 参加者 357名  
 内 容 ・講義「高齢者虐待防止法の理解と養護者による高齢者虐待防止の視点について」  
     講師 大内 高雄（北星学園大学社会福祉学部非常勤講師、北海道高齢者虐待防止推進委員会 副委員長）

- ・講義・演習「養護者による高齢者虐待事例への対応について」

講師 村山 文彦（社会福祉法人三草会札幌市東区第2地域包括支援センターセンター長、一般社団法人北海道介護支援専門員協会会長、北海道高齢者虐待防止推進委員会委員）

講師 高橋 通江（旭川市永山地域包括支援センター社会福祉士、北海道社会福祉士会副会長、北海道高齢者虐待防止推進委員会委員）

(オ) 北海道高齢者虐待防止推進研修会（在宅編・旭川会場）

と き 平成30年12月14日

ところ 旭川市 北洋ビル

参加者 97名

内 容 ・講義「高齢者虐待防止法の理解と養護者による高齢者虐待防止の視点について」

講師 大内 高雄（北星学園大学社会福祉学部非常勤講師、北海道高齢者虐待防止推進委員会 副委員長）

- ・講義・演習「養護者による高齢者虐待事例への対応について」

講師 村山 文彦（社会福祉法人三草会 札幌市東区第2地域包括支援センターセンター長、一般社団法人北海道介護支援専門員協会会長、北海道高齢者虐待防止推進委員会委員）

高橋 通江（旭川市永山地域包括支援センター社会福祉士、北海道社会福祉士会副会長、北海道高齢者虐待防止推進委員会委員）

#### ④ 高齢者虐待防止のための情報・提供・広報の実施

(ア) 北海道高齢者虐待防止センターチラシの作成及び配布

- ・「北海道高齢者虐待防止・相談支援センター」チラシの増刷・配布（4,000部）

(イ) 高齢者虐待防止啓発用パンフレットの作成及び配布（4,000部）

(ウ) 高齢者虐待対応事例集の作成及び配布（4,000部）

(エ) ホームページの運用

- ・北海道高齢者虐待防止・相談支援センターの事業案内や各種情報の提供を広く行った。

## 8 生活困窮者自立支援活動の推進

平成30年度より全道生活困窮者支援関係事業研究協議会の参加対象に生活困窮者等に対する安心サポート事業の相談支援担当者を追加し、社協、自立相談支援機関等の困窮者支援機関が一堂に支援方策等を学びまた連携体制を構築する場を整備した。また、生活困窮者等に対する安心サポート事業では、新規メニュー事業である就職活動応援事業をモデル実施し実績の検証にあたっている。

生活福祉資金貸付制度においては、多様化・複雑化する生活課題を抱えた低所得世帯等の借入ニーズに対応するため、自立相談支援機関や他機関等と連携した支援を実施し、平成30年度は前年度よりも180件上回る貸付実績となった。

さらに、貸付を必要とする低所得世帯等への制度周知及び制度理解を促進するため、各種資金のパンフレットを改訂し、福祉事務所、地域包括支援センター、ハローワーク、学校等への広報活動を強化した。

また、前年度策定した債権管理マニュアルにもとづく債務者状況等の適切な把握を着実に実施するとともに、長期滞納債権への対応方針を定め、債権の健全化に努めた。

北海道胆振東部地震の対応では、国の通知にもとづく緊急小口資金の特例貸付、道の単独補助による特別緊急小口資金の実施等、被災世帯の生活の立て直しに資する相談・貸付を行なった。

### (1) 生活困窮者自立支援制度への対応

#### ① 全道生活困窮者支援関係事業研究協議会の開催

と き 平成31年2月19日

ところ 札幌市 TKP札幌ビジネスセンター赤レンガ前

参加者 40名

- 内 容
- ・講義「10年後の彼を見つめた就労支援～ちょうどいい働き方・暮らし方」  
講師 野々村 光子（東近江圏域働き・暮らし応援センター“Tekito-”センター長）
  - ・実践報告①「生活困窮者自立支援事業における安心サポート事業の活用事例について」  
報告 長谷川 恵（生活就労サポートセンターおしま相談・就労支援員）
  - ・実践報告②「生活困窮者自立支援事業における安心サポート事業の活用事例について」  
報告 櫻井 耕平（江別市社協・くらしサポートセンターえべつ相談支援員・就労支援員）
  - ・情報・意見交換

### (2) 社会福祉法人の地域における公益的な取組みによる生活困窮者支援

#### ① 生活困窮者等に対する安心サポート事業の推進

##### (ア) 相談支援事業・経済的援助事業の推進と普及

- ・全道市町村社協会長・事務局長研究協議会（6月18・19日）における事業内容の周知
- ・全道市町村社協事務局長連絡会議（11月14日）における事業状況の説明

##### (イ) 就職活動応援モデル事業（仮称）の実施

- ・道内自立相談支援機関との連携  
生活就労サポートセンターおしま、そらち生活サポートセンターとの連携
- ・道内社会福祉法人との協働  
社会福祉法人明和会、松前福祉会、森町社協、知内社協との協働
- ・モデル事業の実施（1月～3月）
  - a 渡島地区 3ケース
  - b 空知地区 1ケース

### (3) 低所得世帯等支援活動の推進

#### ① 生活福祉資金貸付事業の実施

##### (ア) 貸付及び償還・債権管理事務の実施

- ・生活福祉資金貸付決定状況【別表Ⅰ－8－①】
- ・不動産担保型生活資金貸付決定状況【別表Ⅰ－8－②】
- ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付決定状況【別表Ⅰ－8－③】

##### (イ) 貸付審査等運営委員会等の開催

###### a 貸付審査等運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	5月22日 札幌市 かでる2.7	12名	・貸付審査等運営委員会委員長・副委員長の選任について ・小委員会委員の指名について ・不動産担保型生活資金審査委員会委員の指名について

			<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成２９年度生活福祉資金貸付事業報告</li> <li>・生活福祉資金償還猶予審査</li> <li>・生活福祉資金延滞利子支払免除審査</li> <li>・和解申し入れを受けた案件に関する審査</li> </ul>
2	7月20日 札幌市 かでの2.7	10名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活福祉資金貸付決定状況について</li> <li>・貸付金償還免除処理状況について</li> <li>・延滞利子支払免除処理状況について</li> <li>・生活福祉資金償還猶予決定状況について</li> <li>・償還免除準備債権状況について</li> <li>・生活福祉資金貸付事業研修会（新任職員向け）について</li> <li>・生活福祉資金償還猶予審査</li> <li>・長期滞納債権（時効該当）の対応について</li> <li>・西日本豪雨災害に係る福祉資金（緊急小口資金）の特例について</li> </ul>
3	10月22日 札幌市 かでの2.7	12名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活福祉資金貸付決定状況について</li> <li>・貸付金償還免除処理状況について</li> <li>・延滞利子支払免除処理状況について</li> <li>・生活福祉資金償還猶予決定状況について</li> <li>・償還免除準備債権状況について</li> <li>・生活福祉資金貸付事業研修会（民生委員対象）について</li> <li>・北海道胆振東部地震に係る福祉資金（緊急小口資金）の特例について</li> <li>・生活福祉資金償還猶予審査</li> </ul>
4	1月23日 札幌市 かでの2.7	12名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活福祉資金貸付決定状況について</li> <li>・貸付金償還免除処理状況について</li> <li>・延滞利子支払免除処理状況について</li> <li>・生活福祉資金償還猶予決定状況について</li> <li>・生活福祉資金貸付事業研修会（現任社協職員・自立相談支援機関職員対象）について</li> <li>・北海道への生活福祉資金償還免除申請案件について</li> <li>・生活福祉資金和解審査</li> </ul>

b 貸付審査等運営委員会小委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	8月30日 札幌市 かでの2.7	6名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員長、副委員長の選任について</li> <li>・福祉資金福祉費（住宅経費）貸付審査</li> </ul>
2	10月24日 持ち回り	6名	・福祉資金福祉費（住宅経費）貸付審査
3	1月21日、22日、24日 持ち回り	6名	・福祉資金福祉費（住宅経費）貸付審査

c 不動産担保型生活資金審査委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	5月22日 札幌市 かでの2.7	5名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不動産担保型生活資金審査委員会委員長・副委員長の選任について</li> <li>・平成30年度不動産担保型生活資金の不動産再評価の実施について</li> <li>・平成30年度要保護世帯向け不動産担保型生活資金の不動産再評価の実施について</li> <li>・不動産担保型生活資金の法的回収手続き経過について</li> <li>・不動産担保型生活資金の償還未済状況について</li> <li>・要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付審査 2件</li> </ul>
2	6月20日 札幌市 かでの2.7	4名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付審査 2件</li> <li>・要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付の相続財産管理人による対象不動産任意売買手続きについて</li> </ul>

3	7月20日 札幌市 かでの2.7	5名	・要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付審査 3件
4	8月20日 札幌市 かでの2.7	4名	・要保護世帯向け不動産担保型生活資金の再評価鑑定結果 ・不動産担保型生活資金貸付審査 1件 ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付審査 1件 ・不動産担保型生活資金延滞利子免除審査 1件
5	9月20日 札幌市 かでの2.7	5名	・不動産担保型生活資金の再評価鑑定結果 ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金の再評価鑑定結果 ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付審査 3件 ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金の法的回収手続き実施先の償還状況について
6	10月22日 札幌市 かでの2.7	5名	・不動産担保型生活資金の再評価鑑定結果 ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金の再評価鑑定結果 ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付審査 3件 ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金の法的回収手続き実施先の償還状況について
7	11月20日 札幌市 かでの2.7	4名	・要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付審査 2件 ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金の法的回収手続き実施先の償還状況について
8	12月20日 札幌市 かでの2.7	3名	・要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付審査 2件 ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金償還猶予審査 1件 ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金の法的回収手続き実施先の償還状況について
9	1月23日 札幌市 かでの2.7	5名	・要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付審査 1件 ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金の法的回収手続き実施の状況について
10	3月20日 札幌市 かでの2.7	5名	・要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付審査 1件 ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金延滞利子免除審査 1件 ・平成29年度要保護世帯向け不動産担保型生活資金の法的回収手続き実施先の償還状況について ・平成30年度要保護世帯向け不動産担保型生活資金の法的回収手続き実施の状況について

(ウ) 貸付制度の周知と活用の促進

a 生活困窮者自立支援制度との連携促進

- ・生活困窮者自立支援制度との連携、協力による貸付の実施

b 貸付制度に関する広報活動の実施

- ・不動産担保型生活資金ハンドブックの改訂
- ・生活福祉資金パンフレットの改訂、配布（市町村社協、ハローワーク、自立相談支援機関、大学、専修学校、高校等）
- ・不動産担保型生活資金パンフレットの作成、配布（市町村社協、地域包括支援センター）
- ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金パンフレットの作成、配布（市町村社協、保護実施機関）
- ・生活福祉資金貸付事業年報（データ版）の発行
- ・生活福祉資金ホームページによる情報提供
- ・生活福祉資金FAX（メール）通信による情報提供 14回
- ・北海道胆振東部地震に係る福祉資金（緊急小口資金）特例貸付のプレスリリース

c 生活福祉資金貸付事業研修会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	6月26日 札幌市 かでの2.7	42名	【市区町村社協職員：業務従事2年未満対象】 説明「生活福祉資金貸付制度の概要について」 道社協生活支援部長 説明「生活福祉資金貸付事業における実務について」 道社協生活支援部生活支援課長、主査、嘱託
2	10月4日 札幌市	95名	【民生委員】 基調説明「生活福祉資金貸付事業における民生委員の役割について」



	第2水産ビル		て」 道社協生活支援部生活支援課長 講義1「債務相談の基礎知識」 講師 横谷 博（北海道財務局理財部金融監督第三課専門相談員） 講義2「民生委員としての相談援助技術について」 講師 大友 芳恵（北海道医療大学看護福祉学部教授）
3	11月6日 札幌市 第2水産ビル	79名	講義「生活困窮者の債務整理と生活支援」 講師 石川 和弘（札幌・石川法律事務所弁護士） 講義「経済的自立に向けた相談支援」 講師 小林 聖子（豊島区民社協豊島区くらし・しごと相談支援センター主任相談支援員） 事例発表「生活困窮者支援と他機関連携について」 発表 福澤 将平（登別市社協地域福祉課生活支援係主事） 明石 吉史（富良野市社協地域支援課長）

d 生活福祉資金関係各種研修会等への参加

とき、ところ	名 称	参加者
4月25日、26日 東京都 新霞が関ビル	都道府県・指定都市社会福祉協議会部・課・所長会議	道社協生活支援部 生活支援課長
8月28日 札幌市 札幌第1合同庁舎	債務相談対応等に係る研修会	道社協生活支援部 生活支援課主査、主事、嘱託
11月1日、2日 東京都 新霞が関ビル	全国生活福祉資金貸付事業運営研究協議会	道社協生活支援部 生活支援課主査
11月2日 東京都 新霞が関ビル	新たな貸付事業担当職員連絡会議	道社協生活支援部 生活支援課主査
1月18日 札幌市 札幌第1合同庁舎	債務相談スキルアップ研修会	道社協生活支援部 生活支援課主事、嘱託

(エ) 効率的な償還指導の促進

a 市町村社協と連携した滞納世帯への現地償還指導の実施

訪問先	取扱市町村社協	実施日	対象債権数
札幌市	札幌市	11月7日	9
		11月8日	11
		11月9日	7
		11月14日	13
		11月16日	9
旭川市	旭川市	12月21日	17
札幌市	室蘭市、当別町、 上富良野町、羽幌町、 佐呂間町、新ひだか町、 新得町	2月15日	9

b 貸付世帯の状況に応じた猶予・免除制度の活用【別表I-8-④、⑤、⑥】

c 償還指導困難ケースの法的措置の実施

配達証明付内容証明郵便による催告（3月20日、53名）

d 不動産担保型生活資金における担保不動産の法的処理

e 長期滞留債権の処理の促進

時効該当債権の償還免除（394件）

(オ) 災害に係る貸付の特例措置等

a 西日本豪雨災害による緊急小口資金、福祉費（住宅経費・災害経費）の特例貸付の実施

b 西日本豪雨災害による緊急小口資金特例貸付実施に伴う被災地への職員派遣

とき、ところ	派遣者
--------	-----

7月31日～8月2日 岡山県岡山市	道社協生活支援部生活支援課長 大能 文昭（札幌市社協総務部総務課職員係長）
8月2日～6日 岡山県岡山市	道社協生活支援部生活支援課主査 中村 忍（札幌市社協地域福祉部地域福祉課生活福祉係長）

- c 北海道胆振東部地震による福祉資金（緊急小口資金）の特例貸付の実施  
・10月2日より実施（厚真町、安平町、むかわ町においては、9月29日より実施）
- d 北海道胆振東部地震による福祉資金福祉費（住宅経費・災害経費）の償還期間等の要件緩和
- ② 特別生活資金貸付事業の実施  
（ア） 貸付及び償還、債権管理事務の実施  
貸付実施期間 10月～3月【別表Ⅰ－8－⑦】  
償還業務 通年
- ③ 有珠山噴火被災者援護特別資金貸付事業の実施  
（ア） 償還・債権管理事務の実施
- ④ 特別緊急小口資金貸付事業（平成23年東日本大震災）の実施  
（ア） 償還・債権管理事務の実施  
償還金等支払免除等規程の制定
- ⑤ 平成30年北海道胆振東部地震特別緊急小口資金貸付事業の実施  
（ア） 貸付及び償還・債権管理事務の実施  
貸付件数：63件 貸付決定額：16,030千円
- ⑥ 臨時特例つなぎ資金貸付事業の実施  
（ア） 貸付及び償還・債権管理事務の実施  
貸付実績 貸付件数：0件 貸付決定額： 0千円  
償還実績 完了件数：0件 償 還 額： 42千円  
貸付金償還免除件数：0件 償還免除額： 0千円
- ⑦ 介護福祉士等修学資金貸付事業の実施  
（ア） 償還・債権管理事務の実施
- ⑧ 介護福祉士修学資金等貸付事業（平成27年度開始）の実施  
（ア） 貸付及び償還・債権管理事務の実施  
a 介護福祉士修学資金等貸付事業  
貸付実績 貸付件数：124件 貸付決定額：146,594,000円  
・介護福祉士貸付件数：94件 貸付決定額：141,208,000円  
＜内訳＞  
〔平成28年度入学者（進級年度分）〕  
生活費加算対象者／ 貸付件数： 1件 貸付決定額： 1,229,040円  
〔平成29年度入学者（進級年度分）〕  
生活費加算対象者／ 貸付件数： 4件 貸付決定額： 5,041,920円  
〔平成30年度入学者・在学者〕  
生活費加算対象者／ 貸付件数： 2件 貸付決定額： 2,484,720円  
一般対象者／ 貸付件数：85件 貸付決定額：130,190,000円  
〔平成30年度入学者（進級年度分）〕  
生活費加算対象者／ 貸付件数： 2件 貸付決定額： 2,262,320円  
・介護福祉士実務者研修  
貸付件数： 25件 貸付決定額：4,410,000円  
・離職した介護人材の再就職準備金  
貸付件数： 5件 貸付決定額：976,000円  
・社会福祉士貸付件数： 0件 貸付決定額： 0円  
＜内訳＞  
生活費加算対象者／ 貸付件数： 0件 貸付決定額： 0円  
一般対象者／ 貸付件数： 0件 貸付決定額： 0円
- （イ） 貸付制度周知と活用の促進  
a 介護福祉等養成施設への情報提供
- ⑨ 保育士修学資金等貸付事業の実施  
（ア） 償還・債権管理事務の実施
- ⑩ 保育士修学資金貸付等事業（平成28年度開始）の実施  
（ア） 貸付及び償還・債権管理事務の実施

a 保育士修学資金貸付

貸付実績 貸付件数：106件 貸付決定額：147,041,920円

<内訳>

[平成29年度入学者(進級年度分)]

生活費加算対象者／貸付件数：12件 貸付決定額：14,536,800円

[平成30年度入学者]

生活費加算対象者／貸付件数：15件 貸付決定額：17,843,680円

一般対象者／貸付件数：63件 貸付決定額：94,304,000円

[平成30年度入学者(進級年度分)]

生活費加算対象者／貸付件数：16件 貸付決定額：20,357,440円

b 保育補助者雇上費貸付

貸付実績 貸付件数：1件 貸付決定額：6,268,176円

c 未就学児を持つ保育士に対する保育料の一部貸付

貸付実績 貸付件数：31件 貸付決定額：6,327,185円

d 就職準備金貸付

貸付実績 貸付件数：19件 貸付決定額：7,060,000円

e 未就学児を持つ保育士の子どもの預かり支援事業利用料金の一部貸付

貸付実績 貸付件数：7件 貸付決定額：826,335円

(イ) 貸付制度周知と活用の促進

a 保育士養成施設への情報提供

b 保育事業者への情報提供

⑪ 児童養護施設退所者等自立支援資金貸付事業の実施

(ア) 貸付及び償還・債権管理事務の実施

貸付実績 貸付件数：10件 貸付決定額：6,271,920円

<内訳>

生活支援費：2件 貸付決定額：3,000,000円

家賃支援費：2件 貸付決定額：1,771,920円

資格取得支援費：6件 貸付決定額：1,500,000円

(イ) 貸付制度周知と活用の促進

a 児童養護施設及び児童相談所への情報提供

【別表Ⅰ－８－①】生活福祉資金貸付決定状況

(単位：件・千円)

資金名		審査		決定		否決	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額
総合支援資金 (新規)	生活支援費	5	1,623	5	1,623	0	0
	住宅入居費	0	0	0	0	0	0
	一時生活再建費	0	0	0	0	0	0
	合 計	5	1,623	5	1,623	0	0
総合支援資金 (増額)	生活支援費	1	71	1	71	0	0
合 計		5	1,694	5	1,694	0	0
福祉資金	福祉費	73	37,924	73	37,924	0	0
	緊急小口資金	298	30,553	297	30,453	1	100
	緊急小口資金〔特例〕 (再掲)	(100)	(13,000)	(100)	(13,000)	(0)	(0)
	合 計	371	68,477	370	68,377	1	100
教育支援資金	教育支援費	190	333,184	190	333,184	0	0
	就学支度費	160	38,889	160	38,889	0	0
	合 計	350	372,073	350	372,073	0	0
総合計		726	442,244	725	442,144	1	100

※総合支援資金増額貸付の件数は延べ件数。

※総合支援資金の新規・増額合計欄は、件数：債権数（新規貸付件数）、金額：貸付決定総額（新規分＋増額分）を計上。

※福祉資金福祉費のうち、住宅経費及び生業経費については、小委員会による審議を経て貸付決定している。

【別表Ⅰ－８－②】不動産担保型生活資金貸付決定状況（単位：件・千円）

	審査		決定		否決	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
新規	1	10,227	1	10,227	0	0
承継	0	0	0	0	0	0

【別表Ⅰ－８－③】要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付決定状況（単位：件・千円）

	審査		決定		否決	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
新規	19	81,470	19	81,470	0	0
承継	0	0	0	0	0	0

【別表Ⅰ－８－④】生活福祉資金貸付金償還猶予決定状況

(単位：件)

資金種類 ※ ( ) 内は旧資金名称		委員会決定	会長専決
総合支援資金	生活支援費	1	0
	住宅入居費	0	0
	一時生活再建費	0	0
	合 計	1	0
福祉資金	福祉費	0	0
	緊急小口資金	0	0
	生活復興支援資金	0	0
	(更生資金)	0	0
	(障害者更生資金)	0	0
	(生活資金)	0	0
	(福祉資金)	0	0
	(住宅資金)	0	0
	(療養・介護等資金)	0	0
	(災害援護資金)	0	0
	合 計	0	0
教育支援資金	(修学資金)	1	40
離職者支援資金		0	0
総 合 計		2	40

委員会決定 → 生活福祉資金貸付制度要綱第１４の１及び貸付審査等運営委員会規程第１条及び第７条に基づき、災害その他やむを得ない事情のため、定められた償還期限までに償還することが著しく困難な場合、償還を猶予する。

会長専決 → 生活福祉資金貸付制度要綱第１４の２に基づき、教育支援資金利用者が高等学校、大学等に就学している場合、就学期間について償還を猶予する。

【別表Ⅰ－８－⑤】生活福祉資金貸付金償還免除決定状況

(単位：件・円)

資金種類 ※ ( ) 内は旧資金名称		件数	金額
総合支援資金	生活支援費	29	23,786,240
	住宅入居費	3	332,855
	一時生活再建費	4	874,418
	合 計	36	24,993,513
福祉資金	福祉費	4	1,680,350
	緊急小口資金	18	949,630
	生活復興支援資金	0	0
	(更生資金)	29	16,566,953
	(障害者更生資金)	19	27,164,709
	(生活資金)	68	6,132,365
	(福祉資金)	24	9,248,700
	(住宅資金)	9	6,183,114
	(療養・介護等資金)	8	1,270,503
	(災害援護資金)	3	2,742,640
	合 計	182	71,938,964
教育支援資金	(修学資金)	203	65,593,552
離職者支援資金		14	7,472,490
時特例つなぎ資金		0	0
総 合 計		435	169,998,519

【別表Ⅰ－８－⑥】生活福祉資金延滞利子支払免除決定状況

(単位：件・円)

資金種類 ※ ( ) 内は旧資金名称		件数	金額
総合支援資金	生活支援費	1	178
	住宅入居費	0	0
	一時生活再建費	1	9
	合 計	2	187
福祉資金	福祉費	3	8,518
	緊急小口資金	2	575
	生活復興支援資金	0	0
	(更生資金)	12	3,922,998
	(障害者更生資金)	3	930,911
	(生活資金)	2	4,709
	(福祉資金)	3	396,565
	(住宅資金)	1	436,001
	(療養・介護等資金)	2	162,792
	(災害援護資金)	0	0
	合 計	28	5,863,069
教育支援資金	(修学資金)	22	2,943,810
離職者支援資金		0	0
総 合 計		52	8,807,066

【別表Ⅰ－８－⑦】特別生活資金(冬期生活資金)貸付決定状況

(単位：件・円)

世帯区分 地区・市	高齢者世帯		障害者世帯		特定疾患世帯		その他		合 計	
	貸付決定		貸付決定		貸付決定		貸付決定		貸付決定	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
石狩地区	2	100,000	0	0	1	50,000	0	0	3	150,000
渡島地区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
桧山地区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
後志地区	3	150,000	0	0	0	0	0	0	3	150,000
空知地区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上川地区	0	0	1	50,000	0	0	0	0	1	50,000
留萌地区	1	50,000	0	0	0	0	0	0	1	50,000
宗谷地区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
網走地区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胆振地区	3	150,000	0	0	0	0	0	0	3	150,000
日高地区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
十勝地区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
釧路地区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
根室地区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
札幌市	4	200,000	1	50,000	0	0	0	0	5	250,000
合 計	13	650,000	2	100,000	1	50,000	0	0	16	800,000

## 9 民生委員児童委員活動及び児童福祉の推進

北海道民生委員児童委員連盟との連携、民生委員児童委員関係への各種研修事業等への協力を通じ、社協活動と民生委員児童委員活動の協力関係について一層の促進を図った。

### (1) 民生委員児童委員活動の強化支援

#### ① 民生・児童委員部会の運営

##### (ア) 民生・児童委員部会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	5月9日 札幌市 ホテルポールスター札幌	21名	・平成29年度道社協民生委員児童委員関係事業報告について
2	3月5日 札幌市 ホテルポールスター札幌	20名	・平成31年度道社協民生児童委員関係事業計画について ・道社協理事候補者の推薦について

#### ② 民生委員児童委員活動への協力

##### (ア) 民生・児童委員の研修活動への協力

研修名 上川管内町村民生委員児童委員協議会正副会長・事務局長研究協議会

と き 平成30年6月14日

ところ 上川町

派遣者 道社協生活支援部生活支援課長

##### (イ) 全道物故民生委員児童委員慰霊祭への協力

と き 平成30年6月12日

ところ 札幌市 円山公園

## Ⅱ 社会福祉法人経営支援の推進

### 1 社会福祉法人・社会福祉施設活動の健全経営の促進

北海道胆振東部地震では、社会福祉法人経営部会、社会福祉施設部会において、被災施設に対する応援職員の調整や各支援団体等との連絡・調整などに取り組むとともに、北海道との協定に基づく「北海道災害派遣ケアチーム」への協力を行い、被災施設や避難所等に対する福祉的支援を行った。

社会福祉法人経営部会では、社会福祉法人制度改革を踏まえて、社会福祉法人・施設が社会において果たすべき責務・事業のあり方が問われる事項についての情報提供並びに道内社会福祉法人・施設の取組状況の把握を継続するとともに、把握した取組み状況の情報提供等を中心に各種事業の取組みをすすめた。

また、社会福祉施設部会では、社会福祉施設職員のスキルアップのための研修を実施したほか、各種別協議会の円滑な運営のための支援を行った。

その他、自民党団体政策懇談会では、社会福祉施設関連として北海道胆振東部地震に係る復興支援や北海道の特性に係る介護保険事業所等への配慮、社会福祉法人の法人税課税制度等の税制堅持等について要望した。

#### (1) 社会福祉法人経営部会（北海道社会福祉法人経営者協議会）の運営

##### ① 会務の運営

##### (ア) 総会の開催

回数	とき、ところ	内 容
1	7月2日 札幌市 札幌ビューホテル大通公園	63名 ・平成29年度事業実施報告について ・平成29年度会計収支決算報告について ・平成29年度監事監査報告について
2	2月14日 ホテルオークラ札幌	64名 ・平成31年度事業計画（案）について ・平成31年度会計収支予算（案）について ・内規の変更について ・役員の改選について

##### (イ) 正副会長・幹事会議の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	6月11日 札幌市 ホテル札幌ガーデンパレス	15名	・平成29年度事業実施報告について ・平成29年度収支決算報告について ・平成29年度監事監査報告について ・平成30年度社会福祉法人・社会福祉施設ブロック研修会について ・平成30年度第1回総会の開催について ・平成30年度社会福祉法人経営者セミナーの開催について ・平成30年度北海道社会福祉法人経営者協議会事業日程について ・北海道における社会福祉法人の地域公益活動について ・経営協組織の強化に向けた取組の進め方について ・北海道保健福祉部との意見交換会について
2	10月2日 札幌市 ホテル札幌ガーデンパレス	13名	・北海道胆振東部地震の被災施設への支援について ・組織の強化に向けた取組みの進捗状況 ・北海道・東北ブロック協議会会長会議出席報告 ・平成30年度社会福祉法人・社会福祉施設経理取扱実務研修会の開催について ・平成30年度社会福祉法人経営実務セミナーの開催について ・北海道における社会福祉法人の地域公益活動の推進について
3	1月17日 札幌市 ホテル札幌ガーデンパレス	11名	・平成30年度事業実施中間報告について ・平成30年度会計収支決算見込みについて ・北海道における社会福祉法人の地域公益活動の進捗状況について



			<ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道・東北ブロック協議会会長会議出席報告</li> <li>・組織の強化に向けた取組みの進捗状況について</li> <li>・平成31年度事業計画（案）について</li> <li>・平成31年度会計収支予算（案）について</li> <li>・内規の変更について</li> <li>・役員の改選について</li> <li>・平成30年度社会福祉法人経営実務セミナーの開催について</li> <li>・平成30年度第2回総会について</li> </ul>
--	--	--	--

(ウ) 監事監査の実施

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	5月25日 札幌市 かでる2. 7	2名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度事業実施報告について</li> <li>・平成29年度会計収支決算報告について</li> </ul>

② 研修事業の推進

(ア) 社会福祉法人経営者セミナーの開催

と き 平成30年7月2日

ところ 札幌市 札幌ビューホテル大通公園

参加者 242名

内 容 ・講義「将来を見据えて、いま取り組むべきこと～社会福祉法人制度改革を踏まえて」

講師 浦野 正男（全国経営協地域共生社会推進委員）

・説明「見落とし注意！指導監査ガイドライン改正のポイント」

「全国経営協の人材確保関連ツールのポイント解説」

説明者 岡崎 貴志（全国経営協事務局）

・実践発表・事例解説「北海道内の複数法人間連携の取組」

発表者 山田 寿（刀圭会ななかまど施設長）

(イ) 社会福祉法人・社会福祉施設ブロック研修会の開催

地区	とき、ところ	参加者	内 容
道東	8月22日 帯広市 とから館	108名	<b>【各ブロック共通】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・説明「北海道における社会福祉法人の公益的な取組について」 説明 道社協事務局次長／施設経営支援部長</li> <li>・講義1「計算書類から経営分析へ」 講師 小田 伸一（小田伸一税理士事務所所長）</li> <li>・講義2「非正規職員の無期雇用のあり方 一定着率向上のために」 講師 北島 春雄（北島社会保険労務士事務所特定社会保険労務士）</li> <li>・経営相談会 相談員 小田 伸一（小田伸一税理士事務所所長） 相談員 北島 春雄（北島社会保険労務士事務所特定社会保険労務士）</li> </ul>
道央	9月3日 札幌市 かでる2. 7	147名	
道北	9月5日 旭川市 旭川トーヨーホテル	73名	
道南	12月4日 函館市 函館北洋ビル	68名	

(ウ) 緊急セミナー社会福祉法人会計実務者決算・財務分析講座（社会福祉法人・社会福祉施設経理取扱実務研修会）

と き 平成30年4月19日

ところ 札幌市 北海道第二水産ビル

参加者 82名

内 容 ・講義・演習「正しい計算書類の作成のポイント」

「決算時に必要な会計処理のポイント」

「社会福祉充実残額算定のポイント」

「経理担当者が決算書類から財務分析を行うためのポイント（経理担当から経営者へ）」

講師 小田 伸一（小田伸一税理士事務所所長）

(エ) 社会福祉法人会計実務者決算・財務分析講座（社会福祉法人・社会福祉施設経理取扱実務研修会）

と き 平成31年1月22日

ところ 札幌市 北海道自治労会館

参加者 118名

内 容 ・実践報告「会計監査人の設置に対する社会福祉法人としての準備」  
「会計監査人から見る注意点」

報告者 勝見憲一郎（あすの監査法人）

・講義・演習「決算処理に向けての準備とポイント」  
「計算書類の作成から現況報告書作成まで」  
「社会福祉充実残算定の注意点」

講師 小田 伸一（小田伸一税理士事務所所長）

（オ）社会福祉法人経営実務セミナー

と き 平成31年2月14日

ところ 札幌市 ホテルオークラ札幌

参加者 205名

内 容 ・講義①「将来を見据え、社会福祉法人経営に何が求められるか」

講師 千葉 正展（全国経営協制度政策委員）

・講義②「災害に備えて、いま、取り組むべきこと」

講師 廣江 晃（全国経営協総務委員会災害支援特命チーム委員）

・説明「実演！経営強化のための全国経営協 WEB 経営診断の活用」

説明者 佐藤 潤一（全国経営協事務局）

③ 制度・予算対策活動の推進

（ア）国、道への福祉制度・予算の充実にに向けた要望活動の実施

（北海道社会福祉協議会長、社会福祉施設部会長、施設経営部会長、地域部会長の4者による要望）

と き 平成30年11月29日

ところ 札幌市 北海道議会自民党会議室

要望先 自由民主党北海道支部連合会

内 容 ・市町村地域防災計画における災害ボランティア活動体制の位置づけについて  
・北海道胆振東部地震に係る復興支援について  
・市町村社会福祉協議会の福祉活動専門員の配置について  
・福祉人材の確保等に向けた対策の着実な推進について  
・北海道の地域特性を踏まえた介護保険事業所等への配慮について  
・社会福祉法人の法人税非課税制度等の税制堅持について  
・生活福祉資金貸付事業における体制整備について

（イ）北海道保健福祉部との懇談会の実施

と き 平成31年1月24日

ところ 札幌市 かでる2.7

テーマ ・テーマ1「社会福祉施設における災害対策について」

・テーマ2「社会福祉施設における人材確保対策について」

④ 北海道社会福祉法人経営青年会活動の運営

（ア）総会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	9月28日 札幌市 かでる2.7	13名	・平成29年度事業報告について ・平成29年度会計収支決算報告について
2	2月20日 札幌市 北農健保会館	15名	・平成31年度事業計画（案）について ・平成31年度会計収支予算（案）について ・役員の改選について

（イ）運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	5月24日 札幌市 かでる2.7	7名	・平成30年度第1回総会の開催について ・北海道社会福祉法人経営者協議会の研修会等について ・会員の加入促進について ・地域における公益的な活動について
2	12月17日 札幌市 かでる2.7	8名	・経営管理講座の企画について ・「災害時における社会福祉法人・施設協働による入所者・要援護者等支援事業」発災時マニュアルについて

			<ul style="list-style-type: none"> <li>・道経営協・会員双方向性の向上手段について</li> <li>・役員の改選について</li> </ul>
3	1月29日 札幌市 かでの2・7	9名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度事業実施状況報告について</li> <li>・平成30年度会計収支決算見込みについて</li> <li>・平成31年度事業計画（案）について</li> <li>・平成31年度会計収支予算（案）について</li> <li>・役員の改選について</li> <li>・災害事業支援推進セミナーにおける課題提起について</li> </ul>

(ウ) 研修会の開催

a 職場運営管理講座の開催

と き 平成30年9月28日

ところ 札幌市 かでの2・7

参加者 35名

内 容 ・実践発表1「多様な人材の活用～介護アシスタント事業の取組みから」

講師 一柳 規雄（社会福祉法人湊仁会介護老人福祉施設月寒あさがおの郷施設長）

・実践発表2「他業界の実践に学ぶ～旭川医科大学 復職・子育て・介護支援センター“二輪草センター”の取組みから」

講師 山本 明美（国立大学法人旭川医科大学復職・子育て・介護支援センター二輪草センター長）

・講義「働き方改革とは」

講師 宮島 康之（宮島社会保険労務士事務所所長）

b 経営管理講座の開催

と き 平成31年2月20日

ところ 札幌市／北農健保会館

参加者 23名

内 容 ・講演1「地域共生社会の実現と社会福祉法人の役割～蒸し返されるイコールフットィング論～」

講師 谷内 好（社会福祉法人湊仁会理事長）

・講演2「社会福祉法人の災害対策～全国社会福祉法人経営者協議会の提唱ツール解説」

講師 菊池 俊則（社会福祉法人若竹会常務理事／岩手県社会福祉法人経営青年会代表幹事）

(エ) 地域公益活動への協力

⑤ 情報提供活動の展開

(ア) 全国経営協「経営協情報」等の頒布（4～3月No.1～No.83の発行）

(イ) 関係パンフレット等の配布

(ウ) ホームページの運営

⑥ 地域公益活動の推進（再掲）

(ア) 法人取組情報の収集と発信

(イ) 啓発セミナーの開催

(ウ) 広報・啓発活動の推進

a 啓発パンフレットの作成

b ホームページの運営

c 広報誌の作成

⑦ 会員の加入促進

⑧ 道庁をはじめとする関係諸機関・団体との連携・情報交換

(ア) 全国経営協ブロック会議（北海道・東北ブロック）への出席

と き 平成30年7月23日（月）

ところ 仙台市／ホテルモントレ仙台

出席者 53名

内 容 ・基調報告

報告 磯 彰格（全国社会福祉法人経営者協議会会長）

・協議

「制度・政策に対する全国経営協の対応」

「経営協組織の強化に関する各都道府県経営協の課題と全国経営協での検討事項」

「災害支援体制の構築に対する支援の在り方」

「各都道府県・ブロック協議会が提起する課題」

(イ) 全国経営協北海道・東北ブロック協議会会長会議への出席

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	4月17日 仙台市 TKP 仙台東口ビジネスセンター	24名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度北海道・東北ブロック協議会事業実施状況について</li> <li>・平成29年度北海道・東北ブロック協議会収支支出決算について</li> <li>・4月の常任協議委員会の協議内容について</li> <li>・平成30年度北海道・東北ブロック協議会収支予算（案）について</li> <li>・経営協組織の強化に向けた取組の進め方について</li> <li>・平成30年度全国経営協ブロック会議の日程調整について</li> </ul>
2	6月19日 仙台市 TKP ガーデンシティ PREMIUM 仙台西口	22名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6月の常任協議委員会の協議内容について</li> <li>・経営協組織の強化に向けた各道県の実施状況について</li> <li>・経営協青年会ブロック会長会議について</li> <li>・災害福祉支援体制構築助成事業について</li> </ul>
3	7月23日 仙台市 TKP ガーデンシティ仙台	23名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・7月の常任協議委員会の協議内容について</li> <li>・経営協組織強化に向けた各道県の実施状況について</li> </ul>
4	10月16日 仙台市 TKP ガーデンシティ仙台	22名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10月の常任協議委員会の協議内容について</li> <li>・経営協組織の強化に向けた取り組みについて</li> <li>・平成30年度・31年度「災害福祉支援体制構築助成事業」について</li> <li>・各道県経営協からの協議事項について</li> </ul>
5	11月29日 青森市 ホテル青森	26名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・11月の常任協議委員会の協議内容について</li> <li>・組織強化の目標に対する達成見込と期待する役割について</li> <li>・平成30年度・31年度「災害福祉支援体制構築助成事業」について</li> <li>・各道県経営協からの協議事項について</li> </ul>
6	1月22日 仙台市 TKP ガーデンシティ PREMIUM 仙台西口	22名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1月の常任協議委員会の協議内容について</li> <li>・ブロックセミナー開催道県の順番について</li> <li>・広報誌取材先選定について</li> <li>・各道県経営協からの協議事項について</li> </ul>
7	2月19日 TKP ガーデンシティ PREMIUM 仙台西口	22名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2月の常任協議委員会の協議内容について</li> <li>・平成31年度北海道・東北ブロック協議会収入支出予算（案）について</li> <li>・各道県経営協からの協議事項について</li> </ul>

(ウ) 北海道・東北ブロックセミナー青森への参加

と き 平成30年11月28日（水）、29日（木）

ところ 青森市／ホテル青森

参加者 212名

内 容

- ・基調講演「社会福祉法人をめぐる情勢と経営協の取り組み」  
講師 磯 彰格（全国社会福祉法人経営者協議会会長）
- ・講演Ⅰ「『グループ経営』について」  
講師 田本 武士（社会福祉法人雲南ひまわり福祉会事務局長）
- ・講演Ⅱ「『青森型地域共生社会』について」  
講師 青森県健康福祉部健康福祉政策課
- ・シンポジウム「『グループ経営』における人材共有モデル事業の実践～小規模法人が地域に生き残るために」  
発表 今村 良司（和幸保育園理事長・園長）  
吉川 依子（和幸保育園副主任保育士）  
藤田 郁（和幸保育園サブリーダー保育士）

井ノ口幸子（幼保連携認定こども園ミューズ保育園理事長・園長）  
 岩崎加奈子（幼保連携認定こども園ミューズ保育園主幹保育教諭）  
 吉田 純子（幼保連携認定こども園長橋園長）  
 吉田あゆみ（幼保連携認定こども園長橋主幹保育教諭）

コメンテーター

田本 武士（社会福祉法人雲南ひまわり福祉会事務局長）  
 木村 友彦（青森県社会福祉法人経営青年会副会長）  
 進行 小林 大真（青森県社会福祉法人経営青年会会長）

⑨災害発生時の支援・協力

（ア）被災施設に対する支援

a 応援派遣職員の調整

- ・利用者の移送、荷物運搬等に伴う支援職員派遣  
 1 法人2施設に対して、4 法人から述べ49名の派遣
- ・入居者避難先への支援職員派遣状況  
 5 法人7施設に対して、14 法人34施設から述べ122名の派遣

（2）社会福祉施設部会の運営

① 会務の運営

（ア）協議員会の開催

回数	とき、ところ	内 容
1	平成31年2月20日 札幌市 かでる2. 7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度事業実施中間報告について</li> <li>・平成30年度会計収支決算見込みについて</li> <li>・平成31年度事業計画（案）について</li> <li>・平成31年度会計収支予算（案）について</li> <li>・役員の改選について</li> <li>・平成30年度北海道胆振東部地震に係る被災地支援について</li> </ul>

（イ）役員会の開催

回数	とき、ところ	内 容
1	6月25日 札幌市 北海道第二水産ビル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度事業報告について</li> <li>・平成29年度会計収支決算報告について</li> <li>・社会福祉法人の地域公益活動の取組みについて</li> </ul>
2	平成31年2月20日 札幌市 かでる2. 7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度事業実施中間報告について</li> <li>・平成30年度会計収支決算見込みについて</li> <li>・平成31年度事業計画（案）について</li> <li>・平成31年度会計収支予算（案）について</li> <li>・役員の改選について</li> <li>・平成30年度協議員会の進め方について</li> </ul>

② 種別協議会活動への支援

（ア）種別協議会への運営費の助成

8種別協議会に対し、種別協議会運営費の助成を実施した。（平成30年10月）

- ・救護施設協議会 50,000円
- ・老人福祉施設協議会 100,000円
- ・保育協議会 110,000円
- ・児童施設協議会 50,000円
- ・知的障がい者施設協議会 70,000円
- ・母子生活支援施設協議会 50,000円
- ・身体障害者福祉施設協議会 60,000円
- ・デイサービスセンター協議会 100,000円

（イ）全国大会等開催経費の助成

次の全国大会について、開催費の助成（各20万円）を実施した。（平成30年10月）

- a 第72回全国児童養護施設長研究協議会（10月17日～19日）
- b 平成30年度全国老人福祉施設研究会議 北海道会議（10月30日～31日）

③ 研修・研修事業の推進

（ア）施設職員スキルアップ講座の開催

a 新任職員編

- と き 平成30年7月4日  
ところ 札幌市 北海道第二水産ビル  
参加者 104名
- b 中堅職員編  
と き 平成30年7月23日  
ところ 札幌市 北海道第二水産ビル  
参加者 186名
- (イ) 社会福祉法人・社会福祉施設経理取扱実務研修会（社会福祉法人経営部会共催） ※再掲
- ④ 制度施策・施設機能強化等に関する調査・研究活動の推進
- ⑤ 情報提供活動の推進
- (ア) 施設部会情報の発行
- a No. 12（平成30年11月30日発行）  
b No. 13（平成31年3月29日発行）
- (イ) 制度改正等に関する情報の提供、資料の発行
- a 平成30年度社会福祉施設関係資料集（平成31年3月29日発行）
- ⑥ 制度・予算対策活動の推進
- (ア) 道内政党等との懇談会での要望活動の実施  
（北海道社会福祉協議会長、社会福祉施設部会長、施設経営部会長、地域部会長の4者による要望）  
と き 平成30年11月29日  
ところ 札幌市 北海道議会自民党会議室  
要望先 自由民主党北海道支部連合会  
内 容 ・市町村地域防災計画における災害ボランティア活動体制の位置づけについて  
・北海道胆振東部地震に係る復興支援について  
・市町村社会福祉協議会の福祉活動専門員の配置について  
・福祉人材の確保等に向けた対策の着実な推進について  
・北海道の地域特性を踏まえた介護保険事業所等への配慮について  
・社会福祉法人の法人税非課税制度等の税制堅持について  
・生活福祉資金貸付事業における体制整備について
- (イ) 北海道保健福祉部との懇談会の実施  
と き 平成31年1月24日  
ところ 札幌市 かでる2.7  
テーマ ・テーマ1「社会福祉施設における災害対策について」  
・テーマ2「社会福祉施設における人材確保対策について」
- (ウ) 各種別協議会予算対策活動の助成  
8種別協議会に対し、予算対策活動費（各10万円）の助成を実施した。（平成30年10月）
- ⑦ 会員の加入促進
- ⑧ 各種積立預金の運用
- ⑨ 種別協議会の運営協力と連携
- (ア) 北海道救護施設協議会の運営協力
- a 第48回全道救護施設職員研修会  
と き 平成30年7月10日、11日  
ところ 函館市 ホテル法華クラブ函館  
参加者 47名
- b 救護施設研究セミナー  
と き 平成30年11月8日、9日  
ところ 札幌市 北農健保会館  
参加者 41名
- (イ) 北海道老人福祉施設協議会の運営協力
- a 全道老人福祉施設研究大会（老人福祉施設研究発表会）  
と き 平成30年7月25日、26日  
ところ 札幌市 札幌プリンスホテル  
参加者 265名
- b 北海道ブロックタウンミーティング【天候不順により中止】
- c 認知症介護基礎研修  
と き 平成30年6月22日

ところ 札幌市 北海道第二水産ビル

参加者 74名

d 認知症介護実践リーダー研修

と き 講義・演習 平成30年8月28日～31日、9月3日～5日、10月10日、11日  
報告とまとめ 平成30年11月14日

ところ 札幌市 かでる2. 7、北海道自治労会館

参加者 35名

e 養護老人ホーム研修会

と き 平成31年2月14日～15日

ところ 札幌市 TKP札幌ビジネスセンター赤れんが前

参加者 34名

f 軽費老人ホーム・ケアハウス研修会

と き 平成30年8月23日、24日

ところ 札幌市 北海道第二水産ビル

参加者 33名

g 老人福祉施設長セミナー

と き 平成31年1月18日

ところ 札幌市 ホテル札幌ガーデンパレス

参加者 143名

h 地域人材を活用した労働環境改善促進事業

市町村	実施施設	説明会開催日	説明会参加者	マッチング希望者	マッチング成立者
石狩市	特別養護老人ホーム 石狩希久の園	10月21日	10名	4名	4名
北広島市	特別養護老人ホーム 聖芳園	10月14日	9名	4名	4名
喜茂別町	介護老人福祉施設 きもべつ喜らめきの郷	10月18日	7名	6名	6名
小樽市	特別養護老人ホーム はる	10月22日	6名	5名	5名
帯広市	特別養護老人ホーム 帯広けいせい苑	①10月19日 ②10月26日	40名	24名	24名
上士幌町	特別養護老人ホーム 上士幌すずらん荘	10月18日	9名	9名	9名

(ウ) 北海道保育協議会の運営協力

a 北海道保育研究大会

と き 平成30年6月14日、15日

ところ 帯広市 とかちプラザ他

参加者 232名

b 保育所長セミナー

と き 平成30年10月15日

ところ 札幌市 北海道自治労会館

参加者 147名

c 第52回全道保育士研究集会

と き 平成30年8月23日、24日

ところ 札幌市 かでる2. 7他

参加者 173名

d 保育士等キャリアアップ研修

と き 平成30年8月～平成31年3月 全53回（うち1回中止）

ところ 道内14カ所

内 容 「保育士等キャリアアップ研修ガイドライン」に基づき8分野実施

・専門分野別研修 ①乳児保育、②幼児教育、③障害児保育、④食育・アレルギー対応  
⑤保健衛生・安全対策、⑥保護者支援・子育て支援

・マネジメント研修

・保育実践研修

〔ライブ研修〕

	分野	日程	定員	修了者
札幌	①乳児保育	平成30年8月25日・26日	70	63
	②幼児教育	平成30年11月4日・5日	70	54
	③障害児保育	平成30年9月29日・30日	40	40
	④食育・アレルギー対応	平成30年10月13日・14日	40	36
	⑤保健衛生・安全対策	平成30年10月27日・28日	160	141
	⑥保護者支援・子育て支援	平成30年11月3日・4日	160	148
	⑦マネジメント研修	平成30年12月1日・2日	40	37
	⑧保育実践研修	平成30年12月8日・9日	82	64
ライブ研修 集計			662	583

〔映像研修〕

会場	分野	日程	定員	修了者
石狩・札幌	①乳児保育	平成31年1月22日・23日	160	134
	③障害児保育	平成31年1月26日・27日	160	146
	⑤保健衛生・安全対策	平成31年2月23日・24日	160	142
	⑥保護者支援・子育て支援	平成31年3月2日・3日	160	134
札幌 集計			640	556
上川	①乳児保育	平成30年9月29日・30日	80	76
	②幼児教育	平成31年2月16日・17日	130	91
	③障害児保育	平成30年11月3日・4日	130	103
	④食育・アレルギー対応	平成30年11月17日・18日	130	87
	⑤保健衛生・安全対策	平成30年12月7日・8日	130	88
	⑥保護者支援・子育て支援	平成30年12月15日・16日	130	105
	⑦マネジメント研修	平成31年1月19日・20日	130	114
	⑧保育実践研修	平成31年1月28日・29日	80	49
上川 集計			940	713
渡島	①乳児保育	平成30年10月6日・7日	100	94
	②幼児教育	平成30年12月15日・16日	100	89
	③障害児保育	平成30年12月22日・23日	100	89
	④食育・アレルギー対応	平成31年1月19日・20日	100	92
	⑤保健衛生・安全対策	平成31年1月26日・27日	100	82
	⑥保護者支援・子育て支援	平成31年3月2日・3日	100	87
渡島 集計			600	533
空知	①乳児保育	平成30年11月1日・2日	150	52
	②幼児教育	平成30年12月15日・16日	150	87
空知 集計			300	139
後志	①乳児保育	平成30年10月13日・14日	50	14
	④食育・アレルギー対応	平成30年11月17日・18日	50	9
後志 集計			100	23
胆振	①乳児保育	平成30年9月29日・30日	100	36
	②幼児教育	平成31年1月26日・27日	100	37
	③障害児保育	平成30年11月3日・4日	100	45
	④食育・アレルギー対応	平成30年11月17日・18日	100	39
	⑤保健衛生・安全対策	平成30年12月1日・2日	100	32
	⑥保護者支援・子育て支援	平成30年12月8日・9日	100	34
胆振 集計			600	223
日高	②幼児教育	平成31年1月19日・20日	50	12
	④食育・アレルギー対応	平成30年12月8日・9日	50	12
日高 集計			100	24
檜山	③障害児保育	平成30年11月17日・18日	34	15
檜山 集計			34	15
留萌	②幼児教育	平成31年1月19日・20日	30	8



	③障害児保育	平成30年12月8日・9日	20	7
留萌 集計			50	15
宗谷	②幼児教育	平成30年12月8日・9日	50	23
宗谷 集計			50	23
オホーツク	①乳児保育	平成30年10月20日・21日	160	62
	②幼児教育	平成30年12月15日・16日	160	50
	③障害児保育	平成30年11月17日・18日	160	47
オホーツク 集計			480	159
十勝	②幼児教育	平成30年12月15日・16日	200	123
	③障害児保育	平成30年11月17日・18日	200	114
十勝 集計			400	237
釧路	①乳児保育	平成30年10月20日・21日	30	26
	④食育・アレルギー対応	平成30年12月8日・9日	30	29
	②幼児教育	平成31年1月19日・20日	30	26
	③障害児保育	平成31年2月16日・17日	30	28
釧路 集計			120	109
根室	①乳児保育	平成30年10月20日・21日	50	中止
	②幼児教育	平成30年12月8日・9日	50	3
根室 集計			100	3
映像研修 集計			4,514	2,772

総計	5,176	3,355
----	-------	-------

- e 北海道・東北ブロック各道保育協議会（保育士会）正副会長会議  
【9月6日・7日で開催予定：災害発生により中止】

(エ) 北海道児童施設協議会の運営協力

(オ) 北海道母子生活支援施設協議会の運営協力

- a 全道母子生活支援施設研究セミナー  
と き 平成30年6月21日、22日  
ところ 札幌市 かでる2.7  
参加者 59名
- b 全道母子生活支援施設スキルアップ研修会  
と き 平成30年10月26日  
ところ 札幌市 かでる2.7  
参加者 21名
- c 北海道・東北ブロック母子生活支援施設研究協議会  
と き 平成30年9月13日、14日  
ところ 青森市 青森国際ホテル  
参加者 67名

(カ) 北海道身体障害者福祉施設協議会の運営協力

- a 個別支援の実現に向けたケアガイドライン研修  
と き 平成30年6月29日  
ところ 札幌市 かでる2.7  
参加者 23名
- b 身体障害者福祉施設職員研修会【災害発生により中止】
- c 身体障害者福祉施設研究セミナー  
と き 平成31年2月15日  
ところ 札幌市 かでる2.7  
参加者 50名

(キ) 北海道デイサービスセンター協議会との運営協力

- a デイサービスセンター研究協議会

回数	とき、ところ	参加者	内容
1	7月12日、13日 札幌市／北海道自治労会館	77名	講義

- b 通所ケアマネジメント研修

回数	とき、ところ	参加者	内容
1	11月17日 札幌市／北海道建設会館	63名	講義・演習

c 認知症介護実践研修（実践者研修）の開催

回数	とき、ところ	参加者	内容
函館1	5月22日～25日 函館市／北洋ビル	39名	講義・演習
函館2	7月3日 函館市／北洋ビル	39名	講義・演習
北見1	9月4日、5日 北見市／北見経済センター	54名	講義・演習 ※地震により4日間開催中2日間のみ開催
北見2	10月16日、17日 北見市／北見経済センター	54名	講義・演習 ※上記の残り2日間開催
北見3	11月29日 北見市／北見経済センター	54名	講義・演習
帯広1	12月4日～12月7日 帯広市／とかち館	49名	講義・演習
帯広2	2月5日 帯広市／帯広経済センタービル	49名	講義・演習

d 認知症対応型サービス事業管理者研修

回数	とき、ところ	参加者	内容
函館1	7月3日、4日 函館市／北洋ビル	19名	講義・演習
北見2	11月29日、30日 北見市／北見経済センター	26名	講義・演習
帯広3	2月5日、6日 帯広市／帯広経済センタービル	17名	講義・演習

e 認知症介護基礎研修

回数	とき、ところ	参加者	内容
函館1	7月5日 函館市／北洋ビル	10名	講義・演習
帯広2	2月7日 帯広市／帯広経済センタービル	13名	講義・演習

f デイサービスセンター施設長研修

回数	とき、ところ	参加者	内容
1	2月21日、22日 札幌市／北海道自治労会館	101名	講義

(ク) 北海道知的障がい福祉協会との連携

⑩ 全国会議・大会への運営・協力

(ア) 平成30年度全国老人福祉施設研究会議（北海道会議）（10月30日、31日／札幌市）

(イ) 第72回全国児童養護施設長研究協議会（10月17日～19日／札幌市）

⑪ 地域公益活動の推進（再掲）

⑫ 災害発生時の支援・協力

(ア) 被害状況の調査（8種別）

(イ) 被災施設に対する支援

a 支援団体等との連絡・調整

・炊き出しの需給調整

・支援物資の需給調整

・義援金等の受入調整

b 入所者一時受け入れ施設の調整

c 応援派遣職員の調整

(ウ) 北海道災害派遣ケアチームへの協力

・厚真町、安平町の避難所に対し、19法人から延べ158人派遣

## 2 地域公益活動の推進

社会福祉法人の地域における公益的な取り組み推進のために、地域公益活動推進協議会を設置し、道内社会福祉法人の取り組みの情報収集や情報発信を行い、地域公益活動普及・啓発セミナーの開催や広報活動などを通じて取り組みへの理解促進に努めた。

また、道全域での公益的な3事業の仕組みを構築し、「地域福祉権利擁護体制構築に向けた法人・施設による福祉サービス利用援助事業」、「生活困窮者等に対する安心サポート事業」、「災害時における法人・施設協働による入所者・要援護者等支援事業」を通して、社会福祉法人の取り組みへの支援をした。

### (1) 地域公益活動推進協議会の運営

#### ① 地域公益活動推進協議会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	5月23日 札幌市 かでる2. 7	4名	・北海道地域公益活動推進協議会設置要綱（案）について ・会長並びに副会長の選任について ・北海道地域公益活動推進協議会の事業計画・予算（案）について ・北海道における広域的な取組3事業の推進について
2	10月11日 札幌市 かでる2. 7	3名	・生活困窮者等に対する安心サポート事業について ・災害時における法人・施設協働による入所者・要援護者等支援事業について ・地域公益活動普及・啓発セミナーの開催について ・社会福祉法人の見せる化への支援について
3	2月28日 札幌市 かでる2. 7	4名	・活動事業の実施状況報告について ・2019年度（平成31年度）事業計画（案）について

#### ② 社会福祉法人への情報提供による支援

##### (ア) ホームページによる取組み掲載・情報発信

- ・専用ホームページの開設

##### (イ) 広報誌の発行・普及啓発用パンフレットの作成・配布

- ・1, 500部作成、400部配布（経営協ブロック研修会・正副会長会議）
- ・広報誌「ほっかいどう地域公益だより」をホームページに掲載（1～3号発行）
- ・道社協広報誌「明るい社会」への記事掲載（2018年度1～3号に掲載）

##### (ウ) 文書等による情報提供

- ・「地域における公益的な取組」の実施にかかる現況報告書への記載注意喚起文書の送付（平成30年6月13日付け）
- ・「地域における公益的な取組」の現況報告書への記載注意喚起パンフレットの送付（平成31年3月）

#### ③ 地域公益活動普及・啓発セミナーの開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	2月13日 札幌市 TKP 札幌ビジネスセンター赤れんが前	69名	・基調説明「北海道における地域公益活動の取組について」 ・事業説明「北海道における地域公益活動の進捗状況」 ・事例報告「地域公益活動の実践について」 ①「買い物支援事業あつまー」子ども食堂子リス食堂 MogMog」について ②「社会貢献推進委員会」について ③「ほっとかへんネット垂水」における複数法人連携について

### (2) 災害時要援護者等への支援

- ・参加法人・施設数：24法人・12施設
- ・平成30年北海道胆振東部地震被災法人・施設への支援：災害福祉派遣に対する賠償責任保険の加入、地震被災施設利用者避難への支援に係る旅費の支給、その他被災施設への支援を実施

#### ① 福祉避難所に対する支援

##### (ア) 福祉避難所等への必要な職員の派遣

#### ② 被災施設への支援

##### (ア) 被災施設入所者の他施設への移送・受入

##### (イ) 被災施設への支援職員の派遣

- (ウ) 被災施設への生活物資等の提供
- (エ) 必要な機材の整備
- ③ 会議・研修等の開催
  - (ア) 実行委員会の開催
  - (イ) 災害事業支援推進セミナーの開催

とき・ところ・参加人数

会場	とき	ところ	参加者
帯広市会場	平成31年2月8日	TKPガーデンシティ帯広駅前	26名
苫小牧市会場	平成31年2月25日	グランドホテルニュー王子	35名
釧路市会場	平成31年2月27日	釧路市生涯学習センター	17名
北見市会場	平成31年3月7日	北見経済センター	39名
旭川市会場	平成31年3月8日	道北経済センター	45名
札幌市会場	平成31年3月11日	北海道自治労会館	66名
函館市会場	平成31年3月12日	函館北洋ビル	35名

#### 内 容

- ・課題提起1「平成28年台風第10号による被害からの教訓」

会場	報告者
帯広市会場	東 貴志（社会福祉法人厚生協会第2わかふじ寮施設長）
苫小牧市会場	平岡 理恵（社会福祉法人わらしべ会大滝わらしべ園施設長）
釧路市会場	東 貴志（社会福祉法人厚生協会第2わかふじ寮施設長）
北見市会場	小笠原 誠（社会福祉法人音更晩成園地域支援センターらいふ所長）
旭川市会場	加藤 友和（社会福祉法人南富良野大乘会なんぷ〜香房総括課長）
札幌市会場	加藤 友和（社会福祉法人南富良野大乘会なんぷ〜香房総括課長）
函館市会場	平岡 理恵（社会福祉法人わらしべ会 大滝わらしべ園施設長）

- ・課題提起2「災害時における社会福祉法人・施設の事業継続に向けて」

会場	報告者
帯広市会場	長谷川 賢（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
苫小牧市会場	大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会 副会長）
釧路市会場	伊藤 憲治（北海道社会福祉法人経営青年会 運営委員）
北見市会場	木村 大志（北海道社会福祉法人経営青年会 運営委員）
旭川市会場	佐藤 幹（北海道社会福祉法人経営青年会 運営委員）
札幌市会場	太田 真海（北海道社会福祉法人経営青年会 副会長）
函館市会場	澁谷 剛（北海道社会福祉法人経営青年会 副会長）

- ・課題提起3「北海道胆振東部地震被災施設への支援（広域連携による支援）」

会場	報告者
帯広市会場	道社協事務局次長
苫小牧市会場	道社協施設支援部長
釧路市会場	道社協事務局次長
北見市会場	道社協事務局次長
旭川市会場	道社協事務局次長
札幌市会場	道社協事務局次長
函館市会場	道社協施設支援部長

- ・シンポジウム「地区における災害に備えて～各社会福祉法人・施設の取組みと広域連携による取組み」

シンポジスト 報告者3名（北海道社会福祉法人経営青年会役員がコーディネーター兼務）

### (3) 地域福祉権利擁護体制構築に向けた法人・施設による福祉サービス利用援助事業の推進

- ・参加法人数：8法人
- ・支援実績：4月以降2法人により毎月2件

### (4) 生活困窮者等に対する安心サポート事業の推進

- ・参加法人数：35法人
- ・経済的援助実績：24件

#### ①生活困窮者等に対する安心サポート事業説明会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	12月18日 札幌市 かでの2.7	87名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明「生活困窮者等に対する安心ポート事業の進め方」</li> <li>・事業取り組み説明「登別市社会福祉協議会の取り組み」</li> <li>・先進地事例「IWATE・あんしんサポート事業の取り組みから」</li> <li>・質疑・意見交換</li> </ul>

### 3 介護サービス情報提供の促進

北海道介護情報センターでは、利用者が介護サービス事業所を適切に選択できるようにするため、また介護サービス事業所においては、利用者による評価・選択が行われることを通して、サービスの質の向上を図ることを目的に、介護サービス情報の公表をしている。本年度は、既存の公表・調査対象事業所6,364カ所、新規開設・再開事業所375カ所に対して、個別の報告・調査・情報公表計画を送付し、情報提供の環境整備に取り組んだ。

福祉サービス第三者評価事業では、個々の事業所が事業運営における問題点を把握し、サービスの質の向上に結びつけられるよう、社会的養護関係施設3件を含む6件の評価を実施した。また、8件の評価結果を公表し、利用者の適切なサービス選択に資する情報の提供を行った。

#### (1) 介護情報公表センターの運営

##### ① 介護サービス情報の報告・調査・情報公表に関する計画原案作成及び計画管理

###### (ア) 既存事業所への送付

平成30年度の該当事業所6,364カ所に個別の報告・調査・情報公表計画を送付した。(調査対象事業所689カ所、報告・公表対象事業所5,675カ所)

###### (イ) 新規・再開事業所への送付

平成30年1月～平成30年12月までに指定を受けた新規開設事業所及び休止からの再開事業所375カ所に個別の報告・情報公表計画を送付した。

#### 【内訳】

サービス	訪問介護		訪問入浴	訪問看護		訪問リハ	通所介護			通所リハ		福祉用具		定期巡回	小規模多機能	認知症対応型 共同生活介護	複合型	居宅	
コード	110	710	120	130	155	140	150	780	720	160	155	170	410	760	730	320	770	430	
公表	882	2	43	218	0	95	435	453	83	185	0	177	208	16	148	699	9	928	
調査	114	1	1	49	0	13	48	94	11	12	0	20	29	11	37	10	7	124	
	主 従	114	1	1	49	0	13	48	94	11	12	0	20	12	11	37	10	7	124
														17					
新規	68	2	4	27	0	14	25	46	8	1	0	8	8	12	15	16	5	75	
計	1,064	5	48	294	0	122	508	593	102	198	0	205	245	39	200	725	21	1,127	
	1,069		48	294		122	1,203			198		450		39	200	725	21	1,127	

サービス	特定施設 (有料)			特定施設 (軽費)			特定施設 サ高住			介護老人 福祉施設			介護老人 保健施設		介護療養型 医療施設		計
コード	331	335	361	332	336	362	334	337	364	510	210	540	520	220	530	230	
公表	78	1	11	30	1	8	17		3	273	306	81	140	102	36	7	5,675
調査	20	0	5	4	0	0	7	2	0	15	19	19	7	6	2	2	689
	主 従	20	0	5	4	0	7	2	0	15	7	17	7	1	2	1	652
新規	3	0	0	1	1	0	4	0	2	8	11	8	2	1	0	0	375
計	101	1	16	35	2	8	28	2	5	296	336	108	149	109	38	9	6,739
	118			45			35			740			258		47		6,739

##### ② 基本情報・運営情報の受理・公表に関する事務

##### ③ 介護サービス情報の報告・調査・情報公表に係る質問・苦情等への対応

##### ④ 各指定調査機関との連絡調整

⑤ 報告未実施事業所への対応

調査票提出期日経過後、報告未実施事業所 1, 482カ所に通知を送付した。

事業所区分	箇所数
新規・再開事業所（1月～6月分）	58カ所
10月調査対象事業所	27カ所
11月調査対象事業所	31カ所
12月調査対象事業所	37カ所
1月調査対象事業所	40カ所
新規・再開事業所（1月～9月分）	44カ所
公表のみ対象事業所	764カ所
新規開設・再開事業所（1月～12月分）	45カ所
公表のみ対象事業所	436カ所

（２） 福祉サービス第三者評価事業の推進

① 第三者評価の実施

（ア） 北海道福祉サービス第三者評価の実施

受審件数 3件

- ・軽費老人ホーム緑豊苑
- ・特別養護老人ホーム稚内緑風苑
- ・鉄道弘済会旭川保育所

（イ） 社会的養護関係施設第三者評価の実施

受審件数 3件

- ・児童養護施設北光社ふくじゅ園
- ・母子生活支援施設すずらん
- ・母子生活支援施設相愛の里

② 福祉サービス第三者評価結果

（ア） 評価結果のWAMNETへの掲載

掲載件数 6件

（イ） 評価結果の全国社会福祉協議会ホームページへの掲載

掲載件数 2件

③ 第三者評価決定委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内容
1	8月31日 札幌市 かでる2. 7	8名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員の委嘱について</li> <li>・正副委員長の選任について</li> <li>・平成28年度、29年度事業実施状況について</li> <li>・平成30年度評価実施予定事業所について</li> <li>・福祉サービス第三者評価結果（原案）について               <ul style="list-style-type: none"> <li>①厚岸町立特別養護老人ホーム心和園</li> <li>②社会福祉法人水の会 軽費老人ホーム緑豊苑</li> </ul> </li> </ul>
2	3月15日 合議体による書面開催	4名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉サービス第三者評価結果（原案）について               <ul style="list-style-type: none"> <li>①社会福祉法人小樽相愛会 相愛の里</li> <li>②社会福祉法人北海道社会事業協会 すずらん</li> <li>③社会福祉法人緑ヶ丘学園 特別養護老人ホーム稚内緑風苑</li> </ul> </li> </ul>

#### 4 ノーマライゼーションの普及

北海道障がい者就労支援センターでは、新たな就労支援の推進体制の確立を図り、障がいがあってもいきいきと働くことのできる地域社会づくりの推進に資することを目的として、販路拡大や商品開発等の各種事業を行った。

また、授産事業の振興にあつては、新たに農福連携の促進に向けた実践的体制づくりの調査研究に取り組み、今後の事業化に向けた検討を開始した。

##### (1) 障がい者就労支援事業の推進(北海道障がい者就労支援センター)

###### ① 北海道障がい者就労支援センター運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	8月17日 札幌市 かでの2. 7	8名	・平成29年度事業実施状況報告について ・平成30年度事業の推進について
2	3月11日 札幌市 かでの2. 7	8名	・平成30年度事業進捗状況について ・平成31年度事業計画(案)について

###### ② 工賃向上計画の策定・推進事業

###### (ア) 個別経営相談の実施

###### a 集合

と き 平成31年3月6日

ところ 札幌市 かでの2. 7

アドバイザー 笹 洋彰(中小企業診断士)

小松 康晴(中小企業診断士)

相談事業所 9事業所

###### b 派遣(随時、専門コーディネーターによる訪問)

###### (イ) 経営・技術指導の実施

###### a 北海道社会就労センター協議会との共催による道内事業所向け研修会の実施

###### 【社会就労センター施設長・職員研修会】

と き 平成30年6月27日、28日

ところ 札幌市／かでの2. 7

参加者 79名

内 容 ・中央情勢報告・WI 会議 in スウェーデン報告  
報告 高江智和理(全国社会就労センター協議会副会長)

###### ・行政報告

「第2期北海道障がい者基本計画及び第5期北海道障がい福祉計画について」

講師 中尾 仁宣(北海道保健福祉部福祉局 障がい者保健福祉課主査)

###### ・講義1「事業所における労務管理について」

講師 北島 春雄(北島社会保険労務士事務所所長)

###### ・講義2「越境する福祉」

講師 飯田 大輔(社会福祉法人福祉楽団理事長)

###### ・出展事業所によるプレゼンテーション

旭川春光会、空知の風、ポトス会、更葉園

###### 【利用者の工賃向上と就労支援を考える研修会(in 旭川)】

と き 平成30年9月27日、28日

ところ 旭川市／旭川市障害者福祉センターおびった(他見学先事業所)

参加者 65名

内 容 ・施設見学

###### Aコース

・社会福祉法人旭川春光会(セルフプロイデ・セルフノイエ)

・社会福祉法人旭川光風会(スリーエフ)

###### Bコース

・社会福祉法人当麻かたるべの森

###### ・講義1「工賃向上のために必要な「4つのチカラ」

講師 戸原 一男(Kプランニング代表)

###### ・シンポジウム「事業所の実践を通して工賃向上を考える」

司 会 田中 秀典(北海道社会就労センター協議会 調査研究研修委員長)



助言者 戸原 一男 (K プランニング代表)  
シンポジスト ①日下 貴博 (旭川春光会常務理事)  
②渡部 孝弘 (当麻かたるべの森課長)  
③高根 優宏 (スリーエフ施設長)  
④小原 直人 (旭川美景園部長)

【社会就労センター施設長・職員研修会／事業所経営セミナー】

と き 平成31年3月5日、6日

ところ 札幌市 かでる2. 7

参加者 97名

内 容 ・中央情勢報告

報告 阿由葉 寛 (全国社会就労センター協議会会長)

- ・講義1「地域にある就労支援事業の地域共生への役割と実践～お互い様の地域づくりを目指して～」

講師 成田 英司 (社会福祉法人新冠ほくと園ミルトセンター長)

- ・講義2「台風10号による水害～その時わたし達は…そしてこれから…」

講師 辻澤 一恵 (社会福祉法人南富良野大乘会一味園医務係長)

- ・講義3「はたらく力を高める支援とは」

講師 新堂 薫 (社会福祉法人武蔵野千川福祉会チャレンジャー常務理事)

- ・説明「北海道における地域公益活動の推進について」

説明 道社協事務局次長

【食品表示に関する研修会 (北海道授産製品販路拡大実行委員会による研修)】

と き 平成30年5月2日

ところ 札幌市／道庁別館 大会議室

参加者 約100名

内 容 ・「アレルギー・添加物等の表示」について

講師 北海道保健福祉部健康安全局食品衛生課食品安全グループ

- ・「原料原産地表示制度、景品表示法」について

講師 北海道環境生活部くらし安全局消費者安全課表示・取引適正化G

- ・「栄養成分表示の具体的な計算方法」について

講師 北海道保健福祉部健康安全局地域保健課健康づくりグループ

- ・「食品表示法の最新動向と対応」について

講師 相良 和彦 (株式会社エフシージー総合研究所)

b 工賃向上マニュアルの周知

「工賃向上計画 策定・実現ノウハウ集 第一部 策定のノウハウ」「工賃向上計画 策定・実現ノウハウ集 第二部 実現へのノウハウ」を掲載し、企業経営的ノウハウの導入について周知。

(ウ) 授産事業所に関するアイデア募集(随時)

- ・ホームページの活用によるアイデア公募を実施した。
- ・各種展示販売会においてアンケート設置し、出店者アンケートや来場者の意見を集約した。

③ 授産事業所間の連携・共同化

(ア) 授産事業所間連携調整

a 授産事業所連携調整

- ・「HOYA エコプロジェクト」への商品提供

株式会社HOYAのノベルティグッズの要望に対し7事業所11商品が採用、6月に2事業所、9月に3事業所より納品され(計500個)、順次納品となる。

- ・「ろうきん販売促進キャンペーン」への商品提供

ろうきん北海道庁支店の「生活応援キャンペーン」のノベルティグッズの要望に対し道内9事業所26商品を金額に応じてセットで推薦。結果2事業所2商品(各200個)、2事業所2セット商品(各10個)、計420個が採用された。

b 農業と福祉の連携を通した工賃向上への取り組み

- ・「ノウフクマルシェ」への出展事業所調整

北のめぐみ愛食フェア実行委員連絡会より出展について調整した。(9月22日、3日 4事業所出展)

- ・「ノウフクマルシェフェスティバル」への出展事業所調整

北のめぐみ愛食フェア実行委員連絡会よりフェスでの出展事業所について調整した。(11月19日～21日 6事業所出展)

- ・「近郊野菜コーナー」への農作物の商品提供

イオン北海道株式会社より、「近郊野菜」のコーナーにおいて、野菜の商品提供について相談があり2事業所が取引成立した。

(イ) 授産事業所間出展事業所調整

a アリオ札幌

- ・北海道とイトーヨーカ堂との包括連携協定に基づき、イトーヨーカ堂アリオ札幌店において、「ほっかいどうナイスハートフェア in アリオ札幌」を実施。

授産製品に関するフェアの管理・運営について実行委員会を設置し協力団体との協働により実施

構成団体：北海道知的障がい福祉協会、北海道手をつなぐ育成会、  
北海道精神障害者社会福祉事業協議会、北海道精神障害者家族連合会、  
きょうされん北海道支部、北海道、北海道障がい者就労支援センター

と き	催事名称	販売額(円)
4月9日、10日	ほっかいどうナイスハートフェア in アリオ札幌	256,390
5月7日、8日	ほっかいどうナイスハートフェア in アリオ札幌	253,760
6月4日、5日	ほっかいどうナイスハートフェア in アリオ札幌	115,700
7月2日、3日	ほっかいどうナイスハートフェア in アリオ札幌	255,270
8月6日、7日	ほっかいどうナイスハートフェア in アリオ札幌	278,590
9月3日、4日	ほっかいどうナイスハートフェア in アリオ札幌	242,170
11月5日、6日	ほっかいどうナイスハートフェア in アリオ札幌	215,530
12月3日、4日	ほっかいどうナイスハートフェア in アリオ札幌	299,005
1月8日、9日	ほっかいどうナイスハートフェア in アリオ札幌	216,010
2月4日、5日	ほっかいどうナイスハートフェア in アリオ札幌	223,565
3月5日、6日	ほっかいどうナイスハートフェア in アリオ札幌	322,400
年度累計販売額		2,678,390

b 北のめぐみ愛食フェア

- ・赤れんが庁舎前庭を活用して道内の障がい者の就労支援に資する出展について、道内各事業所への周知を行った。(7月・10月等：道庁赤れんが前、チカホ、3事業所出展)

c セイコーマートポイントカード交換用景品の提案

- ・平成30年度カタログに32アイテムが採用された。(24事業所)

d J A I F A札幌協会研修会における授産製品販売会の出展調整

- ・J A I F A (生命保険ファイナンシャルプランナー協会) 開催の季節研修会において、授産製品販売会を実施し、出展者を調整した。(4月 3事業所、5月 2事業所、10月 3事業所、3月 2事業所、延べ10事業所出展)

e MDR Tソニー会総会・春の研修会における授産製品販売会の出展調整

- ・MDR T (Million Dollar Round Table) ソニー会開催の総会・研修会において授産製品販売会を実施し、出展者を調整した。(4月 3事業所出展)

f 「ろうきんサマーキャンペーン」への商品調整

- ・北海道労働金庫のサマーキャンペーンに際し、プレゼント商品の提案を行いナイスハートネット北海道より選定され、1事業所からお菓子詰め合わせ100個の発注につながった。

g 「木育フェア in アリオ札幌」における授産製品販売会の出展調整

- ・北海道水産林務部等によるイベントが札幌にて開催され、授産製品の紹介と販売会を実施し、出展者を調整した。(7月11日～13日 1事業所出展)

h 道庁庁舎内授産弁当販売・訓練事業所の調整

- ・北海道障がい者保健福祉課より庁舎内における授産弁当販売・訓練を行う事業所について、周知を行い、参加事業所について調整した。(8月 4事業所により販売)

i 北海道150年記念式典会場ブースの出展

- ・北海道150年事業実行委員会事務局より式典会場ブースへの出展について、事業所に周知し、出展事業所について調整した。(8月5日～7日 1事業所出展)

j 全国老人福祉施設協議会北海道会議における授産製品販売ブースの出展調整

- ・老人福祉施設協議会の全国会議が北海道札幌で開催され、授産製品販売ブースの出展者を調整した。(10月30日、31日 4事業所出展)

k 「ふくしの市」への委託販売調整

- ・北海道社会就労センター協議会より地下歩行空間での委託販売について、販売製品、事業所につ

いて調整した。(12月4日、5日 7事業所製品の委託販売)

1 NDソフトウェア(株)フォーラムへの出展事業所調整

- ・平成31年6月に開催予定の企業フォーラムにおいて、授産製品の販売、軽食の販売ブースの出展について相談あり。石狩管内事業所を中心に出展調整した。(8事業所出展予定)

④ 商品開発事業

(ア) 商品開発事業の実施(ニーズ調査及び商品評価)

a 「農業における障がい福祉事業所との連携に関する調査」の実施

と き 配布：平成30年5月末

回収期間：6月1日～6月末まで

調査対象 各市町村行政(農林水産部局、保健福祉部局) 358件

ホクレン各支所 14件

北海道農業協同組合(JA) 109件

障がい福祉サービス事業所 1,186件 計1,667件

内 容 ・回答者属性 ・農福連携に関する認知度、推進意向 ・適材作物、農作業  
・必要な体制づくり ・問題、課題点 ・農福連携の考え方、基本姿勢  
(事業向け)・作物種、農作業 ・農業に関わっていない理由 等

回答数 451件(回答率27.1%)

(イ) 商品開発に関する研修

a 「複数事業所が連携した加工食品共同開発事業」の実施

【1回目】

と き 平成30年9月25日

ところ 札幌市 かでる2.7

参加者 12事業所

内 容 ・講演1「食品加工の現場で守るべき衛生知識について」

講師 大澄かおる(料理研究家、野菜ソムリエプロ)

・講演2「商品開発について～障がい当事者の経済的自立支援を実現する～」

講師 矢島 幸子(株式会社ジューヴル代表取締役)

・協議「「素材」事業所と「加工」事業所のプレゼンテーション及び新レシピ案完成」

【2回目】

と き 平成30年10月23日

ところ 札幌市 かでる2.7

参加者 11事業所

内 容 新商品レシピ素案に基づく試作・試食、レシピ指導

指導者 大澄かおる(料理研究家、野菜ソムリエプロ)

小笠原敦子(野菜ソムリエ、製菓衛生士)

【3回目】

と き 平成30年11月30日

ところ 札幌市 かでる2.7

参加者 10事業所

内 容 新商品の試作・試食・ラッシュアップ、レシピ指導

指導者 大澄かおる(料理研究家、野菜ソムリエプロ)

小笠原敦子(野菜ソムリエ、製菓衛生士)

【4回目】

と き 平成31年3月4日、5日

ところ 札幌市 アリオ札幌(ナイスハートフェア in アリオ札幌内での販売)

参加者 7事業所

内 容 新商品の販売

・ふれ愛ショップふきのとう「ヘルシー犬のクッキー」

(さるがわ「人参100%パウダー」を使用した無添加クッキー)

・ぐれいす「うさぎクッキー」

(さるがわ「野菜パウダー」を使用したクッキー)

・ワークショップサンワ「ラーメンの麺(トマト、行者にんにく、玉ねぎ、おから)」

(トマト麺は、畑とキッチン「トマトジュース」を使用

行者にんにく麺は、さるがわの「行者にんにくパウダー」を使用)

・ギャラリーヴィン「トマトブレッド」「白い濃厚プリン」

(トマトブレッドは、畑とキッチン「トマトジュース」を使用、  
プリンには、Agricora「自家製配合飼料で育てた平飼卵」を使用)

⑤ マッチングサポート事業

(ア) マッチング事業(共同受注システム)の運用・推進

- a 専門コーディネーター及び地域スタッフの配置
- ・専門コーディネーター 大泉 浩一 (中小企業診断士)
  - ・地域スタッフ 道社協施設経営支援部施設福祉課嘱託
- b ナイスハートネット北海道の運用とマッチング

【登録状況】

- ・基本情報・製品・役務情報登録件数 910件
- ・マッチング実績件数 (商談成立件数) 28件

【施設基本情報・製品・役務情報登録件数】

区分	前期末登録数			平成30年度								
				今期登録件数			今期削除件数			今期末登録件数		
	基本	製品	役務	基本	製品	役務	基本	製品	役務	基本	製品	役務
就労継続支援A型	80	12	0	0	0	0	0	0	0	80	12	0
就労継続支援B型	325	145	101	4	0	0	1	0	0	328	145	101
地域活動支援センター	116	65	21	0	0	0	0	0	0	116	65	21
その他	387	176	128	0	0	0	1	0	0	386	176	128
計	908	398	250	4	0	0	2	0	0	910	398	250

【マッチング実績件数】

区分	前期末実績			平成30年度					
				今期実績			今期末実績		
	計	製品	役務	計	製品	役務	計	製品	役務
企業からの発注依頼件数	1,904	1,278	626	57	45	12	1,961	1,323	638
うち契約成立	1,217	936	281	28	24	4	1,245	960	285
うち商談継続	250	136	114	0	0	0	250	136	114
うち保留	52	24	28	0	0	0	52	24	28
うち商談中止	385	182	203	29	21	8	414	203	211

【おすすめ商品・作業の掲載】

掲載期間	掲載事業所等 (市町村) : 商品・作業
4月～6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・GENKIYA (旭川市) : お弁当</li> <li>・ひかり工房 (札幌市) : パン、焼き菓子</li> <li>・芦別白光舎 (芦別市) : クリーニング</li> <li>・てつなぎ工房 (弟子屈町) : 草刈り作業</li> </ul>
7月～9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・剣淵北の杜車舎 (剣淵町) : オリジナル野菜ジュース</li> <li>・のんき工房 (鶴居村) : 豆腐</li> <li>・ジョイフル・ハウス (札幌市) : DM封入作業</li> <li>・障がい者支援施設しみずさわ (夕張市) : リサイクル活動</li> </ul>
10月～12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークセンターるーぷ「とよかわ」(岩見沢市) : すばるクッキー</li> <li>・ありすくらぶ (札幌市) : イベント・販促ノベルティ制作</li> <li>・チーム紅蓮 (旭川市) : 各種データ入力・画像加工・デザイン修正等</li> <li>・わかふじワークセンター (新得町) : 箱折・箱詰め梱包作業</li> </ul>
1月～3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ピュアワークファクトリー (札幌市) : ドリップコーヒー</li> <li>・はしどい学園 (釧路市) : 鮭とばスライス</li> <li>・セルフフロイデ (旭川市) : 一般住宅等除雪作業</li> <li>・北海道宏栄社 (小樽市) : 洋服リフォーム、カバー、ウエス作成</li> </ul>

c 新規登録事業所の加入促進

- ・北海道内未登録事業所に郵送にて新規登録案内を実施 (5月)
- d 「ナイスハートネット全国版」の普及啓発の促進 (日本セルフセンターとの連携)
- ・道外5地域で運用中 (日本セルフ、岐阜県、沖縄県、茨城県、熊本県)

(イ) 多様な販路の確保

a 商談会の実施

- ・「北海道イオン会合同見本市2018」(商談会)への参加
- と き 平成30年4月12日、13日

ところ 札幌市／アクセス札幌

参加者 1事業所 出展商品 16品目

- ・北海道社会就労センター協議会の研修会場での内需拡大商談会の実施

と き 平成30年6月27日、28日

ところ 札幌市／かでの2、7

参加者 4事業所（旭川春光会、空知の風、ポトス会、更葉園）

内 容 各事業所の商品、原料、他内需拡大に資するものの展示を行うとともに、プレゼンテーションの時間を設け、事業所間の商談の場とし新たなネットワークの構築を図るため、実施した。

b 授産製品の販路拡大

- ・社協まつりのイベント（委託販売）、センターへの直接注文（受注販売）への対応

【委託販売】

と き	催事名称	販売額（円）
6月17日	厚真町田舎まつりふれあいの店	53,798
8月14日	京極町ふれあい広場	17,590
10月12日～14日	いきいき健康・福祉フェア2018	22,680
11月12日～14日	障がい者授産施設・通所事業所作品パネル展	84,430
12月6日、7日	小樽市ほほえみフェスタ2018	18,100
年度累計販売額		196,598

【受注販売】

と き	市町村	発注者名称等	受注商品等	販売額（円）
4月24日	札幌市	道社協局内販売	ペットフード	2,900
6月29日	札幌市	道社協局内販売	鮭とばスライス	450
11月8日	札幌市	道社協局内販売	男の南蛮、粋な南蛮	16,000
11月28日	札幌市	道社協局内販売	ベーグル	19,966
12月3日	札幌市	広報誌「明るい社会」懸賞	お菓子詰め合わせ	2,400
12月26日	札幌市	道社協局内販売	ジャム、早煮昆布他	3,420
2月6日	札幌市	広報誌「明るい社会」懸賞	フォトフレーム	2,400
2月12日	札幌市	個人	マスコット	270
2月16日	札幌市	ろうきん道庁支店	ジャムセット、珈琲他	112,076
3月27日	札幌市	広報誌「明るい社会」懸賞	お菓子詰合せ	2,400
年度累計販売額				162,282

【常設販売】

と き	市町村	発注者名称等	受注商品等
平成22年 6月21日～	札幌市	店舗：赤レンガストア コロク	各種ストラップ、木工品、ミニ額縁、 昆布、黒豆茶、石鹼等

c 授産製品販売網の確保・開拓

- ・授産製品カタログの配布
- ・共同受注システム『ナイスハートネット北海道』の運用（再掲）
- ・北海道社会福祉協議会広報誌への授産製品紹介記事の掲載（季刊）

⑥ 企業認証制度及びアクション普及・啓発事業

（ア）普及啓発活動の実施（ホームページによる周知）

企業登録0件 個人登録0件

（2）授産事業振興にかかわる事業の推進

①「農福連携の促進に向けた実践的体制づくりの調査研究」（「吉田・飯塚・長瀬基金」調査研究事業）の実施

（ア）道内農福連携状況等における現地ヒアリング調査の実施

農福連携の取組み行われている又は今後の取組を考えている各地域において、現地調査を通して現状や取組事例から学び、今後の方向性を見出すため現地ヒアリングを行った。

- ・新函館農業協同組合

と き 平成30年9月18日

- ・特定非営利活動法人 るもい農業応援隊

と き 平成30年10月17日

- ・恵庭市保健福祉部障害福祉課

と き 平成31年1月15日

(イ)「農福連携体制構築情報交換会 in 函館」の実施

と き 平成30年11月22日

ところ 函館市／中島れんばいふれあいセンター

参加者 10施設・事業、5特別支援学校、JA新はこだて、渡島振興局

内 容 講演「農業労働力確保事業」

講師 穴田 祥一（JA新はこだて農業振興部 営農課長）

情報交換会

(ウ)「渡島管内農福連携現地検討会」（渡島総合振興局、農政部主催）への参加

と き 平成31年3月6日、7日

ところ 北斗市／新函館農業協同組合本店、函館市／地域サービスセンターはこだて七飯町／農家圃場

参加者 JA、道（渡島総合振興局、農政部）

内 容 ・組合員意向調査結果と取組構想について（JA新はこだて）

・農作業理解を進めるポイント（本会障がい者就労支援センター）

・農福連携の取組推進について（一般社団法人れんけい）

・意見交換

・福祉事業所における作業の細分化、障がい者とのマッチング方法

・農福連携の取組に関心のある農家の作業環境、動線などの現場確認

② 各種委員会への参画

・北海道障がい者就労支援推進委員会委員（施設経営支援部長）

・特定非営利活動法人さっされん理事（施設経営支援部長）

③ 事業所向けメールマガジンの配信

・ 4月 4日配信 「公益財団法人萬田記念財団 社会福祉法人の身体障害者施設への助成金公募」

・ 4月10日配信「食品表示に関する研修会」について

・ 5月30日配信「木育フェア in アリオ札幌」出店について

・ 6月22日配信「工賃向上ワンポイント32」

・ 6月26日配信「工賃向上ワンポイント33」

・ 7月25日配信「神戸スウィーツ・コンソーシアム「チャレンジド・プログラム」（札幌会場）について」（案内）

・ 8月 6日配信「日本セルフセンター 木工部会研修会北海道大会の開催について」（案内）

・ 8月23日配信「工賃向上ワンポイント34」

・ 9月10日配信「北海道立文学館の喫茶コーナーへの出店者公募について」（案内）

・ 9月13日配信「北海道胆振東部地震による被害状況の確認について」

・ 10月 3日配信「工賃向上ワンポイント35」

・ 10月 9日配信「コドモックル食堂への出店者公募について」（お知らせ）

・ 10月14日配信「渡島管内事業所向け「農福連携におけるアンケートご協力お願い」

・ 10月19日配信「農福連携体制構築情報交換会 in 函館の開催について」（案内）

・ 11月 1日配信「農業分野における障がい者就労セミナーの開催案内について」（案内）

・ 11月20日配信「HOYAエコプロジェクトについて」

・ 11月27日配信「工賃向上ワンポイント36」

・ 12月25日配信「イオン香港ECサイト・店舗での食品テスト販売「北海道フェア」について」

・ 1月28日配信「工賃向上ワンポイント37」

・ 1月29日配信「農福連携実践セミナーの開催について」

・ 2月20日配信「HOYAエコプロジェクトについて」（案内）

・ 3月 4日配信「公益財団法人萬田記念財団 社会福祉法人の身体障害者施設への助成金公募」

・ 3月 8日配信「工賃向上ワンポイント38」

④ 関係団体との連携・協力

・北海道社会就労センター協議会との連携（各種研修事業での運営実施にて連携）

⑤ 授産事業所に対する各種助成への協力

・北海道新聞社会福祉基金助成への周知・取りまとめ

結果	申請施設数	5事業所
	助成申請総額	1,219,000円

	助成決定施設数	4事業所
	助成決定額	901,000円

⑥ 優先調達推進法に係る取り組み

- ・「ナイスハートネット北海道」の活用により製品、役務情報を発信し受注につなげる。
- ・市町村行政向けに、優先調達推進の啓発用ポスター（全国セルフ提供）を配布。同時に管内の授産事業所と提供商品のリストを配布した。

### Ⅲ 社会福祉事業従事者資質向上の推進

#### 1 福祉・介護マンパワーの養成の推進

北海道社会福祉研修所では、北海道の委託事業として11種類、延べ35回、62日間の福祉専門職向け研修を実施し、1,670名が受講した。

認知症介護関係では、北海道委託事業として3種類、延べ11回、25日間の研修を実施し271名が受講したほか、北海道及び札幌市の指定研修を3回、15日間実施し、135名が受講した。

介護支援専門員の養成・育成関連では、介護支援専門員実務研修指定法人として、実務研修（29年度受付分）を746名が受講した。

次に、介護施設や居宅において喀痰吸引等を行うことができる介護職員等を養成する研修を4種類、延べ12回実施し、合計323名が受講したほか、ユニットケア施設の職員に対する研修を2種類、延べ6回実施し、134名が受講した。

その他、本会独自企画による研修としては、キャリアパス支援研修事業の2種類の研修を実施するとともに、ニーズの高い専門的知識・技術の習得のための研修や、福祉職場において研修を担当する職員を養成することを目的にした研修を28種類（うち新規研修8種類）、延べ32回、48日間実施し、2,971名が受講した。

なお、北海道胆振東部地震の影響により3研修が中断、6研修が延期となったが、開催期日を再調整の上、年度内に全て開催を完了した。

#### (1) 各種研修事業の実施

##### ① 社会福祉研修所運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	10月23日 札幌市 かでの2.7	5名	・平成30年度研修事業の実施状況について ・平成31年度研修計画（案）の検討について
2	2月28日 札幌市 かでの2.7	5名	・平成30年度研修事業実施報告について ・平成31年度研修事業計画（案）について

##### ② 社会福祉研修所運営委員会専門委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	12月18日 札幌市 かでの2.7	5名	・社会福祉研修所における研修体系について ・平成30年度研修事業実施状況の概要について ・平成31年度研修企画の検討について
2	1月21日 札幌市 かでの2.7	6名	・平成31年度実施研修内容について（継続実施分） ・平成31年度新規研修企画の検討について

##### ③ 研修の開催【別表Ⅲ－1－①～⑦】

#### (2) 介護支援専門員の養成

##### ① 介護支援専門員研修の開催

##### (ア) 介護支援専門員研修企画委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	8月23日 札幌市 かでの2.7	6名	・平成29年度受付分北海道介護支援専門員実務研修の実施状況について ・平成18年度～29年度受付分北海道介護支援専門員研修修了者について ・今後の対応について

##### (イ) 介護支援専門員実務研修（29年度受付済分）の開催【別表Ⅲ－1－②】

#### (3) 認知症介護関係者の養成【別表Ⅲ－1－③、④】

- ① 認知症介護実践研修（実践者研修）の開催
- ② 認知症対応型サービス事業開設者研修の開催
- ③ 認知症対応型サービス事業管理者研修の開催
- ④ 小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修の開催



(4) 介護職員等のたん吸引等研修の開催

① 委員会の開催

(ア) 喀痰吸引等研修実施委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	5月15日 札幌市 かでの2. 7	9名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員長及び副委員長の選任について</li> <li>・平成30年度介護職員等のたん吸引等研修の受託内容について</li> <li>・平成30年度介護職員等のたん吸引等研修の受講申込状況について</li> <li>・喀痰吸引等研修実施委員会合否判定専門小委員会委員の設置について</li> <li>・今後のスケジュールについて</li> </ul>
2	3月20日 札幌市 かでの2. 7	8名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度介護職員等のたん吸引等研修の実施状況について</li> <li>・平成31年度介護職員等のたん吸引等研修の受託内容及び実施計画(案)について</li> <li>・研修テキストの選定(案)について</li> <li>・今後のスケジュールについて</li> </ul>

(イ) 喀痰吸引等研修実施委員会合否判定専門小委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	5月30日 札幌市 かでの2. 7	6名	・平成30年度介護職員等のたん吸引等研修基本研修(講義)筆記試験について
2	7月23日 札幌市 かでの2. 7	5名	・平成30年度介護職員等のたん吸引等研修基本研修(講義)筆記試験(旭川会場)の合否判定及び補習について
3	8月27日 札幌市 かでの2. 7	5名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度介護職員等のたん吸引等研修基本研修(講義)筆記試験(札幌会場第1回)の合否判定及び補習について</li> <li>・平成30年度介護職員等のたん吸引等研修基本講義第3回筆記試験問題(釧路会場)について</li> </ul>
4	10月22日 札幌市 かでの2. 7	5名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度介護職員等のたん吸引等研修基本研修(講義)筆記試験(札幌会場第1回等再試験)の合否結果について</li> <li>・平成30年度介護職員等のたん吸引等研修基本研修(講義)筆記試験(釧路会場)の合否判定及び補習について</li> <li>・平成30年度介護職員等のたん吸引等研修基本講義第4回筆記試験問題(札幌会場第2回)について</li> </ul>
5	12月25日 札幌市 かでの2. 7	5名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度介護職員等のたん吸引等研修基本研修(講義)筆記試験(釧路会場再試験)の合否結果について</li> <li>・平成30年度介護職員等のたん吸引等研修基本研修(講義)筆記試験(札幌会場第2回)の合否判定及び補習について</li> <li>・平成30年度介護職員等のたん吸引等研修基本講義第5回筆記試験問題(札幌会場第2回再試験)について</li> </ul>

② 講師及び研修指導者の養成【別表Ⅲ－1－⑤】

(ア) 不特定多数の者を対象とする研修の開催

たん吸引等研修(不特定多数の者対象) 実地研修指導者講習の開催

(イ) 特定の者を対象とする研修の開催

指導者テキスト、DVDによる自己学習(随時)

③ 介護職員等のたん吸引等研修の開催【別表Ⅲ－1－⑤】

(ア) 不特定多数の者を対象とする研修の開催

a 基本研修の開催

b 実地研修の開催

(イ) 特定の者を対象とする研修の開催

a 基本研修の開催

b 実地研修の開催

④ フォローアップ研修の開催【別表Ⅲ－1－⑤】

(5) ユニットケア研修の開催

① 委員会の開催

(ア) ユニットケア施設管理者研修運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	4月17日 札幌市 かでの2. 7	5名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正副委員長の選任について</li> <li>・平成30年度ユニットケア研修の講師分担等について</li> <li>・ユニットケア研修指導者勉強会の開催について</li> <li>・ユニットリーダー研修指導者養成研修の実施について</li> </ul>
2	2月13日 札幌市 かでの2. 7	6名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度ユニットケア研修の実施状況について</li> <li>・平成31年度ユニットケア研修実施計画（案）について</li> <li>・ユニットリーダー研修の地方運営について</li> <li>・ユニットケア研修指導者勉強会およびユニットリーダー研修 実地研修施設勉強会の開催について</li> <li>・平成31年度ユニットケア研修 指導者割当および指導者等の研修聴講について</li> </ul>

(イ) ユニットリーダー研修運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	4月17日 札幌市 かでの2. 7	6名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正副委員長の選任について</li> <li>・平成30年度ユニットケア研修の講師分担等について</li> <li>・ユニットケア研修指導者勉強会の開催について</li> <li>・ユニットリーダー研修指導者養成研修の実施について</li> </ul>
2	2月13日 札幌市 かでの2. 7	6名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度ユニットケア研修の実施状況について</li> <li>・平成31年度ユニットケア研修実施計画（案）について</li> <li>・ユニットリーダー研修の地方運営について</li> <li>・ユニットケア研修指導者勉強会およびユニットリーダー研修 実地研修施設勉強会の開催について</li> <li>・平成31年度ユニットケア研修 指導者割当および指導者等の研修聴講について</li> </ul>

(ウ) 実地研修施設選定委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	4月17日 札幌市 かでの2. 7	5名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正副委員長の選任について</li> <li>・ユニットリーダー研修実地研修施設勉強会の開催について</li> <li>・ユニットリーダー研修実地研修施設選定調査員勉強会の開催について</li> <li>・実地研修施設説明会および各調査の割り振りについて</li> </ul>
2	2月13日 札幌市 かでの2. 7	5名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度ユニットリーダー研修実地研修施設関係事業の実施状況について</li> <li>・実地研修業務委託契約更新について</li> <li>・平成31年度実地研修業務委託契約更新にかかる調査の実施予定について</li> <li>・ユニットリーダー研修の地方運営およびこれに伴う新規実地研修施設の募集について</li> <li>・調査等担当者の割当について</li> </ul>

② ユニットケア施設管理者研修・ユニットリーダー研修の開催【別表Ⅲ－1－⑥】

(ア) ユニットケア施設管理者研修の開催

(イ) ユニットリーダー研修の開催

③ ユニットリーダー研修指導者養成研修の開催

ところ 札幌市 かでの2. 7

受講者 7名

区分	とき	内 容
初期研修	5月22日～24日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニットリーダー研修実地研修施設勉強会の聴講</li> <li>・ユニットリーダー研修の聴講</li> </ul>
	8月12日、13日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回研修の振り返り</li> <li>・指導者養成研修受講者デモンストレーション</li> </ul>
	10月10日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニットリーダー研修実践前最終演習</li> </ul>

実地研修	10月11日、12日	・ユニットリーダー研修指導方法実践演習
	1月29日～31日	・ユニットリーダー研修指導方法実践演習
	2月21日、28日 3月7日	・プレゼンテーション指導方法実践演習
修了研修	1月31日	・ユニットリーダー研修指導の反省 ・プレゼンテーション実施方法の確認

④ ユニットケア研修指導者勉強会の開催

とき、ところ	出席者	内 容
5月22日～24日 札幌市 かでの2. 7	15名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニットケア研修実施予定</li> <li>・ユニットケア施設管理者研修の指導ポイントと前年度振り返り</li> <li>・ユニットリーダー研修の指導ポイントと前年度振り返り</li> <li>・ユニットケアを取り巻く社会的背景と展望</li> <li>・ユニットケアの理念と特徴</li> <li>・ユニットケア施設の組織体制とマネジメント</li> <li>・ユニットリーダーの役割</li> <li>・ケアのマネジメント</li> <li>・ユニットのマネジメント</li> <li>・組織のマネジメント</li> <li>・ユニットケア導入・運営計画演習</li> <li>・統合と実践</li> </ul>

⑤ ユニットリーダー研修実地研修施設勉強会の開催

とき、ところ	出席者	内 容
5月22日～24日 札幌市 かでの2. 7	16名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニットケア研修実施予定</li> <li>・ユニットケア施設管理者研修の指導ポイントと前年度振り返り</li> <li>・ユニットリーダー研修の指導ポイントと前年度振り返り</li> <li>・ユニットケアを取り巻く社会的背景と展望</li> <li>・ユニットケアの理念と特徴</li> <li>・ユニットリーダーの役割</li> <li>・ケアのマネジメント</li> <li>・ユニットのマネジメント</li> <li>・統合と実践</li> </ul>

⑥ ユニットリーダー研修実地研修施設選定調査員研修会の開催

とき、ところ	出席者	内 容
6月25日 札幌市 かでの2. 7	9名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニットリーダー研修実地研修施設選定にかかる報告</li> <li>・ユニットリーダー研修実地研修施設選定調査の実施方法</li> </ul>

⑦ ユニットリーダー研修新規実地研修施設説明会の開催

とき、ところ	出席者	内 容
6月30日 旭川市 旭川勤労者福祉会館	5名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニットケア研修について</li> <li>・実地研修施設の募集等について</li> <li>・施設における実地研修の受入れ方について</li> </ul>
7月5日 函館市 サン・リフレ函館	10名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニットケア研修について</li> <li>・実地研修施設の募集等について</li> <li>・施設における実地研修の受入れ方について</li> </ul>

⑧ ユニットリーダー研修実地研修施設更新調査

とき	対象施設	内 容
11月1日	札幌市 特別養護老人ホーム青葉のまち	・調査員2名による実地調査
12月17日	豊浦町 ユニット型特別養護老人ホーム幸豊ハイツ 1998	

【別表Ⅲ－１－①】委託研修

研修分野	研修事業名	回	実施期日	開催地	定員	受講者	受講率	研修NO
①相談援助職員研修 (北海道委託研修)	新任相談援助職員研修 【２日間】 全１回		30. 8. 2～ 8. 3	札幌市	160	81	51%	1
②介護職員研修 (北海道委託研修)	新任介護職員研修 【２日間】 全７回	①	30. 5. 30～ 5. 31	札幌市	160	86	54%	2
		②	30. 8. 23～ 8. 24	札幌市	160	97	61%	3
		③	30. 7. 10～ 7. 11	旭川市	80	64	80%	4
		④	30. 6. 21～ 6. 22	函館市	80	41	51%	5
		⑤	30. 7. 18～ 7. 19	釧路市	80	21	26%	6
		⑥	30. 6. 7～ 6. 8	帯広市	80	49	61%	7
		⑦	30. 6. 28～ 6. 29	北見市	80	15	19%	8
	介護職員専門研修Ⅰ 【２日間】 全７回	①	30. 6. 6～ 6. 7	札幌市	80	94	118%	9
		②	30.10.31～11. 1	札幌市	80	84	105%	10
		③	30.10.24～10.25	旭川市	40	54	135%	11
		④	30. 8. 20～ 8. 21	函館市	40	56	140%	12
		⑤	【変更】30.12.17～12.18	釧路市	40	11	28%	13
		⑥	30. 7. 26～ 7. 27	帯広市	40	49	123%	14
		⑦	【変更】30.12. 5～12. 6	北見市	40	11	28%	15
	介護職員専門研修Ⅱ 【２日間】 全４回	①	30. 9. 19～ 9. 20	札幌市	80	101	126%	16
		②	30.11.20～11.21	旭川市	40	59	148%	17
		③	30.11. 8～11. 9	函館市	40	47	118%	18
		④	30.10.18～10.19	帯広市	40	56	140%	19
③保育所保育士等研修 (北海道委託研修)	新任保育士等研修 【２日間】 全２回	①	30. 5. 17～ 5. 18	札幌市	80	77	96%	20
		②	30. 6. 12～ 6. 13	札幌市	80	77	96%	21
	保育士等専門研修 【２日間】 全２回	①	30. 7. 11～ 7. 12	札幌市	60	76	127%	22
		②	30. 8. 28～ 8. 29	旭川市	60	53	88%	23
	主任保育士等研修 【２日間】 全２回	①	30. 7. 26～ 7. 27	札幌市	35	59	169%	24
		②	30. 9. 26～ 9. 27	札幌市	35	54	154%	25
④児童福祉施設職員研修 (北海道委託研修)	児童福祉施設職員研修 【２日間】 全１回		30. 6. 27～ 6. 28	札幌市	50	31	62%	26
⑤栄養士研修 (北海道委託研修)	新任栄養士研修 【１日間】 全１回		30. 7. 20	札幌市	70	17	24%	27
⑥課題別研修 (北海道委託研修)	言語障がい児関係職員研修 【２日間】 全１回		30.10. 2～10. 3	札幌市	30	42	140%	28
	エルダー・メンター制度導入支援研修 【１日間】 全７回	①	【変更】30.12.14	札幌市	30	22	73%	29
		②	30.11. 5	札幌市	30	23	77%	30
		③	【変更】30.11.19	旭川市	30	9	30%	32
		④	30.11. 7	函館市	30	13	43%	31
		⑤	30.10.16	釧路市	30	7	23%	35
		⑥	30.10.17	帯広市	30	24	80%	33
		⑦	【変更】30.12. 7	北見市	30	10	33%	34

【別表Ⅲ－１－②】介護支援専門員に関する研修

研修分野	研修事業名	回	実施期日	開催地	定員	受講者	受講率
⑦特別研修 (北海道指定研修)	介護支援専門員実務研修 ＜29年度受付・30年度内実施分＞ 【集合研修：前・後期計7日間 e ラーニング（パソコン等による自己学習） 実習3日間】 全10回	①	後期30. 4. 17～ 4. 20	札幌市	100	136	136%
		②	前期30. 4. 25～ 4. 27	札幌市	100	134	134%
			後期30. 6. 12～ 6. 15				
		③	前期30. 5. 9～ 5. 11	札幌市	100	127	127%
			後期30. 7. 10～ 7. 13				
		④	前期30. 5. 23～ 5. 25	札幌市	100	131	131%
			後期30. 7. 24～ 7. 27				
		⑤	前期30. 5. 28～ 5. 30	札幌市	100	127	127%
			後期30. 7. 31～ 8. 3				
		⑥	前期30. 4. 25～ 4. 27	旭川市	100	91	91%
			後期30. 6. 18～ 6. 21				

【別表Ⅲ－１－③】 認知症高齢者介護に関する研修

研修分野	研修事業名	回	実施期日	開催地	定員	受講者	受講率
⑧特別研修 (北海道・札幌市指定研修)	認知症介護実践研修（実践者研修） 【講義・演習４日間/実習概ね４週間/ 実習報告会１日】  全４回	①	30. 6. 19～ 6. 22 実習報告会（ 8. 1）	札幌市	80	39	49%
		②	【変更】30. 9. 4～ 9. 5, 10. 23～10. 24 実習報告会（【変更】12. 3）	札幌市	80	56	70%
		③	30. 11. 27～11. 30 実習報告会（31. 1. 16）	札幌市	80	40	50%
		④	31. 1. 22～ 1. 25 実習報告会（ 3. 6）	札幌市	80	中止	—

【別表Ⅲ－１－④】 認知症高齢者介護に関する研修

研修分野	研修事業名	回	実施期日	開催地	定員	受講者	受講率
⑨特別研修 (北海道委託研修)	認知症対応型サービス事業管理者研修 【2日間】 全4回	①	30. 8. 1～ 8. 2	札幌市	60	23	38%
		②	30.10.16～10.17	札幌市	60	32	53%
		③	31. 1.16～ 1.17	札幌市	60	30	50%
		④	31. 3. 6～ 3. 7	札幌市	60	19	32%
	小規模多機能型サービス等 計画作成担当者研修 【2日間】 全4回	①	30. 6.13～ 6.14	札幌市	40	29	73%
		②	30. 9.19～ 9.20	札幌市	40	40	100%
		③	30.12. 4～12. 5	札幌市	40	22	55%
		④	31. 2.27～ 2.28	札幌市	40	31	78%
	認知症対応型サービス事業開設者研修 【3日間】 全3回	①	30. 6. 5～ 6. 7	札幌市	30	14	47%
		②	30. 8. 7～ 8. 9	札幌市	30	13	43%
		④	30.11.13～11.15	札幌市	30	18	60%

【別表Ⅲ－１－⑤】介護職員等のたん吸引等研修

研修分野	研修事業名	回	実施期日	開催地	定員	受講者	受講率
⑩特別研修 (北海道委託研修)	不特定多数の者を対象とする研修 【１０日間】 全４回	①	30. 6. 20～ 7. 3	旭川市	40	44	110%
		②	30. 7. 25～ 8. 8	札幌市	40	39	98%
		③	30. 9. 19～10. 2	釧路市	40	21	53%
		④	30. 11. 19～11. 30または 11. 19～11. 28、12. 4～12. 5	札幌市	80	41	51%
	実地研修指導者講習 【１日間】 全４回	①	30. 7. 4	旭川市	40	15	38%
		②	30. 8. 9	札幌市	120	49	41%
		③	30. 10. 3	釧路市	40	20	50%
		④	30. 12. 6	札幌市	120	21	18%
	特定の者を対象とする研修 【２日間】 全２回	①	【変更】30. 9. 5, 10. 31	札幌市	100	26	26%
		②	30. 12. 20～12. 21	札幌市	100	32	32%
	フォローアップ研修 【１日間】 全２回	①	30. 8. 23	札幌市	45	10	22%
		②	31. 1. 18	札幌市	45	5	11%

【別表Ⅲ－１－⑥】ユニットケア研修

研修分野	研修事業名	回	実施期日	開催地	定員	受講者	受講率
⑪特別研修 (北海道委託研修)	ユニットケア施設管理者研修 【講義 ２日間または３日間】 全３回	①	30. 5. 23～ 5. 24	札幌市	20	8	40%
		②	30. 10. 11～10. 12	札幌市	20	8	40%
		③	31. 1. 29～ 1. 31	札幌市	20	6	30%
	ユニットリーダー研修 【講義２日間または３日間/ 実地研修５日間/プレゼン１日】 全３回	①	30. 5. 23～ 5. 24	札幌市	40	30	75%
		②	30. 10. 11～10. 12	札幌市	40	47	118%
		③	31. 1. 29～ 1. 31	札幌市	40	35	88%

【別表Ⅲ－１－⑦】独自研修

研修分野	研修事業名	回	実施期日	開催地	定員	受講者	受講率
法人運営の基盤を作る	新任経理・総務担当者研修 【２日間】 全１回		30. 7. 19～ 7. 20	札幌市	150	72	48%
	経理担当者専門研修 【１日間】 全１回		30. 11. 21	札幌市	80	90	113%
	総務担当者専門研修 【１日間】 全１回		30. 7. 30	札幌市	80	96	120%
	法人役員・施設長専門研修 (社会福祉施設) 【１日間】 全１回		30. 11. 21	札幌市	400	393	98%
	法人役員研修 (社会福祉協議会) 【１日間】 全１回		30. 11. 15	札幌市	200	272	136%
	社会福祉法人監事研修 【１日間】 全１回		30. 11. 14	札幌市	100	107	107%
	外国人介護人材の活用セミナー 【１日間】 全１回		30. 5. 22	札幌市	150	21	14%
	労務リスク対策セミナー 【１日間】 全１回		30. 11. 2	札幌市	100	40	40%
職員育成環境整備	職場研修担当者（ＯＪＴ担当者）養成研修 【２日間】 全１回		30. 9. 20～ 9. 21	札幌市	60	51	85%
	福祉人材の確保と定着を考えるセミナー パートⅠ 【１日間】 全１回		30. 6. 21	札幌市	200	46	23%
	福祉人材の確保と定着を考えるセミナー パートⅡ ～キャリアパス導入編～ 【１日間】 全１回		30. 8. 1	札幌市	150	33	22%
専門職としてのスキル向上	相談援助職員専門研修 【２日間】 全１回		30. 10. 24～30. 10. 25	札幌市	130	73	56%
	障がい児保育担当保育士等研修 【２日間】 全２回	①	30. 7. 5～ 7. 6	札幌市	100	92	92%
		②	【変更】 30. 9. 5, 11. 20	札幌市	100	64	64%
	乳児保育担当保育士等研修 【２日間】 全２回	①	30. 8. 9～ 8. 10	札幌市	100	124	124%
		②	30. 10. 10～10. 11	札幌市	100	113	113%
	地域子育て支援拠点事業職員研修 【１日間】 全１回		30. 8. 24	札幌市	60	74	123%
	栄養士専門研修（児童・成人） 【１日間】 全１回		30. 11. 22	札幌市	120	115	96%
	看護師専門研修 【２日間】 全１回		30. 8. 21～ 8. 22	札幌市	130	123	95%
組織人としての資質向上	虐待防止実践研修（北海道高齢者虐待防止推進 研修会ステップアップ研修） 【１日間】 全1回		30. 8. 31	札幌市	150	102	68%
	新人職員マナー研修 【２日間】 全１回		30. 5. 10～ 5. 11	札幌市	50	49	98%
	メンタルヘルス研修 【２日間】 全２回	①	30. 8. 8～ 8. 9	札幌市	50	56	112%
		②	30. 10. 3～10. 4	札幌市	50	30	60%
	リスクマネジメント研修 【１日間】 全１回		【変更】 31. 1. 15	札幌市	130	97	75%
	アンガーマネジメント研修 【１日間】 全１回		30. 8. 28	札幌市	130	131	101%
	ファシリテーション技術向上研修 【１日間】 全１回		30. 7. 20	札幌市	70	82	117%
	福祉専門職のためのキャリアアップ研修 (初任者コース) 【２日間】 全１回		30. 5. 15～ 5. 16	札幌市	100	65	65%
	福祉専門職のためのキャリアアップ研修 (中堅職員コース) 【２日間】 全１回		30. 8. 29～ 8. 30	札幌市	100	87	87%
	福祉専門職のためのキャリアアップ研修 (チームリーダーコース) 【２日間】 全２回	①	30. 7. 3～ 7. 4	札幌市	60	71	118%
		②	30. 11. 6～11. 7	札幌市	60	65	108%
	福祉専門職のためのキャリアアップ研修 (管理職員コース) 【２日間】 全１回		30. 10. 18～10. 19	札幌市	60	55	92%
	苦情・クレーム対応セミナー 【１日間】 全１回		30. 9. 21	札幌市	150	82	55%

## 2 福祉人材確保の推進

北海道福祉人材センターでは、福祉人材就労斡旋事業において、最終学年の学生を含む求職者の相談・登録等の就労斡旋を実施するとともに、「福祉・介護人材マッチング支援事業」を展開し、ハローワークでの出張相談・セミナー、施設・事業所への訪問活動（求人開拓並びに施設訪問）、学校訪問を実施した。

さらに、北海道という広範囲な地域性を考慮し、福祉人材センター・バンクが一体となり、福祉人材無料職業紹介事業における就労斡旋事業を推進するとともに、新たなマンパワー確保のための「福祉職場ガイダンス」を道費及び民間団体からの助成金を活用、3回開催し求職者と求人事業所の橋渡しを行った。

人材養成については「ステップアップ講習会」の開催、求人・求職情報の発行、ポスター・リーフレット等による啓発・広報事業を行った。

また、昨年度より制度化された離職介護福祉士届出制度の周知活動を行い、登録者に対しては情報提供等を実施するとともに、離職した介護人材の再就職準備金貸付事業を実施し、道内における福祉・介護人材の育成及び確保並びに定着を支援した。

### (1) 会務の運営

#### ① 福祉人材センター運営委員会の開催（年2回）

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	5月30日 札幌市 かでの2. 7	10名	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年度事業実施報告について</li> <li>平成30年度事業の推進について</li> <li>離職介護福祉士等届出制度の実施状況について</li> <li>福祉人材センター・ハローワーク連携事業について</li> </ul>
2	3月12日 札幌市 かでの2. 7	7名	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成30年度事業実施報告について</li> <li>平成31年度事業の推進について</li> <li>人材センター・バンク事業の課題等の検討について</li> <li>離職介護福祉士等届出制度の実施状況について</li> </ul>

#### ② 福祉人材バンク連絡会議の開催（年2回）

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	6月25日、26日 札幌市 かでの2. 7	4名	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年度事業実施報告について</li> <li>平成30年度事業計画について</li> <li>離職介護福祉士等届出制度の実施状況について</li> <li>福祉人材センター・ハローワーク連携事業について</li> <li>人材センターからの連絡事項</li> <li>協議情報交換「各バンクでの取り組みについて」</li> <li>講義1「介護福祉士養成施設における学生の就職活動状況等について」 講師 悪七 尚広（北海道介護福祉学校教務課長）</li> <li>講義2「介護福祉士養成施設と福祉人材センター・バンクの連携について」 講師 塩崎 学（北海道介護福祉学校校長）</li> </ul>
2	2月19日、20日 札幌市 かでの2. 7	7名	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成30年度事業実施報告について</li> <li>平成31年度事業の推進について</li> <li>人材センター・バンク事業の課題等の検討について</li> <li>離職介護福祉士等届出制度の実施状況について</li> <li>システムの改修について</li> <li>人材センターからの連絡事項</li> <li>協議情報交換「各バンクでの取り組みについて」</li> <li>講義「広告を知ろう」 講師 株式会社 新生</li> </ul>

#### ③ 全国会議・ブロック会議、研修会への参加

名称	とき、ところ	参加者
福祉人材情報システム研修会	4月19日、20日 東京都 全社協	道社協福祉人材部研修教務課福祉人材担当課長
福祉人材センター業務・法令研修	5月29日 東京都 全社協	道社協福祉人材部研修教務課主査
マッチング機能強化研修	8月1日、2日 東京都 全社協	道社協福祉人材部研修教務課嘱託



福祉人材センター全国連絡会議	9月27日、28日 東京都 全社協	道社協福祉人材部長
北海道・東北ブロック福祉人材センター連絡会議	12月13日、14日 福島市 ザ・セレクトン福島	道社協福祉人材部研修教務課福祉人材担当課長、 道社協福祉人材部研修教務課嘱託

## (2) 福祉人材就労斡旋事業の実施、推進

### ① 求職、求人の登録、相談、就労斡旋活動の実施

来所等による求人相談、求職相談を行い、福祉人材無料職業紹介所への登録と社会福祉施設等への就職斡旋を行った。【別表Ⅲ－2－①】

### ② 福祉人材情報システムによる職業紹介の実施

### ③ 調査研究事業の実施

6月2日、10月4日開催の福祉職場説明会において参加事業所、参加者に対しアンケート調査を実施した。

### ④ 人材確保相談事業の実施

#### (ア) 社会福祉施設訪問活動の実施（17法人42施設）

と き	市町村	法人名	施設名
7月6日	江別市	(株)健康会	グループホームえべつ
7月12日	札幌市中央区	(有)時館	グループホームあいある円山 小規模多機能あいある円山
8月22日	旭川市	(株)トウマ生活向上企画	ワークサポートぽけっと (就労継続B型) ワークサポートぽけっと (就労移行支援) ライフサポートぽけっと
8月23日	旭川市	(福)旭川旭親会	旭川福祉園 第二旭川福祉園 (生活支援) 第二旭川福祉園 (就労移行支援) 第二旭川福祉園 (短期入所)
		(福) 葦の会	永山ほたる保育園 子ども子育て支援センターほっとほたる
8月24日	旭川市	(株)さわやか倶楽部	介護付有料老人ホームさわやか東神楽館
		(福) 旭川事業協会	特養東川町羽衣園 東川町デイサービスセンター
10月11日	倶知安町	(医) 白樺会	老健麓華苑 デイサービスろっかえん ヘルパーステーションろっかえん 居宅介護支援事業所ろっかえん
10月12日	倶知安町	(N) とともに	ワークショップようてい (就労継続B型) ワークショップようてい (就労移行支援) グループホームよろこび (共同生活援助)
		(福) 黒松内つくし園	グループホーム 絆 グループホーム 縁
10月24日	函館市	(福) 函館大庚会	特養松濤 ショートステイ松濤 デイサービスセンター松濤
10月25日	江差町	(福) 恵愛会	特養えさし荘
		(医) 恵愛会	老健カタセールえさし
10月26日	函館市	(福) 函館厚生院	特養函館百楽園 サテライト百楽園 デイサービスセンター函館百楽園 居宅介護支援事業所百楽園
11月21日	砂川市	(福) 砂川福祉会	特養福寿園 ショートステイ福寿園 サテライト福寿園 デイサービスセンター
11月22日	砂川市	(株) 北豊商建	カラダラボ砂川
		(福) くるみ会	障害者自立支援施設くるみ

			ワークケアくるみ 地域生活支援センターぽぽろ グループホームどんぐり
--	--	--	--

### (3) 啓発、広報活動の実施

#### ① 求職者への求人情報の提供

福祉人材センターの直近の求人情報を求職登録者にシステム及び情報誌（代行登録者のみ）にて提供した。

#### ② 求人施設・事業所への求職登録者情報の提供

福祉人材センター求職登録者の情報を有効求人先にシステムのスカウト機能を通じ提供した。

#### ③ センター・バンクの案内、周知

(ア) 福祉人材センター・バンク求人票取扱い圏域リーフレットの配布

(イ) インターネットを通じて、福祉の資格・施設等の情報提供や求人情報の提供を実施

(ウ) 各種媒体による広報活動

- ・福祉人材センター事業の広告

4月19日北海道新聞朝刊折込に広告を掲載した。

12月28日～1月3日札幌シネマフロンティアにてシネアドを上映した。

- ・職場体験事業の広告

9月26日北海道新聞朝刊折込に広告を掲載した。

12月28日～1月3日札幌シネマフロンティアにてシネアドを上映した。

3月25日～3月31日にインターネットインフィード広告（Yahoo）を掲載した。

- ・離職介護福祉士等届出制度の広告

12月28日～1月3日札幌シネマフロンティアにてシネアドを上映した。

3月1日コープさっぽろ広報誌「ちょこっと」3月号に広告を掲載した。

- ・第1回職場説明会の広告

5月24日介護新聞、5月25日まんまる新聞、5月30日北海道新聞朝刊に広告を掲載した。

- ・第2回福祉職場説明会の広告

9月1日コープさっぽろ広報誌「ちょこっと」9月号、9月21日まんまる新聞、9月26日北海道新聞朝刊折込、9月27日介護新聞、10月1日北海道新聞朝刊に広告を掲載した。

- ・第3回福祉職場説明会の広告

1月28日北海道新聞朝刊に広告を掲載した。

- ・上記以外に無料でポスター掲示ができる、ＪＲ駅（新さっぽろ駅ほか8駅）、札幌市各区民センター札幌市内図書館、札幌市男女共同参画センター、大通情報ステーション、ちえりあ、札幌市ふれあいインフォメーション、イトーヨーカドー（恵庭店ほか2店舗）、イオン（桑園店ほか3店舗）、コープさっぽろ（ルーシー店）に依頼し、各事業のポスター掲示を行った。

(エ) 離職介護福祉士等届出制度の周知

各センター・バンクで実施の福祉職場説明会の参加事業所に対し、離職介護福祉士等届出制度について説明した。

- ・5月11日 北見バンク福祉職場説明会

- ・6月2日 北海道福祉人材センター第1回福祉職場説明会

- ・6月19日 旭川バンク福祉職場説明会

- ・8月7日 苫小牧バンク福祉職場説明会

- ・8月11日 帯広バンク福祉職場説明会

- ・9月5日 函館バンク福祉職場説明会

- ・10月4日 北海道福祉人材センター第2回福祉職場説明会

- ・2月2日 北海道福祉人材センター第3回福祉職場説明会

- ・2月9日 釧路バンク福祉職場説明会

(オ) 高等学校への周知

北海道教育庁学校教育局が4月26日、27日に実施した平成30年度功労学校進路指導対策会議にて北海道福祉人材センター・圏域表、職場体験事業のパンフレットを配布した。

また、3月に北海道教育庁学校教育局を通して道立高校宛てに人材センターパンフレットデータをメールにて送付し、人材センター事業及び介護の仕事についての普及啓発を行った。

(カ) 自衛隊退官職員への周知

自衛隊札幌地方協力本部・自衛隊帯広地方協力本部を通して各地域援護センターに、北海道福祉人材センター・圏域表、職場体験事業のパンフレットを送付し、人材センター事業及び介護の仕事の状況について周知した。

(キ) 各種別協議会事業での周知

下記の種別協議会の事業の際に、人材センターへの事業所登録及び求人登録について説明した。

- ・ 7月3日 北海道社会福祉法人経営者協議会総会
- ・ 10月15日 北海道保育協議会保育施設長セミナー
- ・ 1月18日 北海道老人福祉施設協議会老人福祉施設長研究セミナー
- ・ 2月14日 北海道社会福祉法人経営者協議会経営実務セミナー

(4) 関係機関等の連携・協力等

① 北海道労働局との連携

(ア) 福祉人材センター・ハローワーク連携事業連絡調整会議への参加

と き 平成30年5月8日

ところ 札幌市 札幌第1合同庁舎

出席者 道社協福祉人材部研修教務課福祉人材担当課長

(イ) 北海道福祉人材確保推進協議会への参加

と き 平成30年6月13日

ところ 札幌市 札幌第1合同庁舎

出席者 道社協福祉人材部研修教務課福祉人材担当課長

(ウ) 介護・看護就職デイ（介護・看護人材合同面接会）連絡会議への参加

と き 平成30年6月13日

ところ 札幌市 札幌第1合同庁舎

出席者 道社協福祉人材部研修教務課福祉人材担当課長、主査

(エ) 北海道U・Iターンフェアでのブース出展

と き 平成30年9月28日、29日

ところ 東京都 新宿NSビル

参加企業等 116社

参加者数 187名

相談者数 7名

(オ) 介護・看護就職デイ（介護・看護人材合同面接会）での相談コーナーの対応

と き 平成30年11月6日

ところ 札幌市 札幌パークホテル

参加企業 103事業所

参加者数 211名

相談者 6名

(カ) 相互のホームページによるリンクの貼付

② ハローワークとの連携

(ア) 介護・看護就職デイ（介護・看護人材合同面接会）での相談コーナーの対応（再掲）

と き 平成30年11月6日

ところ 札幌市 札幌パークホテル

参加企業 103事業所

参加者数 211名

相談者 6名

③ 北海道との連携

(ア) 北海道介護人材確保対策推進協議会への参加

(第1回)

と き 平成30年7月20日

ところ 札幌市 北海道庁

出席者 道社協福祉人材部長

(第2回)

と き 平成30年11月28日

ところ 札幌市 北海道庁

出席者 道社協福祉人材部研修教務課主査

(第3回)

と き 平成31年3月14日

ところ 札幌市 北海道庁

出席者 道社協福祉人材部長

- (イ) 北海道150年記念式典でのブース出展  
と き 平成30年8月6日、7日  
ところ 札幌市 北海きたえーる  
資料配布 60名
- (ウ) じもと×しごと発見フェア札幌会場での介護の仕事説明ブースの対応  
と き 平成30年9月25日  
ところ 札幌市 札幌全日空ホテル  
参加企業 31社  
説明受講数 15名
- (エ) 北海道U・Iターンフェアでのブース出展（再掲）  
と き 平成30年9月28日、29日  
ところ 東京都 新宿NSビル  
参加企業等 116社  
相談者数 7名
- (オ) 介護のしごと普及啓発事業札幌会場での介護の仕事紹介・相談コーナーの対応  
と き 平成30年11月11日  
ところ 札幌市 アリオ札幌  
相談者 20名
- (カ) じもと×しごと発見フェア小樽会場での介護の仕事説明ブースの対応  
と き 平成31年1月29日  
ところ 小樽市 小樽市産業会館  
参加企業 13  
説明受講数 12名
- (キ) じもと×しごと発見フェア岩見沢会場での介護の仕事説明ブースの対応  
と き 平成31年2月5日  
ところ 岩見沢市 平安閣  
参加企業 31  
説明受講数 16名
- (ク) じもと×しごと発見フェア岩見沢会場での介護の仕事説明ブースの対応  
と き 平成31年2月12日  
ところ 苫小牧市 苫小牧市文化交流センター  
参加企業 19  
説明受講数 37名
- (ケ) 北海道移住定住連携推進会議への参加  
と き 平成31年3月11日  
ところ 札幌市 TKP札幌ビジネスセンター赤れんが前  
出席者 道社協福祉人材部研修教務課福祉人材担当課長
- ④ その他関係団体との連携
  - (ア) 三法人連絡協議会研修会への参加  
三法人連絡協議会（（福）陵雲厚生会、（福）厚生協会、（福）北海道厚真福祉会）主催の研修会に参加し、「福祉人材の確保と定着」について説明した。  
と き 平成30年7月17日  
ところ 苫小牧 苫小牧市民会館  
参加者 18名
  - (イ) 介護労働懇談会への参加（介護労働安定センター）  
(第1回)  
と き 平成30年8月13日  
ところ 札幌市 旭川信金ビル  
出席者 道社協福祉人材部研修教務課福祉人材担当課長  
(第2回)  
と き 平成31年3月5日  
ところ 札幌市 旭川信金ビル  
出席者 道社協福祉人材部研修教務課福祉人材担当課長
  - (ウ) 北海道暮らしフェアでのブース出展（住んでみたい北海道推進会議）  
と き 平成30年10月6日  
ところ 大阪府 マイドーム大阪

参加団体 55団体

参加者数 850名

相談者数 10名

(エ) 札幌市自立支援協議会西区地域部会研修会への参加

札幌市自立支援協議会西区地域部会主催の研修会に参加し、「福祉人材の確保にむけて」をテーマに講義を行った。

と き 平成30年10月26日

ところ 札幌市 札幌市西区役所

参加者 45名

(5) 福祉・介護人材マッチング支援事業の実施

① ステップアップ講習会の開催

(ア) ステップアップ講習会の開催

[第1回]

と き 平成30年8月31日

ところ 札幌市 かでる2.7

参加者 21名

内 容 説明「福祉人材センターの利用方法について」

説明 道社協福祉人材部研修教務課福祉人材教務課担当課長

講義1「高齢者施設における介護職員のしごと・役割について」

講師 佐藤 雅彦（慈啓会特別養護老人ホーム）

講義2「福祉職場での人間関係を円滑にするコミュニケーション技術を学ぶ」

講師 中村 舞（株）アムリプラザ

[第2回]

と き 平成31年2月14日

ところ 札幌市 かでる2.7

参加者 16名

内 容 説明「福祉人材センターの利用方法について」

説明 道社協福祉人材部研修教務課福祉人材教務課担当課長

講義「アサーティブコミュニケーションを学ぶ～自他を尊重するコミュニケーション～」

講師 中村 舞（株）アムリプラザ

② 求職者支援の実施

(ア) ハローワークへの出張相談の実施

・ハローワーク小樽：毎月第3金曜日

実施期間 平成30年5月18日～平成31年3月15日

個別相談 実施回数8回（男性10名、女性7名、計17名）

福祉のお仕事セミナー 実施回数11回（男性20名、女性37名 計57名）

・ハローワーク千歳：年10回

実施期間 平成30年5月12日～平成31年3月8日

個別相談 実施回数7回（男性9名、女性9名、計18名）

福祉のお仕事セミナー 実施回数10回（男性22名、女性45名 計67名）

・ハローワーク滝川：各月第4金曜日

実施期間 平成30年5月27日～平成31年3月22日

個別相談 実施回数4回（男性5名、女性3名 計8名）

福祉のお仕事セミナー 実施回数6回（男性10名 女性15名 計25名）

・ハローワーク札幌：年5回

実施期間 平成30年8月8日～平成31年1月9日

個別相談 実施回数5回（男性3名、女性6名 計9名）

・ハローワークプラザ札幌：年7回

実施期間 平成30年5月22日～平成31年3月19日

福祉のお仕事セミナー 実施回数7回（男性5名、女性6名、計11名）

・ハローワーク札幌東：年10回

実施期間 平成30年6月14日～平成31年3月14日

個別相談 実施回数9回（男性2名、女性16名 計18名）

福祉のお仕事セミナー 実施回数5回（男性3名、女性12名、計15名）

(イ) 求職者のためのパンフレットの作成

③ 求人施設・事業所への相談支援の実施

(ア) 施設・事業所への訪問活動（求人開拓）の実施

個々の求職者のニーズに合った施設・事業所を紹介できるよう、施設・事業所を訪問し、職場の開拓を実施した。（３７法人１４１施設）

と き	市町村	法人名	施設名
6月8日	千歳市	(有)優美	訪問介護ステーションゆうび 訪問看護ステーションゆうび デイサービスセンターゆうび 居宅介護支援事業所ゆうび 障がい者支援事業所ゆうび 就労移行支援事業所ゆうび 就労継続支援事業所ゆうび
6月27日	札幌市東区	(社)共愛福祉会	明園保育所
	札幌市清田区	(N)地域生活きたのセンターぱお	作業所きたの 地域生活きたのセンターぱお 相談室 ほわっと
6月29日	札幌市東区	(有)ホットドリーム	ほっとの木デイサービス ほっとの木ケアセンター ほっとの木ヘルパーセンター
7月9日	札幌市清田区	(社)栄和会	特別養護老人ホームひらおか梅花実 ひらおか梅花実デイサービスセンター ひらおか梅花実居宅介護支援事業所 ひらおか梅花実短期入所生活介護事業所
7月26日	札幌市東区	(N)自立支援センター歩歩路	工房はまなす 相談支援事業所歩笑夢 重度心身障害者共同住宅てっちゃん 重心対応共同住宅ペーター 児童福祉サービスまるちゃん ヘルパーステーション楽顔 歩歩路（訪問介護） 歩歩路（重度訪問介護） 歩歩路（行動援護） 歩歩路（同行援護） 歩歩路（居宅介護） 就労継続事業所はまなす 生活介護事業所 愛歩館 児童福祉サービス C o c o ~ 児童福祉サービス I i ~ 児童福祉サービス 愛友夢
11月19日	利尻町	利尻町くらし支援課	杵形保育所 仙法志保育所 利尻町包括支援センター 特養ほのぼの荘
		利尻町社協	利尻町社協 利尻町社協（訪問介護） 利尻町社協（居宅介護支援事業） 利尻町社協（障がい居宅介護） 利尻町社協（障がい重度訪問介護） 利尻町社協（障がい移動支援）
11月20日	利尻富士町	利尻富士町	特養秀峰園
		利尻富士町福祉課	鴛泊保育所 鬼脇保育所
1月22日	札幌市厚別区	(株)トゥモール	児童デイサービスともの
1月25日	小樽市	(株)若草企業	デイサービスほーぷ ヘルパーステーションほーぷ

		(株)道央ケアセンター小樽営業所	居宅介護支援事業所ケアプランセンターつつじ グループホームつつじ グループホームつつじⅡ グループホームつつじⅢ デイサービスおたる デイサービス朝里山荘 デイサービスつつじ
		(株)メディカルシステムネットワーク	サービス付き高齢者向け住宅ウィステリア小樽稲穂
2月7日	札幌市厚別区	(N)SPES	スペース＝希望
2月8日	札幌市厚別区	(有)ラピネス	グループホームすずらん荘 デイサービスセンター家弥
2月11日	札幌市西区	(合)北海道療育研究所	子ども支援ルーム星置 子ども支援ルーム宮の沢
		(N)ピースマイル	ピースマイル グループホームわらっぷ
2月27日	札幌市西区	(N)札幌障がい者活動支援センターライフ	ヘルパーステーション繭結 こころや 共働事業所きばりや コンブリオひだまり 共働サービスたねや 相談室らいふ
3月4日	札幌市手稲区	(合)MY宮の沢	MY宮の沢訪問介護ステーション
3月6日	岩見沢市	(有)岩見沢在宅福祉サービス	ゆうばり訪問介護事業所ふるさと ゆうばり居宅介護支援事業所ふるさと デイサービスセンターもとまち デイサービスセンターさいわい ゆうばりデイサービスセンターふるさと もとまちプラザ
3月11日	札幌市手稲区	(株)翔寛	児童デイサービス翔 チャイルドクラブなでしこ 放課後等デイサービス翔Y o u t h
		(医)美田内科循環器科クリニック	デイサービスいき
3月13日	札幌市中央区	(社)あむ	居宅介護支援事業所ばでい 生活介護事業所びーと 短期入所事業ふらっぷ 共同生活援助こまち 相談室ぼぼ 相談室にと さっぽろ地域づくりネットワークワン・ホール 児童発達支援+放課後等デイサービスに・こ・ば 児童発達支援に・こ・ば2 障害児相談支援事業相談室ぼぼ 障害児相談支援事業さっぽろ地域づくりネットワークワン 障害児相談支援事業相談室にと
3月15日	岩見沢市	(株)メディケアサービス北海道	岩見沢メディカルケアサービスセンターあすも 特定施設入居者生活支援明日家の杜 グループホームはるか あすも介護相談室
		(株)大渡	グループホームひまわり

	札幌市白石区	三井ヘルスサービス(株)	デイサービスセンターあかり グループホームあかり グループホーム安平の郷
3月18日	札幌市豊平区	(株)シーアップル	就労支援シーアップル リーハウス豊平 アップルライフ宮の森 ヘルパーステーションアップル アップル工房
	札幌市中央区	(社)ろく舎	訪問介護ステーションろく舎 訪問介護ステーションろく舎札幌東 訪問介護ステーションろく舎札幌白石 ヘルパーステーションぼるて ヘルパーステーションノース豊平 ヘルパーステーション風留人 訪問看護ステーションろく舎 デイサービスセンター香音 デイサービスセンターぱーくろーど札幌東 デイサービスセンター風留人 看護小規模多機能型居宅介護事業所海陽亭 グループホームアーバン本郷 グループホームノースランド豊平 グループホームスペロ平岸
3月19日	札幌市北区	(有)クリーンテック	児童デイサービスいちにいさん ABC児童デイサービス HOP ぐるり
		ウェルネス(株)	ココロ トーマス ドレミ
	札幌市白石区	(社)公和会	特別養護老人ホームルミエール
3月20日	札幌市北区	(株)ホーム	l i n k r o o t s
3月25日	留寿都村	(社)溪仁会	地域密着型特養すつ銀河の杜
		(社)ニセコ福祉会	特別養護老人ホームニセコハイツ グループホームきら里 ニセコ町デイサービスセンター ニセコ福祉会指定居宅介護支援事業所
3月26日	札幌市南区	(株)クローバーズ	多機能型就労継続支援事業所クローバーズ
		(有)アイ	デイサービスセンター澄川の丘 グループホーム澄川の丘 グループホーム真駒内の丘 グループホーム藤野の杜

(イ) 求人施設・事業所のためのパンフレットの作成

・ 求人票取扱い圏域リーフレットの増刷・配布 3000部

④ 福祉職場説明会の開催

[第1回]

と き 平成30年6月2日

ところ 札幌市 自治労会館

施設・事業者数 42ヵ所

参加者数 116名

[第2回]

と き 平成30年10月4日

ところ 札幌市 ロイトン札幌

施設・事業者数 126ヵ所

参加者数 139名



[第3回]

と き 平成31年2月2日  
 ところ 札幌市 アスティ45  
 施設・事業者数 43カ所  
 参加者数 69名

⑤ 「職場体験事業」の実施

(ア) 事業の周知と実施

- ・ポスター及びパンフレットの印刷

ポスター 1,000枚、パンフレット 9,500部

- ・案内先 大学、短大、高専、高校、福祉養成校、ハローワーク、市区町村社協、福祉人材バンク、行政（北海道・総合振興局・振興局・市町村・北海道教育委員会・教育局）、地区事務所
- ・受入申込みのあった施設・事業所 1,028ヶ所

職場体験実施状況

施設種別	受入施設・ 事業所数(カ所)	参加実人数 (人)	参加延日数 (日)
生活保護施設	1	1	2
児童福祉施設	9	12	38
老人福祉施設	19	22	66
介護保険施設	11	11	34
障害者総合支援施設	14	16	40
その他	0	0	0
合計	54	62	180

(6) 学校就職支援の実施

① 学校訪問活動の実施

道内の大学、専門学校、高校等を訪問し、福祉人材センター・バンクの事業周知を行った。

と き	市町村	学校名
5月17日	札幌市厚別区	北星学園大学
	江別市	札幌学院大学
	江別市	北翔大学
	恵庭市	北海道文教大学
7月17日	函館市	函館臨床福祉専門学校
		函館大学付属有斗高等学校
7月18日	函館市	函館短期大学
8月23日	旭川市	旭川市藤女子高等学校
8月27日	札幌市中央区	サンシャイン総合学園
		西野学園（札幌医学技術福祉歯科専門学校）
		大原医療福祉専門学校
	札幌市西区	あずみ福祉カレッジ
12月5日	名寄市	名寄市立大学
	旭川市	旭川大学
12月10日	札幌市中央区	吉田学園（専門学校北海道福祉大学校）
	札幌市東区	札幌大谷大学
	札幌市清田区	札幌国際大学
12月11日	札幌市中央区	せいとく介護こども福祉専門学校
		鹿光学習センター
	札幌市手稲区	北海道科学大学
3月12日	池田町	池田高校
3月25日	留寿都村	留寿都高校

(7) 福祉人材バンクの推進

① 就労斡旋活動の実施

バンク来所、福祉人材情報システムにより福祉職場への就労斡旋を実施した。【別表Ⅲ－2－①】

② 啓発・広報事業の実施

③ 福祉マンパワー活用講習会の開催

(ア) 福祉マンパワー活用講習会の開催

人材バンク	とき、ところ	参加者数
函館市福祉人材バンク	[第1回] 7月20日 函館市 ゆうあいの郷	22名
	[第2回] 11月27日 函館市 総合福祉センター	17名
旭川市福祉人材バンク	[第1回] 6月19日 旭川市 アートホテル旭川	46名
	[第2回] 2月15日 旭川市 アートホテル旭川	23名
釧路市福祉人材バンク	[第1回] 10月23日 釧路市 総合福祉センターほか	6名
	[第2回] 12月1日 釧路市 交流プラザさいわい	36名
帯広市福祉人材バンク	[第1回] 10月21日(午前) 帯広市 グリーンプラザ	6名
	[第2回] 10月21日(午後) 帯広市 グリーンプラザ	9名
北見市福祉人材バンク	[第1回] 1月26日 北見市 北見市総合福祉会館	11名
	[第2回] 2月17日 北見市 北見市芸術文化ホール	49名
	[第3回] 3月16日 北見市 北見市芸術文化ホール	54名
苫小牧市福祉人材バンク	2月18日 苫小牧市 苫小牧市民活動センター	28名

(イ) 福祉職場説明会の開催

人材バンク	とき、ところ	施設・事業者数	参加者数
函館市福祉人材バンク	9月5日 函館市 フォーポイントバイ シェラトン函館	33カ所	83名
旭川市福祉人材バンク	[第1回] 6月19日 旭川市 アートホテル旭川	19カ所	69名
	[第2回] 2月15日 旭川市 アートホテル旭川	20カ所	39名
釧路市福祉人材バンク	2月9日 釧路市 交流プラザさいわい	17カ所	18名
帯広市福祉人材バンク	8月11日 帯広市 とかちプラザ	28カ所	26名
北見市福祉人材バンク	5月11日 北見市 北見市民会館	17カ所	47名
苫小牧市福祉人材バンク	8月10日 苫小牧市 市民活動センター	18カ所	29名

(8) 離職した介護福祉士等の再就業支援の推進

① 登録相談支援の実施

離職した介護福祉士等の登録及び復職に関する相談支援の実施

登録者数(3月末時点) 266名(※平成31年度登録者数98名)

② 再就業促進のための情報発信

(ア) システムによるセンター事業・イベント等の紹介、制度情報、地域の情報の掲載

(イ) 事業所で働く職員のインタビューや復職経験などをまとめたDVDを作成・配布し普及啓発を行う。

DVD500枚を作成し関係機関に配布した。また、作成した動画をYouTubeへ掲載した。

③ 届出制度の周知・広報

(ア) ポスター・リーフレットの関係機関への送付

印刷数 リーフレット 8, 000部

配布先 福祉養成校、ハローワーク、市区町村社協、福祉人材バンク、行政（北海道・総合振興局・振興局・市町村）、地区事務所

(イ) 事業所への説明会の開催

④ 離職した介護人材の再就職準備金貸付事業の実施

下記の貸付を行った。

	貸付日	離職期間	貸付金額	使途
A	4月25日	平成30年3月31日～ 平成30年4月1日	20万円	敷金・礼金
B	4月25日	平成29年5月21日～ 平成30年3月31日	20万円	敷金・礼金
C	5月7日	平成29年9月30日～ 平成30年4月15日	20万円	敷金・礼金
D	8月27日	平成30年4月30日～ 平成30年7月20日	17万6千円	情報収集
E	9月4日	平成30年7月31日～ 平成30年8月16日	20万円	敷金・礼金

【別表Ⅲ－２－①】福祉人材センター・バンク求人求職取扱状況

【平成30年4月～平成31年3月】

区 分	年度	求人	求職	紹介	紹介 就職	相 談	
						求人	求職
1. 函館市福祉人材バンク	平成29年度	798	226	20	7	521	664
	平成30年度	645	118	7	16	724	778
	前年度対比	0.81	0.52	0.35	2.29	1.39	1.17
2. 旭川市福祉人材バンク	平成29年度	725	134	34	21	144	282
	平成30年度	941	151	43	44	461	480
	前年度対比	1.30	1.13	1.26	2.10	3.20	1.70
3. 釧路市福祉人材バンク	平成29年度	470	394	14	8	1,071	1,156
	平成30年度	701	354	18	13	1,119	1,088
	前年度対比	1.49	0.90	1.29	1.63	1.04	0.94
4. 帯広市福祉人材バンク	平成29年度	909	129	7	2	52	134
	平成30年度	809	118	6	8	55	103
	前年度対比	0.89	0.91	0.86	4.00	1.06	0.77
5. 北見市福祉人材バンク	平成29年度	542	57	9	8	495	272
	平成30年度	418	65	18	16	660	227
	前年度対比	0.77	1.14	2.00	2.00	1.33	0.83
6. 苫小牧市福祉人材バンク	平成29年度	478	87	3	6	226	358
	平成30年度	489	109	8	8	229	621
	前年度対比	1.02	1.25	2.67	1.33	1.01	1.73
1～6 小 計	平成29年度	3,922	1,027	87	52	2,509	2,866
	平成30年度	4,003	915	100	105	3,248	3,297
	前年度対比	1.02	0.89	1.15	2.02	1.29	1.15
7. 北海道福祉人材センター	平成29年度	5,046	670	56	37	2,578	3,138
	平成30年度	5,209	873	91	45	3,094	3,431
	前年度対比	1.03	1.30	1.63	1.22	1.20	1.09
合 計	平成29年度	8,968	1,697	143	89	5,087	6,004
	平成30年度	9,212	1,788	191	150	6,342	6,728
	前年度対比	1.03	1.05	1.34	1.69	1.25	1.12

### 3 福祉・介護意識の啓発並びに知識・技術の普及

北海道介護実習・普及センターでは、高齢者の生活の質の向上と、高齢者を地域全体で支える意識の啓発を図るため、地域住民に対し介護に関する意識啓発や介護知識・技術の普及を行う「地域で支えるあんしん在宅介護講座」を実施した。

また、地域生活を支援する介護支援専門員等の支援者に対し、福祉用具活用についての深い理解を基盤として総合的に生活支援を行うための知識・技術を習得する「福祉用具プランナー研修」を実施した。

さらに、福祉施設での介護ロボット活用事例の共有やロボット実物の操作体験などを通じて介護現場における介護ロボットの普及と導入を促進するため、テクノエイド協会から補助を受け「北海道介護ロボットフォーラム」を開催した。

#### (1) 介護実習・普及センター事業の推進

##### ① 介護実習・普及センター運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	6月27日 札幌市 かでの2. 7	6名	・正副委員長の選任について ・平成29年度事業報告について ・平成30年度事業の実施について
2	3月18日 札幌市 かでの2. 7	5名	・平成30年度事業実施状況について ・平成31年度事業計画（案）について

##### ② 介護実習・普及センター事業の推進

##### (ア) 介護技術、介護基礎知識の普及啓発の推進

##### a 地域で支えるあんしん在宅介護講座の開催

圏域	とき、ところ	参加者	講 師
十勝	11月9日 清水町 清水町老人福祉センター	12名	岡田しげひこ(特定非営利法人HPT統括部長) 世良田 航(清水町保健福祉課在宅支援係主査)
オホーツク	2月28日 津別町 津別町中央公民館	26名	岡田しげひこ(特定非営利法人HPT統括部長) 石橋佐枝子(津別町地域包括支援センター保健師)

##### b 福祉用具プランナー研修の開催

- ・eラーニング研修（パソコンでの自宅学習48時間）  
平成30年9月18日～11月16日 受講者：21名
- ・集合研修（講義、実技、演習、52.5時間）  
【第1回】平成30年11月24日、25日 出席：21名  
【第2回】平成30年12月15日、16日 出席：21名  
【第3回】平成31年1月19日～21日 出席：22名（昨年度中途修了者含む）
- ・修了試験合格者：18名

##### (イ) 介護関連情報提供事業の推進

##### a 介護実習・普及センターホームページの運営、利用促進

##### (ウ) 関係機関との連携

##### a 北海道「看護の日」及び「看護週間」実行委員会との連携

回数	とき、ところ	道社協 出席者	事業名
1	8月4日 札幌市 国際ホール	1名	平成30年「看護の日」講演会・ふれあい看護体験発表会
2	10月24日 札幌市 大通看護研修会館	2名	平成30年北海道「看護の日」及び「看護週間」実行委員会
3	3月14日 札幌市 かでの2. 7	2名	2019年北海道「看護の日」及び「看護週間」実行委員会

##### b その他関係機関との連携

- ・汕頭大学（中国広東省）取材団受入れの調整・取材同行  
期 日：平成30年6月1日、2日  
取材先：一般財団法人 北海道介護ロボット推進協議会  
社会福祉法人 湊仁会 手稲つむぎの杜
- ・北海道介護ロボットのニーズ・シーズ連携協調協議会（主管：北海道作業療法士会）へのオブザー

バー出席

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	11月25日 札幌市 37山京ビル	1名	・事業の流れの説明と第2回推進委員会（東京）参加報告 ・介護ロボットの提案内容、ビジョンの検討、絞り込み、具体化に向けて ・ニーズ・シーズの効率的なマッチング方法に関する検討、今後の課題
2	1月20日 札幌市 37山京ビル	1名	・第3回推進委員会（東京）参加報告 ・介護ロボットの事前調査およびシミュレーションについて
3	2月11日 札幌市 37山京ビル	1名	・第4回推進委員会（東京）参加報告 ・介護ロボットの事前調査およびシミュレーションについて ・最終報告に向けた検討 ・次年度の協議会活動について ・平成30年度、今後のスケジュール

(エ) 福祉機器（介護ロボット等）の普及・啓発

a 北海道介護ロボットフォーラムの開催

とき、ところ	参加者	内 容
1月30日 札幌市 かでる2・7	41名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政説明 説明①厚生労働省老健局高齢者支援課 ②北海道保健福祉部高齢者支援局高齢者保健福祉課介護運営グループ</li> <li>・事業成果及び活動報告 報告①「平成29年度介護ロボットを活用した介護技術開発支援モデル事業」 報告 三浦 雅範（コニカミノルタQOLソリューションズ株式会社代表取締役社長） 報告②「平成29年度介護ロボットニーズ・シーズ連携協議会」 報告 藤田 瑛仁（株式会社幸和製作所開発本部ロボティクス推進部企画開発課アシスタントマネージャー） 報告③「平成29年度介護ロボットを活用した介護技術開発支援モデル事業」 報告④「平成30年度介護ロボットニーズ・シーズ連携協議のための協議会設置事業について」 報告 小林 毅（一般社団法人日本作業療法士協会プロジェクトコーディネーターリーダー）</li> <li>・事例報告「介護ロボット導入にかかる取組み報告」 報告①「見守り支援～ケアロボについて」 報告 板井 真吾（株式会社緑ケアライフサービス専務取締役） 報告②「移乗支援～マッスルスーツについて」 報告 浮田 徳樹（社会医療法人北斗 十勝リハビリテーションセンター医療技術部作業療法科認定作業療法士）</li> <li>・介護ロボットの体験・相談会 協力・説明：一般社団法人北海道ヘルスケア・ロボット協会</li> <li>・介護ロボット展示コーナーの開催（セミナーと同時開催）</li> </ul>

(2) 教員介護等体験事業の推進

教員免許取得介護体験に係る調整業務を実施した。

① 介護等体験対象学校数

区 分	道 内	道 外	合 計
大 学	27校	15校	42校
短 大	2校	0校	2校
大学（通信）	1校	4校	5校

短大（通信）	0校	0校	0校
その他（個人）	0校	0校	0校
合 計	30校	19校	49校

② 介護等体験対象学生数

区 分	道 内	道 外	合 計
大 学	1,631人	21人	1,652人
短 大	75人	0人	75人
大学（通信）	7人	23人	30人
短大（通信）	0人	0人	0人
その他（個人）	0人	0人	0人
合 計	1,713人	44人	1,757人

③ 介護等体験対象

区 分	対象施設数（計画）	受入施設数（計画）	実施施設数（実績）	受入学生数（実績）
老 人	1,594施設	326施設	231施設	1,441人
児 童	354施設	37施設	25施設	139人
障 害	1597施設	120施設	59施設	133人
そ の 他	13施設	2施設	2施設	6人
合 計	3,558施設	485施設	317施設	1,719人

## IV 調査研究・情報提供機能の強化

### 1 社会福祉調査研究・情報活動の推進

本会の調査研究・情報発信機能の強化に向け平成22年度に設置した北海道社会福祉調査研究・情報センターでは、今年度、市町村ボランティアセンターの実態調査を行い、調査結果と最新統計を所収した「2018 北海道の福祉」を発行し、北海道の抱える福祉課題の明確化と対応方策の検証に取り組んだ。

一般向けの道社協広報誌である「明るい社会」については、各種福祉制度の動向や新たな福祉課題をわかりやすく解説した特集記事を組むとともに、道内の社協・福祉施設、授産施設製品の紹介記事なども盛り込み、読者から多くの好評を得た。

#### (1) 北海道社会福祉調査研究・情報センターの運営

##### ① 調査研究の実施

(ア) 自主研究（外部の研究員及び本会調査員による調査研究の実施）

・市町村ボランティアセンター実態アンケート調査の実施（平成30年12月20日配布）

(イ) 民間助成団体への応募研究の促進

(ウ) 高齢者・障がい者支援にかかる公募調査研究（吉田・飯塚・長瀬基金）との連携

##### ② 「北海道の福祉」の発行

・「2018 北海道の福祉」発行（平成31年3月発行）

##### ③ R I C研究会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	8月9日 札幌市 かでの2.7	12名	講義「地域共生社会の実現にむけた地域づくり」 講師 忍 正人（日本医療大学生涯学習センター専任教員）
2	11月12日 札幌市 かでの2.7	19名	講義「社会福祉協議会への期待と調査研究事業の意義」 講師 忍 博次（北海道社会福祉調査研究・情報センター所長）
3	12月26日 札幌市 かでの2.7	17名	・報告①「胆振東部地震における被災社会福祉施設への支援について」 報告者 道社協施設経営支援部長 ・報告②「胆振東部地震における災害ボランティアセンター運営について」 報告者 道社協地域福祉部地域福祉課主査 ・グループワーク ①「市町村災害VC運営について」 ②「道社協職員の災害派遣の仕組みについて」
4	2月25日 札幌市 かでの2.7	16名	・報告「タブレット端末を活用した高齢者見守り活動とそのノウハウを生かした事業展開について」 報告者 太田 圭祐（登別市社協地域福祉コーディネーター）

##### ④ 北海道社会福祉調査研究・情報センター運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	6月20日 札幌市 かでの2.7	4名	・委員長の選任について ・平成30年度RIC事業の方向性について ・調査研究テーマについて ・北海道の福祉の内容について ・調査委員（兼編集委員）について ・RIC研究会の内容について ・今後のスケジュールについて

##### ⑤ 北海道社会福祉調査研究・情報センター調査委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	8月9日 札幌市 かでの2.7	9名	・平成30年度RIC事業の進め方について ・調査委員の役割と分担作業について ・調査研究事業について ・今後のスケジュールについて

2	11月12日 札幌市 かでる2.7	9名	・「2018 北海道の福祉」作成に向けて ・市町村ボランティアセンター実態調査アンケート(案)について ・道内先駆的实践レポートの進捗状況について
3	2月25日 札幌市 かでる2.7	10名	・「2018 北海道の福祉」作成に向けて ・市町村ボランティアセンター実態調査アンケート結果(実態調査中間報告書)について ・道内先駆的实践レポートの進捗状況について

## (2) 社会福祉情報の提供

### ① 福祉情報誌・道社協広報誌「明るい社会」の発行

- ・第1号(7月発行) 発行部数 7,400部
- ・第2号(11月発行) 発行部数 7,400部
- ・第3号(3月発行) 発行部数 7,400部

### ② 「Mail社協通信」の発行

本会会員である社会福祉協議会及び社会福祉関係者等に対し、本会実施事業と研修の案内並びに業務等に関する情報、また、福祉関係情報をメールにて送信し、情報の提供を行った。

〔A4判 2～5頁程度 毎月15日送信〕

NO. 688(4月13日付)～NO. 699(3月15日付)

### ③ 道社協ホームページの管理・更新

道社協の事業及び研修・助成情報等の掲載の充実を図るとともに、「Mail社協通信」と連携し各種情報を掲載した。

### ④ 社会福祉図書資料室の運営並びに閲覧、貸出事業の実施

#### (ア) 社会福祉関係図書・資料等の閲覧事業の実施

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	1ヵ月平均
利用者数	8	6	14	10	6	16	6	5	8	2	3	4	88	7.3

#### (イ) 視聴覚資料(ビデオ等)の貸出

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	1ヵ月平均
貸出本数 視聴覚教材	ボランティア・地域福祉分野	0	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4	0.3
	高齢者・介護分野	1	6	0	0	4	0	8	2	0	0	5	26	2.2
	障害者分野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	1	9	0	0	5	0	8	2	0	0	5	30	2.5



## V 個別課題に対応した事業の推進

### 1 福祉サービス運営適正化委員会事業の推進

北海道福祉サービス運営適正化委員会では、福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）の適正な運営確保のための「運営監視委員会活動」、また、各種福祉サービスに対する利用者等の苦情解決の支援を行う「苦情解決委員会活動」の取り組みを展開した。

運営監視事業においては、日常生活自立支援事業の実施主体からのヒアリングのほか札幌市1カ所及び上川・胆振管内の業務委託社協2カ所に対する現地調査と合わせ、同管内の他の業務委託社協等32カ所に書面調査を実施した。その中で事業課題の把握を通じ、事業の効果的な推進に向けて助言等を行った。

苦情解決事業においては、一般相談・苦情相談合わせて191件と昨年度より件数が減少し、そのうち福祉サービスへの苦情相談件数も124件と昨年度より減少した。苦情内容としては、特に「職員の接遇」「サービスの質や量」に関する苦情が多く寄せられた。苦情相談に対しては委員会委員が中心となり助言・事情調査等により解決の支援にあたり、福祉サービス事業所における苦情解決システム整備の支援を図るため、185名の参加を得て、苦情解決に向けた対応を内容とした苦情解決システム研修会を開催した。

さらに、関係機関・団体との連絡会等における意見・情報交換を通じ、関係機関相互の連携強化を図った。

#### (1) 福祉サービス運営適正化委員会事業の推進

##### ① 委員会活動の推進

##### (ア) 福祉サービス運営適正化委員会（全体会）の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	4月24日 札幌市 かでの2.7	10名	・委員長・副委員長の選任について ・平成29年度の事業報告（案）について ・平成30年度の事業計画について ・今後の会議日程（案）について

##### (イ) 運営監視委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	6月29日 札幌市 かでの2.7	5名	・日常生活自立支援事業（札幌市社協、道社協）の平成29年度事業実施状況、平成30年度事業計画及び進捗状況について ・平成30年度現地調査先の選定について ・平成30年度調査方法について ・平成30年度現地調査項目について ・平成30年度各現地調査別担当委員について
2	10月16日 札幌市 かでの2.7	5名	・平成30年度現地調査実施報告について ・北海道保健福祉部との連絡会の議題について
3	2月28日 札幌市 かでの2.7	5名	・平成30年度現地調査実施報告について ・平成30年度調査結果報告書について

##### (ウ) 苦情解決委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	5月23日 札幌市 かでの2.7	5名	・苦情受理案件（新規、継続）、その他受付案件について ・苦情解決における事情調査実施方針について ・平成29年度巡回訪問結果報告書の送付について ・平成29年度事業報告書について ・平成30年度苦情解決システム研修会について
2	7月24日 札幌市 かでの2.7	6名	・苦情受理案件（新規、継続）、その他受付案件について ・平成30年度苦情解決システム研修会について
3	9月25日 札幌市 かでの2.7	6名	・苦情受理案件（新規、継続）、その他受付案件について ・平成30年度苦情解決システム研修会について

4	11月30日 札幌市 かでの2.7	6名	・苦情受理案件（新規、継続）、その他受付案件について ・平成30年度苦情解決システム研修会について ・北海道保健福祉部との連絡会の議題について
5	1月29日 札幌市 かでの2.7	6名	・苦情受理案件（新規、継続）、その他受付案件について ・平成30年度北海道保健福祉部との連絡会について ・平成30年度国保連との意見交換会について
6	3月27日 札幌市 かでの2.7	5名	・苦情受理案件（新規、継続）、その他受付案件について ・平成30年度巡回訪問結果報告について

(エ) 委員選考委員会の開催

- ・運営適正化委員の変更なく開催なし

## ② 苦情解決事業の実施

(ア) 福祉サービス利用者等の苦情解決のための相談、助言、調査、あっせんの実施

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
苦情 件数	12	7	10	14	11	5	10	14	13	4	13	11	124
相談 件数	10	3	9	2	1	3	3	8	7	8	6	7	67
合計	22	10	19	16	12	8	13	22	20	12	19	18	191

- ・調査実施回数 9件

- ・あっせん実施回数 2件

(イ) 福祉サービス提供事業者における苦情解決システム整備の支援

a 巡回訪問事業の実施

事業者の段階における苦情解決が適切に行われるよう、国、北海道の苦情解決事業に係る実施要綱等に基づき、道内各事業所を訪問して苦情解決体制整備状況を把握し、助言、相談を行った。

訪問施設	所在地	種別	実施日
社会福祉法人池田光寿会 特別養護老人ホーム池田光寿苑	池田町	高齢者	2月 5日
社会福祉法人室蘭言泉学園 日中活動センターげんせん	室蘭市	障がい	2月 8日
一般社団法人めぐみの樹 放課後等デイサービスのんの	札幌市	児童	2月20日
株式会社ナナS 放課後等デイサービスみつけ	札幌市	児童	3月15日

b 苦情解決に係る職員を対象とした研修会への苦情解決委員、専門員派遣の実施

事業所からの要請に応じ、2件の講師紹介を実施した。

(ウ) 研修事業の実施

a 苦情解決システム研修会の開催

とき 平成30年11月2日

ところ 札幌市 北海道第二水産ビル

参加者 185名

内容 ・基調講演「実践に活かす『苦情』の理解と対応—児童福祉の特徴を踏まえて—」

講師 片桐 由喜（小樽商科大学教授）

- ・実践報告「日々の利用者および家族対応からみる事業者の苦情解決システムと苦情対応」

報告者 園田 美恵子（社会福祉法人北都福祉会認定こども園北都園長）

- ・演習 グループ討議・意見交換

- ・質疑応答 講師 片桐 由喜（小樽商科大学教授）

奥寺 光子（北海道社会福祉士会会員）

大友 芳恵（北海道医療大学教授）

中村 和彦（北星学園大学教授）

田頭 理（札幌弁護士会弁護士）

中田 雅美（札幌学院大学特別任用准教授）

## ③ 運営監視事業の実施

(ア) 日常生活自立支援事業の実施主体（道社協、札幌市社協）からの定期的な報告に基づく事業全般の

監視

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	6月29日 札幌市 かでの2.7	5名	・日常生活自立支援事業(札幌市社協、道社協)の平成29年度事業実施状況、平成30年度事業計画及び進捗状況について ・平成30年度現地調査先の選定について ・平成30年度調査方法について ・平成30年度現地調査項目について ・平成30年度各現地調査別担当委員について
2	2月28日 札幌市 かでの2.7	5名	・日常生活自立支援事業(札幌市社協、道社協)の平成30年度事業実施状況及び平成31年度事業計画(案)について

(イ) 日常生活自立支援事業の実施主体に対する現地調査及び書面調査の実施

a 現地調査の実施

	現 地 調 査 先	と き	と ころ
1	札幌市西区社協	9月10日	札幌市 西区社協
2	伊達市社協	10月 5日	伊達市 伊達市社協
3	上富良野町社協	10月10日	上富良野町 上富良野町社協

b 書面調査の実施(送付日:平成30年7月23日)

書 面 調 査 先			
1	旭川市社協	2	士別市社協
3	名寄市社協	4	富良野市社協
5	鷹栖町社協	6	東神楽町社協
7	当麻町社協	8	比布町社協
9	愛別町社協	10	上川町社協
11	東川町社協	12	美瑛町社協
13	中富良野町社協	14	南富良野町社協
15	占冠村社協	16	和寒町社協
17	剣淵町社協	18	下川町社協
19	美深町社協	20	音威子府村社協
21	中川町社協	22	幌加内町社協
23	室蘭市社協	24	苫小牧市社協
25	登別市社協	26	豊浦町社協
27	洞爺湖町社協	28	壮瞥町社協
29	白老町社協	30	安平町社協
31	厚真町社協	32	むかわ町社協

※書面調査は、上川・胆振地区の業務委託社協等を対象に32カ所で行った

④ 広報・啓発活動の実施

(ア) 事業報告書の作成と公表

平成29年度事業報告書の作成・配布及びホームページで公表(平成30年6月)

(イ) 苦情解決事業の周知

配布:ポスター 7件(17枚)、パンフ 9件(41枚)

⑤ 関係機関・関係団体との連携

(ア) 運営適正化委員会事業に関する全国会議・研修会への参加

a 運営適正化委員会事業研究協議会への出席

と き 平成30年7月18日

と ころ 東京都 新霞が関ビル

出席者 専門員

b 運営適正化委員会相談員研修会への参加

と き 平成30年10月30日、31日

と ころ 東京都 新霞が関ビル

出席者 専門員

(イ) 北海道・東北ブロック運営適正化委員会事務局連絡会議への参加

と き 平成30年11月13日、14日

と ころ 宮城県 ホテルJALシティ仙台

出席者 事務局長

- (ウ) 北海道保健福祉部・運営適正化委員会の連絡会の開催

と き 平成31年2月25日

ところ 札幌市 かでる2・7

出席者 委員6名、道保健福祉部7名、事務局3名

- (エ) 北海道国民健康保険団体連合会・運営適正化委員会の意見交換会

と き 平成31年3月20日

ところ 札幌市 国保会館

出席者 委員2名、国保連6名、事務局3名

## 2 中国等帰国者支援事業の推進

北海道中国帰国者支援・交流センターでは、帰国者とその親族等の自立を支援するために日本語学習支援事業、相談事業、就職援助事業等を実施した。

相談事業においては、通所が困難な札幌圏外に定住する帰国者に対し家庭訪問による近況の把握を行うとともに、居住地域の自治体担当者との面談を通じ、情報の共有を図り課題の把握・検討を行った。

また、地域生活支援推進事業における帰国者が地域で孤立しないための「拠点づくり」としては、NPO法人や支援者（ボランティア）との連携による居住地域での帰国者支援活動を通して、地域の民生委員や住民との間で、より一層の相互理解の促進が図られ、普及啓発事業では「中国・樺太帰国者を知る集い」の開催により、地域住民の帰国者理解が進んだ。

さらに、自治体及び民間団体に対しては、帰国者支援の円滑な実施をサポートするための連絡会議を開催するとともに、地域における日本語教室やボランティア研修会の開催など「中国残留邦人等地域生活支援事業」の普及に向けた啓発活動を行った。

昨年度から実施している介護支援事業においては、「語りかけボランティア」による介護事業所等への訪問を通じ、帰国者が安心して介護サービスを受けられる環境の整備が進んだ。

就職援助事業は、主に2世を対象として、職業訓練校や事業所の見学会を実施したほか、就労相談においては、求職情報の収集、提供など、就職に向けた助言・指導を行った。

### (1) 中国帰国者支援・交流センターの運営

#### ① 日本語学習支援事業

##### (ア) 通学課程

##### a 日本語、パソコン習得コースの開設

前期参加者数

(単位：名／延べ)

コース名	実施頻度	帰国元	4月	5月	6月	7月	8月	9月
(ロ) 実践日本語Ⅰ	週1回	ロシア	27	37	28	27	12	11
(ロ) 実践日本語Ⅱ	週1回	ロシア	18	23	23	25	15	9
(ロ) 初級漢字	週1回	ロシア	11	17	22	—	—	—
(中) 実践日本語Ⅰ	週1回	中国	46	61	48	56	43	23
(中) 実践日本語Ⅱ	週1回	中国	38	50	52	58	39	13
(中ロ) 医療・介護	週1回	中・ロ	61	78	76	57	48	35
(中ロ) 実践日本語Ⅲ	週1回	中・ロ	26	32	28	26	18	13
(中ロ) 中級日本語A	週1回	中・ロ	34	37	38	29	16	8
(中ロ) 中級日本語B	週1回	中・ロ	31	28	53	42	24	9
就労のための特別日本語1	随時	中・ロ	—	3	2	4	3	—
就労のための特別日本語2	随時	中・ロ	—	—	—	1	4	1
就労のための特別日本語3	随時	中・ロ	—	—	—	—	2	—
(中ロ) 1世の楽しいパソコンA	週1回	中・ロ	22	28	33	29	21	8
(中ロ) 1世の楽しいパソコンB	週1回	中・ロ	37	30	53	43	24	10
(中ロ) パソコン活用	週1回	中・ロ	14	25	38	22	14	11
合 計			365	449	494	419	283	151

後期参加者数

(単位：名／延べ)

コース名	実施頻度	帰国元	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(ロ) 実践日本語Ⅰ	週1回	ロシア	31	33	19	25	39	26
(ロ) 実践日本語Ⅱ	週1回	ロシア	22	28	15	20	32	21
(ロ) 初級漢字	週1回	ロシア	5	17	9	8	10	14
(中) 実践日本語Ⅰ	週1回	中国	55	55	23	33	43	27
(中) 実践日本語Ⅱ	週1回	中国	52	63	19	36	57	44
(中ロ) 医療・介護	週1回	中・ロ	36	80	60	29	55	82
(中ロ) 実践日本語Ⅲ	週1回	中・ロ	48	48	21	31	37	27
(中ロ) 中級日本語A	週1回	中・ロ	44	67	21	32	32	29
(中ロ) 中級日本語B	週1回	中・ロ	44	39	19	30	33	30
就労のための特別日本語1	随時	中・ロ	—	—	—	—	8	5
就労のための特別日本語2	随時	中・ロ	—	—	—	—	6	4
就労のための特別日本語3	随時	中・ロ	—	—	—	—	4	2
就労のための特別日本語4	随時	中・ロ	—	—	—	—	—	2

(中ロ) 1世の楽しいパソコンA	週1回	中・ロ	28	36	13	9	14	11
(中ロ) 1世の楽しいパソコンB	週1回	中・ロ	34	38	18	28	29	22
(中ロ) パソコン活用	週1回	中・ロ	27	16	28	24	34	17
合 計			426	520	265	305	433	363

b 高齢者向け日本語交流サロン

前期参加者数

(単位：名／延べ)

コース名	実施頻度	帰国元	4月	5月	6月	7月	8月	9月
(ロ) 1世の日本語交流サロン	週1回	ロシア	14	20	12	13	7	7
(中) 1世の日本語交流サロンA	週1回	中国	36	44	39	50	20	18
(中) 1世の日本語交流サロンA・B	週1回	中国	46	42	67	57	38	11
(中) 1世の日本語交流サロンB	週1回	中国	19	25	25	33	11	10
合 計			115	131	143	153	76	46

後期参加者数

(単位：名／延べ)

コース名	実施頻度	帰国元	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(ロ) 1世の日本語交流サロン	週1回	ロシア	17	13	5	8	16	11
(中) 1世の日本語交流サロンA	週1回	中国	57	42	20	21	33	27
(中) 1世の日本語交流サロンA・B	週1回	中国	48	49	18	16	29	34
(中) 1世の日本語交流サロンB	週1回	中国	28	23	14	19	21	16
合 計			150	127	57	64	99	88

(イ) 遠隔学習課程 (スクーリング)

(単位：名／延べ)

実施日	実施場所	受講者数	内 容
4月19日	センター研修室	1	入門日本語文法文型 漢字ゆっくりA
4月20日	センター研修室	1	入門日本語文法文型
5月14日	センター研修室	1	入門日本語文法文型
5月17日	センター研修室	1	入門日本語文法文型 漢字ゆっくりA
6月14日	センター研修室	1	入門日本語文法文型 漢字ゆっくりA
6月15日	センター研修室	1	入門日本語文法文型
7月13日	センター研修室	1	入門日本語文法文型
7月19日	センター研修室	1	入門日本語文法文型
8月23日	センター研修室	1	入門日本語文法文型
8月24日	センター研修室	1	入門日本語文法文型
9月13日	センター研修室	1	入門日本語文法文型 漢字ゆっくりA
10月25日	センター研修室	1	入門日本語文法文型 漢字ゆっくりA
11月15日	センター研修室	1	入門日本語文法文型 漢字ゆっくりA
12月13日	センター研修室	1	入門日本語文法文型 漢字ゆっくりA
1月17日	センター研修室	1	入門日本語文法文型
2月14日	センター研修室	1	入門日本語文法文型
3月14日	センター研修室	1	入門日本語文法文型

② 生活相談事業

(ア) 相談窓口の開設 (来所、電話、文書等による相談受付)

・相談件数

(単位：名／延べ)

相談内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
仕 事	6	20	11	5	7	4	9	16	5	0	12	14
日本語	2	4	0	0	0	1	1	1	1	1	3	4
住 宅	3	0	7	8	6	1	0	4	1	2	2	2
生活保護	4	6	3	1	5	6	13	3	11	21	2	5

学 校	8	6	7	2 4	6	7	1 3	1 0	1 5	1 0	5	1 0
戸 籍	4	1	2	5	2	0	2	2	3	0	1	1
医 療	5 2	2 2	3 4	3 4	3 8	3 0	4 9	4 1	3 4	4 3	4 5	2 9
年 金	1 4	1 0	1 3	4	1 0	0	4	7	1	8	1	5
呼び寄せ	1	2	0	1	5	0	4	2	6	4	5	1 8
支援給付	1	4	3	2	2	0	2	6	1	1 0	2	6
介 護	3	3	2	0	1 0	1 3	4	0	0	0	2	4
生活相談	3 2	4 1	5 5	3 6	7 5	7 0	4 9	3 8	4 0	5 5	3 6	2 8
その他	0	1	2	0	1	2	0	0	2	1	1	3
計	1 3 0	1 2 0	1 3 9	1 2 0	1 6 7	1 3 4	1 5 0	1 3 0	1 2 0	1 5 5	1 1 7	1 2 9

(イ) 相談員による家庭訪問、相談・支援の実施

遠隔地に居住する帰国者宅の家庭訪問を実施したほか、自治体の担当者との面会、情報交換等支援体制の強化を図った。

・家庭訪問の実施

月	訪問先（市町村名）	訪問世帯数	備 考
4 月	旭川市	1	(通訳援助のみ)
	江別市	1	(通訳援助のみ)
5 月	江別市	1	(通訳援助のみ)
	江別市	1	江別市保護課担当者に同行 通訳援助
6 月	白糠町	1	白糠町担当者と情報交換
	帯広市	1	帯広市担当者、支援相談員との打合せ
	旭川市	1	(相談・通訳援助)
	旭川市	1	(通訳援助のみ)
	小樽市	2	訪問時小樽市担当者、ケアマネジャー同席
7 月	函館市	2	支援相談員との打合せ
	北斗市	1	北斗市担当者と情報交換
	旭川市	2	(通訳援助のみ)
	江別市	1	(通訳援助のみ)
8 月	江別市	1	(相談・通訳援助)
	長沼町	1	(相談・通訳援助)
9 月	小樽市	1	(相談・通訳援助)
	長沼町	1	(相談・通訳援助)
1 0 月	旭川市	1	(相談・通訳援助)
	江別市	1	(相談・通訳援助)
	江別市	1	(通訳援助のみ)
	北広島市	1	(通訳援助のみ／長沼町在住帰国者)
1 1 月	小樽市	1	(通訳援助のみ)
	江別市	1	(通訳援助のみ)
	北広島市	1	(通訳援助のみ／長沼町在住帰国者)
	旭川市	1	通訳援助及び旭川市担当者との打ち合わせ
1 2 月	旭川市	1	家庭訪問
1 月	旭川市	1	(通訳援助のみ)
	江別市	1	(通訳援助のみ)
	江別市	1	通訳援助及び江別市担当者と情報交換
2 月	旭川市	3	(通訳援助のみ)
	稚内市	1	家庭訪問、相談援助 稚内市担当者と情報交換
3 月	江別市	1	訪問時江別市担当者同席、通訳援助
	当別町	1	家庭訪問、相談援助

(ウ) 通訳援助

公的機関等の手続き、医療機関受診、求職活動等要請に応じ通訳援助を行った。

・同行通訳件数

(単位：件／延べ)

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月
2 5	2 0	2 2	2 1	2 0	1 6	2 7	2 1	2 8	3 2	1 5	2 2

(遠隔地での通訳援助は(イ)表参照)

### ③ 地域支援事業

#### (ア) 関係自治体との連絡会の開催

と き 平成30年11月8日

ところ 札幌市 かでる2・7

参加者 24名

#### (イ) 地方自治体が実施、計画する日本語教室へのサポート

旭川市が実施する生活支援講座のサポートを行なった。

#### (ウ) ボランティア研修会の開催

・と き 平成30年4月21日

ところ 旭川市 国際交流センター

内 容 旭川工業高校制作「満州避難日記」の上映

参加者 27名

・と き 平成31年3月2日

ところ 札幌市 かでる2・7

内 容 第1部 残留の背景と帰国者の証言

第2部 努力を続ける帰国者たち

出席者 帰国者54名、支援者・一般市民等75名

### ④ 交流事業

#### (ア) 日本語交流会の実施

##### a 文化活動教室の開設

・絵手紙・太極拳・歌唱教室・健康運動教室の開催

(単位:名/延べ)

活動名	実施頻度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
みんなで歌おう	月2回	21	21	26	26	26	12	22	27	28	26	26	41
絵手紙	月2回	11	12	12	10	9	7	13	11	6	11	10	5
健康運動	月1回	21	18	18	17	0	0	17	15	12	7	6	13
太極拳	週1回	74	61	87	69	39	30	68	34	55	45	73	61
合計		127	112	143	122	74	49	120	87	101	89	115	120

##### b 帰国者の引きこもり防止、地域住民との交流を目的とした各種交流会の実施

##### ・研修旅行

とき、ところ	参加者	内 容
7月 9日 札幌市 砥山ふれあい果樹園	46名	日帰り研修旅行「さくらんぼ狩り」
10月15日 江別市 アトリエ陶 岩見沢市 天然温泉ゆらら	23名	日帰り研修旅行「陶芸体験」(第1班)
10月22日 江別市 アトリエ陶 岩見沢市 天然温泉ゆらら	23名	日帰り研修旅行「陶芸体験」(第2班)

##### ・DVD(精典影視)鑑賞会(隔月)

とき、ところ	参加者	内 容
6月 3日 札幌市 かでる2・7	13名	帰国者向けDVDの鑑賞
7月22日 札幌市 かでる2・7	17名	
9月30日 札幌市 かでる2・7	15名	
11月25日 札幌市 かでる2・7	11名	
1月27日 札幌市 かでる2・7	12名	

##### ・ロシア文化交流(伝統芸能継承活動)

とき、ところ	参加者(延べ)	内 容
11月(10回開催)	77名	ロシア舞踊



札幌市 かでる２・７		
１２月（１１回開催） 札幌市 かでる２・７	１１８名	ロシア民謡

- ・樺太帰国者交流会・文芸発表会  
と き 平成３０年１２月２２日  
ところ 札幌市 東区民センター  
参加者 帰国者５８名、支援者・一般市民等４８名
- ・中国帰国者新年交流会・文芸発表会  
と き 平成３１年２月１０日  
ところ 札幌市 東区民センター  
参加者 帰国者６５名、支援者・一般市民等３１名
- ・文化交流会（料理交流等）

とき、ところ	参加者	内 容
９月１８日 札幌市 東区民センター	帰国者 ２１名 支援者等 ３名	健康長寿のための食事作り
３月１９日 札幌市 東区民センター	帰国者 ３８名 支援者等 １名	栄養バランスのとれた食事作り

- (イ) 中国残留邦人等を対象とした常設サロンの設置  
利用時間：８時４５分～１７時（日曜日を除く）  
設置物品：新聞３紙（日本語、中国語、ロシア語）中国将棋、テレビ、お茶用具等  
情報提供：関係団体等から提供される情報等の掲示板への掲載

#### ⑤ 普及啓発事業

- (ア) 中国残留邦人等への理解を深める普及啓発事業の実施

- ・「樺太帰国者が小学生に伝える歴史体験」  
と き 平成３０年１１月１日  
ところ 砂川市 砂川市立砂川小学校  
内 容 砂川市立砂川小学校の地域参加授業において、樺太帰国者が戦争、残留、帰国体験の講話を行った（樺太帰国者１世２名、２世１名）  
出席者 ６年生４９名とその父母
- ・「中国・樺太帰国者を知る集い」  
と き 平成３１年３月２日  
ところ 札幌市 かでる２・７  
内 容 第１部 残留の背景と帰国者の証言  
第２部 努力を続ける帰国者たち  
出席者 帰国者５４名、支援者・一般市民等７５名

- (イ) パネル等の貸出など、地方自治体に対する支援

要請に基づき貸出（自治体からの貸出希望無）

#### ⑥ 地域生活支援推進事業

- (ア) ＮＰＯ等との連携による孤立しないための拠点づくり

（稚内市、旭川市、札幌市）

- ・稚内市－ＮＰＯ法人への委託により実施（日本サハリン協会）

とき、ところ	参加者	内 容
５月１７日 稚内市 勤労者会館	帰国者 ８名 支援者 １名	健康体操
８月８日 稚内市 樺太記念館、宗谷岬、北の桜守パーク	帰国者 １０名 支援者 ２名 その他（一時帰国者） ３名	郷土を知る見学会
９月２８日 稚内市 日ロ友好会館	帰国者 ９名 支援者等 ５名	災害に備えての学習会
１０月１８日 稚内市 総合勤労者会館	帰国者 １０名 支援者 ２名	日本の食文化を学ぶ
１２月２４日 稚内市	帰国者 ９名 支援者等 １８名	稚内クリスマス交流会

日ロ友好会館		
2月28日 稚内市 日ロ友好会館	帰国者 9名 支援者等 4名	介護予防講座
3月19日 稚内市 日ロ友好会館	帰国者 13名 支援者等 2名	健康づくりの運動と食事 講座 命のバトンについて

・札幌市－NPO法人への委託により実施（シーズネット）

とき、ところ	参加者	内容
4月15日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 10名 支援者等 6名	介護予防教室
4月18日 札幌市 前田7条集会所	帰国者 7名 支援者等 2名	介護予防教室
5月13日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 6名 支援者等 6名	介護予防教室
5月16日 札幌市 前田7条集会所	帰国者 7名 支援者等 1名	介護予防教室
6月17日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 18名 支援者等 4名	介護予防教室
6月20日 札幌市 前田7条集会所	帰国者 7名 支援者等 0名	介護予防教室
7月15日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 19名 支援者等 2名	介護予防教室
7月18日 札幌市 前田7条集会所	帰国者 7名 支援者等 3名	介護予防教室
8月12日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 8名 支援者等 0名	介護予防教室
8月29日 札幌市 前田7条集会所	帰国者 5名 支援者等 5名	介護予防教室
10月 7日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 13名 支援者等 3名	介護予防教室
10月24日 札幌市 前田7条集会所	帰国者 7名 支援者等 2名	介護予防教室
10月28日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 20名 支援者等 3名	介護予防教室
11月18日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 21名 支援者等 2名	介護予防教室
11月21日 札幌市 前田7条集会所	帰国者 5名 支援者等 2名	介護予防教室
12月16日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 23名 支援者等 2名	介護予防教室
12月19日 札幌市 前田7条集会所	帰国者 6名 支援者等 1名	介護予防教室
1月20日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 17名 支援者等 2名	介護予防教室
1月23日 札幌市 前田7条集会所	帰国者 5名 支援者等 1名	介護予防教室
2月20日 札幌市 前田7条集会所	帰国者 5名 支援者等 1名	介護予防教室
2月24日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 17名 支援者等 2名	介護予防教室
3月17日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 18名 支援者等 2名	介護予防教室
3月20日 札幌市 前田7条集会所	帰国者 7名 支援者等 1名	介護予防教室

・旭川市－ボランティアとの協働による実施

とき、ところ	参加者	内容
4月21日 旭川市 旭川市国際交流センター	帰国者 4名 支援者等 23名	おしゃべり交流会
6月28日 旭川市 旭川兵村記念館	帰国者 7名 支援者等 11名	社会見学とおしゃべり交流会 社会見学「日本醤油」「旭川兵村記念館」
8月30日 旭川市 十勝岳火山砂防情報センター	帰国者 8名 支援者等 11名	社会見学とおしゃべり交流会 社会見学「十勝岳火山砂防情報センター」
10月25日 旭川市 神楽公民館	帰国者 6名 支援者等 10名	料理とおしゃべり交流会
12月11日 旭川市 旭川市国際交流センター	帰国者 8名 支援者等 11名	おしゃべり交流会
2月28日 旭川市 旭川市国際交流センター	帰国者 5名 支援者等 8名	おしゃべり交流会

⑦情報提供事業

(ア) ホームページの運営

適宜更新を行った。

(イ) 情報誌の発行

季刊誌「しらかば」春号、夏号、秋号、冬号を発行した。(4月、7月、10月、1月)

⑧介護支援事業

(ア) 「語りかけボランティア」の募集・研修の実施

- ・センターホームページに募集内容を掲載するとともに、札幌国際プラザへ周知の依頼を行い、外国語でのボランティア活動者へメールによる募集案内の送付を行った。

・研修の実施

とき、ところ	参加者	内容
8月6日 センター研修室	14名	・介護支援事業の概要と中国残留邦人等の状況について ・介護支援事業の実施について ・語りかけボランティア活動の実施について ・実践発表と意見交換
9月12日 センターサロン室	1名	・介護支援事業の概要 ・介護支援事業の実施について ・語りかけボランティア活動の実施について
10月26日 センターサロン室	2名	・介護支援事業の概要 ・介護支援事業の実施について ・語りかけボランティア活動の実施について
12月18日 センターサロン室	1名	・介護支援事業の概要 ・介護支援事業の実施について ・語りかけボランティア活動の実施について

(イ) 介護事業所への訪問等の実施

月	事業所数	帰国者数	ボランティア数	合計訪問回数
4月	5	5名	5名	11回
5月	4	4名	5名	12回
6月	4	4名	5名	11回
7月	2	2名	2名	5回
8月	3	3名	4名	7回
9月	2	2名	3名	6回
10月	7	6名	7名	12回
11月	6	6名	6名	10回
12月	6	5名	5名	11回
1月	7	6名	6名	10回
2月	6	6名	7名	10回
3月	6	5名	6名	10回

(ウ) 支援相談員への情報提供・助言の実施

ボランティアの申込・登録状況、訪問申込・登録状況、訪問実施の状況について情報提供を行った。

(2) 就職援助事業の推進

① 就職の助言及び指導

・職業相談

(単位：名／延べ)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
6	20	11	5	7	4	9	16	5	0	12	14

② 就職に対する意向調査

・職業相談を受ける際、希望職種、職業訓練、資格取得に関する意向確認を行った。

③ 雇用情報の収集

- ・求職相談の際、インターネットによる民間求人誌を含めた求人の提供を行った。
- ・企業からの「求人募集情報」を提供し、相談者の要望に応じ企業への問い合わせを行った。

④ 求職情報の作成

・札幌公共職業安定所からのメール求人票のファイリング等閲覧資料の作成を行った。

⑤ 公共職業安定機関の利用に関する助言

・求職相談の際、求人票情報を基に札幌公共職業安定所等の機能及び相談に係る助言を行った。

⑥ 公共職業安定所との連絡

・求人に係る詳細や応募状況等を確認するなどの連携を図った。

⑦ 公共職業安定所の紹介により常用労働者として就職する者についての身元保証

・対象者無し

⑧ 公共職業安定所・公共職業能力開発施設・事業所の見学

(ア) 公共職業安定所、公共職業能力開発施設見学

とき、ところ	参加者
7月19日 札幌市 札幌公共職業安定所	1名
7月24日 札幌市 北海道職業能力開発促進センター	1名

(イ) 事業所の見学

とき、ところ	参加者
8月20日 札幌市 ホクレンパールライス工場	13名

## VI 法人経営の強化

### 1 会務の運営及び事務局体制の強化

理事会、評議員会等の開催を通して、法人運営、事業推進の方向性を決定するとともに、監査の実施により財務規律の強化に努めた。

また、安定的な法人運営・経営を行っていくため、幹部会議、課長会議を計画的に実施するとともに、経営、会計に関する職員研修を実施した。

福祉関係予算の確保に向け、自由民主党団体政策懇談会において、北海道胆振東部地震に係る復興支援や生活支援相談員の配置及び及び市区町村社協活動を支える専門職の人件費の確保等について要望活動を行った。

#### (1) 評議員会、理事会、監事監査等の実施

##### ① 正副会長会議

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	5月29日 札幌市 かでの2.7	正副会長 4名 常務理事 1名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会長及び常務理事の職務執行状況報告について</li> <li>・評議員選任・解任委員会の結果報告について</li> <li>・平成29年度事業報告（案）について</li> <li>・平成29年度決算報告（案）について</li> <li>・平成30年度第一次会計収支補正予算（案）について</li> <li>・役員報酬の金額について</li> <li>・理事候補者の選出について</li> <li>・定款・諸規程の改正について</li> <li>・理事会・定時評議員会の招集について</li> </ul>
2	9月21日 札幌市 かでの2.7	正副会長 3名 常務理事 1名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年北海道胆振東部地震に係る被災地支援について</li> <li>・会長及び常務理事の職務執行状況報告について</li> <li>・平成30年度第1四半期（4～6月）事業実施状況並びに会計収支状況について</li> <li>・諸規程の改正について</li> <li>・評議員候補者の選出について</li> </ul>
3	11月29日 札幌市 かでの2.7	正副会長 3名 常務理事 1名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年北海道胆振東部地震に係る被災地支援について</li> <li>・会長及び常務理事の職務執行状況報告について</li> <li>・評議員選任・解任委員会の結果報告について</li> <li>・平成30年度第2四半期（7～9月）事業実施状況並びに会計収支状況について</li> </ul>
4	3月1日 札幌市 かでの2.7	正副会長 3名 常務理事 1名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会長及び常務理事の職務執行状況報告について</li> <li>・平成30年度第3四半期（10～12月）事業実施状況並びに会計収支状況について</li> <li>・平成30年度第3次会計収支補正予算（案）について</li> <li>・2019（平成31）年度事業計画（案）について</li> <li>・2019（平成31）年度会計収支予算（案）について</li> <li>・諸規程の改正について</li> <li>・理事会、臨時評議員会の招集について</li> </ul>

##### ② 理事会

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	6月7日 札幌市 かでの2.7	理事11名 監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会長及び常務理事の職務執行状況報告について</li> <li>・評議員選任・解任委員会の結果報告について</li> <li>・平成29年度事業報告（案）について</li> <li>・平成29年度決算報告（案）について</li> <li>・平成30年度第一次会計収支補正予算（案）について</li> <li>・役員報酬の金額について</li> <li>・理事候補者の選出について</li> <li>・定款・諸規程の改正について</li> <li>・定時評議員会の招集について</li> </ul>
2	9月21日	理事10名	・平成30年北海道胆振東部地震に係る被災地支援について

	札幌市 かでの 2. 7	監事 1名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会長及び常務理事の職務執行状況報告について</li> <li>・平成30年度第1四半期（4～6月）事業実施状況並びに会計収支状況について</li> <li>・諸規程の改正について</li> <li>・評議員候補者の選出について</li> </ul>
3	10月5日発出 書面審議 10月9日承認	全理事・監事 の同意により承認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度第2次会計収支補正予算（案）について</li> <li>・平成30年度第1回臨時評議員会の招集について</li> </ul>
4	12月7日 札幌市 かでの 2. 7	理事 11名 監事 1名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年北海道胆振東部地震に係る被災地支援について</li> <li>・会長及び常務理事の職務執行状況報告について</li> <li>・評議員選任・解任委員会の結果報告について</li> <li>・平成30年度第2四半期（7～9月）事業実施状況並びに会計収支状況について</li> </ul>
5	3月5日 札幌市 かでの 2. 7	理事 12名 監事 3名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会長及び常務理事の職務執行状況報告について</li> <li>・平成30年度第3四半期（10～12月）事業実施状況並びに会計収支状況について</li> <li>・平成30年度第3次会計収支補正予算（案）について</li> <li>・2019（平成31）年度事業計画（案）について</li> <li>・2019（平成31）年度会計収支予算（案）について</li> <li>・諸規程の改正について</li> <li>・臨時評議員会の招集について</li> </ul>
6	3月15日発出 書面審議 3月22日承認	全理事・監事 の同意により承認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・育児・介護休業及び育児・介護短時間勤務に関する規則の改正について</li> </ul>

③ 評議員会

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	6月21日 札幌市 かでの 2. 7	評議員 19名 理事 4名 監事 1名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度事業報告（案）について</li> <li>・平成29年度決算報告（案）について</li> <li>・平成30年度第一次会計収支補正予算（案）について</li> <li>・理事の選任について</li> <li>・定款の改正について</li> </ul>
2	10月10日発出 書面審議 10月18日承認	全評議員の 同意により承認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度第2次会計収支補正予算（案）について</li> </ul>
3	3月15日 札幌市 かでの 2. 7	評議員 17名 理事 4名 監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度第3次会計収支補正予算（案）について</li> <li>・2019（平成31）年度事業計画（案）について</li> <li>・2019（平成31）年度会計収支予算（案）について</li> </ul>

④ 監事監査

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	5月28日 札幌市 かでの 2. 7	3名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度事業報告（第4四半期（1～3月期））の事業実施状況</li> <li>・平成29年度会計決算報告（第4四半期（1～3月期））の会計状況</li> </ul>
2	9月11日、18日 札幌市 かでの 2. 7	3名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度事業報告（第1四半期（4～6月期））の事業実施状況</li> <li>・平成30年度会計決算報告（第1四半期（4～6月期））の会計状況</li> </ul>
3	11月22日 札幌市 かでの 2. 7	3名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度事業報告（第2四半期（7～9月期））の事業実施状況</li> <li>・平成30年度会計決算報告（第2四半期（7～9月期））の会計状況</li> </ul>
4	2月22日 札幌市 かでの 2. 7	3名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度事業報告（第3四半期（10～12月期））の事業実施状況</li> <li>・平成30年度会計決算報告（第3四半期（10～12月期））</li> </ul>

			の会計状況
--	--	--	-------

⑤ 評議員選任・解任委員会

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	5月24日 札幌市 北星学園大学	3名	・評議員の選任について
2	11月14日 札幌市 北海道第二水産ビル	3名	・評議員の選任について

⑥ 札幌市による社会福祉法人指導監査

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	2月28日 札幌市 かでる2. 7	3名	・法人運営、経理、職員処遇について

(2) 事務局の運営

① 本部の運営

- (ア) 法人本部の運営管理（人事、給与、労務等）
- (イ) 幹部会議、職員研修の実施
  - a 幹部会議（毎月実施）
  - b 課長会議（毎月実施）
  - c 本会採用時職員研修（平成30年4月3日、4日）
  - d 全道新任社協職員研修会（平成30年6月6日～8日）
  - e 全道社協職員研究協議会（平成30年7月12日、13日）
  - f 新任経理・総務担当者研修（平成30年7月19日、20日）
  - g 社会福祉法人・社会福祉施設ブロック研修会（平成30年8月22日、9月3日、5日、12日）
  - h 地域福祉におけるファンドレイジング研修（平成30年11月13日、14日）
  - i 法人役員研修（社会福祉協議会）（平成30年11月15日）
  - j 社会福祉法人会計実務者決算・財務分析講座（平成31年1月22日）
- (ウ) 道社協財政安定化対策の計画的実施
- (エ) 顧問弁護士の配置

② 地区事務所の運営

(ア) 地区事務所長会議の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	5月23日 札幌市 かでる2. 7	14名	・地域福祉課関係業務について ・権利擁護課関係業務について ・研修教務課関係業務について ・施設福祉課関係業務について ・企画総務課関係業務について ・地区事務所関係事業の協議・情報交換
2	3月11日 札幌市 かでる2. 7	13名	・研修教務課関係業務について ・権利擁護課関係業務について ・地域福祉課関係業務について ・施設福祉課関係業務について ・企画総務課関係業務について ・地区事務所関係事業の協議・情報交換

(イ) 地区事務所推進員研修

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	12月18日 札幌市 かでる2. 7	14名	・地区事務所関係事業の情報交換 ・講義「社協を取り巻く動向について（地域共生社会の構築等）」 説明 道社協地域福祉部地域福祉課長 ・総務関係事務説明

(ウ) 地区事務所団体会計等の実施（各地区）

③ 全社協、北海道・東北ブロック道県・指定都市社協との連携

(ア) 会議、研修会への参加

- a 全社協「都道府県・指定都市社会福祉協議会「常務理事・事務局長セミナー」  
と き 平成30年7月19日、20日  
ところ 神奈川県 ロフォス湘南  
出席者 道社協常務理事、事務局次長
- b 北海道・東北ブロック道県・指定都市社協総務部課長等会議  
と き 平成30年10月22日、23日  
ところ 秋田県 秋田キャッスルホテル  
出席者 道社協総務部企画総務課長

(3) 会員の拡大

- ① ホームページによる会員募集
- ② 準会員、賛助会員の加入促進  
会員加入状況（平成31年3月末現在）
  - ・準会員 66団体
  - ・賛助会員 48団体

(4) 苦情解決への取り組み

- ① 苦情解決体制の整備

(5) 制度・予算対策活動の推進

- ① 国・道への福祉制度等の充実に向けた要望活動の実施  
(道社協会長・社会福祉施設部会長・社会福祉施設経営部会長・地域部会長の4者による要望)
- (ア) 自由民主党北海道支部連合会「団体政策懇談会」 ※再掲  
と き 平成30年11月29日  
ところ 札幌市 北海道議会  
内 容 ・市町村地域防災計画における災害ボランティア活動体制の位置づけについて  
・北海道胆振東部地震に係る復興支援について  
社会福祉協議会への生活支援相談員の配置について  
被災した社会福祉施設への復旧支援について  
・市町村社会福祉協議会の福祉活動専門員の設置について  
・福祉人材の確保等に向けた対策の着実な推進について  
・北海道の地域特性を踏まえた介護保険事業所等への配慮について  
・社会福祉法人の法人税非課税制度等の税制堅持について  
・生活福祉資金貸付事業における体制整備について

(6) 災害救援本部の設置

- ① 北海道胆振東部地震災害救援本部の設置  
平成30年9月6日、12時に災害救援本部を事務局内に設置し、被災地の災害ボランティアセンターの支援、福祉避難所や被災した福祉施設への支援、被災者への生活福祉資金貸付など、被災地（厚真町、むかわ町、安平町等）の救援活動を行った。



## 2 社会福祉の普及啓発及び社会福祉総合基金の運営

第68回北海道社会福祉大会は、北海道命名150年を記念し、北海道、北海道共同募金会、札幌市及び札幌市社協の協力のもと札幌市で開催し、道社協会長表彰等の他、闘病中の子ども達に笑顔を届ける「ホスピタル・クラウン」の活動を日本、海外で精力的に行っている大棟耕介氏による講演を行った。

また、社会福祉総合基金の適正な管理運営を図り、道内の社会福祉に関する諸活動に対してより効果的な事業助成に努めるとともに、今年度は助成総額を増額し、一層の振興に貢献した。

### (1) 社会福祉の普及啓発

#### ① 北海道社会福祉大会の開催

##### (ア) 大会運営委員会の開催

と き 平成30年6月25日

ところ 札幌市 かでる2. 7

出席者 5名

内 容 ・第68回北海道社会福祉大会開催要綱（案）について  
・大会当日のスケジュール（案）について  
・社会福祉大会収支予算について  
・今後のスケジュール（案）について

##### (イ) 第68回北海道社会福祉大会の開催

と き 平成30年8月28日

ところ 札幌市 札幌市教育文化会館

参加者 540名

内 容 ・式典

・講演「笑いの力～ホスピタル・クラウンの現場から～」

講師 大棟 耕介（有限会社プレジャー企画 代表取締役社長

NPO法人日本ホスピタル・クラウン協会 理事長）

#### ② 顕彰の実施

##### (ア) 北海道社会福祉協議会会長表彰の実施

###### a 顕彰審査委員会（書面審査）の開催

と き 平成30年7月5日

内 容 平成30年度道社協会長顕彰に係る審査について

###### b 会長表彰の実施（北海道社会福祉大会式典にて実施）

第68回北海道社会福祉大会の式典において次の区分により表彰状、感謝状を授与した。

・優良社会福祉協議会	更別村社協	・社会福祉協議会役員	47名
・社会福祉施設役員	30名	・民生委員・児童委員	183名
・社会福祉協議会活動推進者	26名	・社会福祉協議会職員	79名
・社会福祉施設職員	146名	・社会福祉事業協力者（経済的）	6名2団体
・社会福祉事業協力者（労力的援助）	11名3団体		

##### (イ) 全国社会福祉協議会会長表彰候補者の推薦

全国社会福祉協議会表彰規程に基づき推薦した。

### (2) 北海道社会福祉総合基金の運営

#### ① 北海道社会福祉総合基金の資産運用

北海道社会福祉総合基金積立金総額 606,392,624円

(内訳) 北海道社会福祉基金基本金積立額 347,847,763円

前田社会福祉基金基本金積立額 20,329,677円

丸井今井福祉基金基本金積立額 5,000,000円

土屋生涯福祉基金基本金積立額 20,000,000円

吉田・飯塚・長瀬基金基本金積立額 105,465,184円

HBC社会福祉基金基本金積立額 107,750,000円

#### ② 北海道社会福祉総合基金運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	5月29日 札幌市 かでる2. 7	5名	・副委員長の選任について ・平成29年度北海道社会福祉総合基金（一般公募）助成事業の報告について ・平成30年度北海道社会福祉総合基金（一般公募）助成事業の審査

			について ・平成30年度「吉田・飯塚・長瀬基金」調査研究事業の審査について ・平成30年度北海道社会福祉総合基金（成年後見実施機関等設置支援事業）助成事業について ・今後のスケジュールについて
2	7月24日 書面審議	6名	・平成30年度成年後見制度関係助成事業の審査について
3	11月26日 札幌市 かでる2.7	5名	・北海道社会福祉総合基金規程の改正について ・平成30年度北海道社会福祉総合基金助成事業について（中間報告） ・基金運用の状況について ・平成31年度基金助成事業について ・基金原資の強化に向けて ・今後のスケジュールについて
4	2月19日 札幌市 かでる2.7	6名	・平成30年度基金運営事業実施状況報告について ・平成30年度基金運営事業収支決算見込みについて ・2019（平成31）年度基金運営事業計画（案）について ・2019（平成31）年度基金運営事業収支予算（案）について ・2019（平成31）年度基金一般公募助成事業募集要項（案）について ・2019（平成31）年度「吉田・飯塚・長瀬基金」調査研究事業募集要項（案）について

③ 助成事業の実施

(ア) 北海道社会福祉基金、前田社会福祉基金、丸井今井福祉基金、HBC 社会福祉基金、土屋生涯福祉基金

a 児童福祉推進活動助成

児童・青少年の健全育成や子育てに関する支援活動等に対して助成決定した。

件数	単年度 助成	2か年 助成	団体名	事業名	今年度 助成額
1		○	おてら de ごはんプロジェクト実行委員会	おてら de ごはん	300,000 円
合 計					300,000 円

b 高齢者福祉推進活動助成

在宅の高齢者及びその家族の福祉増進を図るための活動等に対して助成について募集したが、今年度該当なし。

c 障がい児者福祉推進活動助成

障がい児者の自立や社会参加の促進を図るための活動等に対して助成決定した。

件数	単年度 助成	2か年 助成	団体名	事業名	今年度 助成額
1	○		ユニバーサル MV を作る会	プロジェクター投映を取り入れた、みんなで楽しむUDコンサート企画	300,000 円
2		○	まちづくりラボ	まるごとチャレンジ（仮）の開催・体験事業の実施（ともに学び、体験し、つながるまちづくり）	300,000 円
3	○		北広島聴力障害者協会	北広島市民を対象とした、手話を広げるとともに聴覚障害者への理解を深める事業	218,000 円
4		○	私の目線研究会	障がいがある子をもつ親なきあとセミナー	300,000 円
5	○		北海道トゥレット障害支援の会	講演会および交流のつどい2018 in 札幌	180,000 円
6		○	一般社団法人日本相続知財センター札幌	障がいをもつ子の親のための専門用語を使わない相続・後見・信託講座	300,000 円
合 計					1,598,000 円

d 地域福祉推進活動助成

地域において社会的課題に先駆的・横断的な視点で対応する活動・研究等に対して助成決定した。

件数	単年度 助成	2か年 助成	団体名	事業名	今年度 助成額
1		○	社会福祉法人明和会	ジム・スタジオ HAABU（一般を対象と	500,000 円

				した機能回復・機能維持教室)	
2	○		特定非営利活動法人おたるA t o Z	地域における社会福祉力の形成ーこの街で地域共生社会をどう創っていくのかー	450,000 円
3	○		特定非営利活動法人さっぽろ福祉支援ネット あいなび	地域共生の居場所づくり事業	400,000 円
4	○		NPO 法人ナルク函館 (はまなす)	ナルク函館はまなす創立20周年記念事業【高齢者フォーラム「高齢者の生きがい活動」】	500,000 円
5		○	特定非営利活動法人和	釧路ダイバーシティ就労モデル事業	500,000 円
6		○	ソーシャルスポーツマネジメント	ガチパラ！179プロジェクト 北海道キャラバン	500,000 円
7		○	旭川パラスポーツ協議会広報部会	地域共生社会実現に向けてIPCパラリンピック教育指導セミナー等の開催	500,000 円
8		○	特定非営利法人カムイ大雪バリアフリー研究所	高齢社会の地域伝承を守る「高齢世代と若者世代のバリアフリー交流促進事業」の創出実践	500,000 円
合 計					3,850,000 円

e 北海道社会福祉大会開催への助成

平成30年8月28日に開催する同大会に対して助成決定した。(1,000,000円)

f 社会福祉関係文献、資料の整備への助成

図書資料室の図書・資料の整備のため、各関係機関団体の発行する資料を中心とした収集に対して助成決定した。(300,000円)

g 社会福祉法人における地域公益活動推進への助成

生活困窮者安心サポート事業推進のため、助成決定した。(3,000,000円)

h 権利擁護システム構築セミナーの助成

平成30年10月12日に開催する同セミナーに対して助成決定した。(47,228円)

i 成年後見制度関係助成

成年後見制度利用促進のための活動に対して助成を決定した。(すべて単年助成)

件数	団体名	事業名	助成額
1	恵庭市社協	権利擁護普及・啓発事業(市民向け講演会・専門職向け講演会)	500,000 円
2	北広島市社協	成年後見センター事業	450,000 円
3	石狩市社協	①後見支援員等学習会(フォローアップ研修会)②先進地視察事業③中核機関準備備品費購入	500,000 円
4	函館市社協	広報事業	500,000 円
5	江差町社協	成年後見事業関係整備事業	500,000 円
6	ニセコ町社協	ニセコ町生活サポートセンター(成年後見相談支援事業)	460,000 円
7	滝川市社協	普及啓発セミナー開催	220,000 円
8	名寄市社協	成年後見制度普及啓発及びネットワーク構築事業	500,000 円
9	室蘭市社協	室蘭成年後見支援センター[西いぶり2市3町]における成年後見制度関係事業に伴う費用	700,000 円
10	苫小牧市社協	先進地視察	315,000 円
11	北見市社協	成年後見センター運営事業	500,000 円
12	津別町社協	オホーツク管内 市民後見人活動交流会	240,000 円
合計			5,385,000 円

(イ) 吉田・飯塚・長瀬基金

a 高齢者・障がい者支援にかかる公募調査研究への助成

高齢福祉や障害福祉、地域福祉などに関する諸問題について長期的展望にたつて道民福祉の向上に寄与する事を目的とした調査研究(1団体)に対して助成を決定した。

- ・申請者名 北海道障がい者就労支援センター
- ・調査研究課題 農福連携の促進に向けた実践的体制づくりの調査研究
- ・助成額 250,000円

b 自主研究への助成

道社協指定研究事業(北海道社会福祉調査研究・情報センター)に対して助成を決定した。(900,000円)

### 3 厚生事業等強化による自主財源の確保

社会福祉関係資料、保険等の斡旋により、社会福祉事業従事者の福利厚生を増進を図り、自主財源確保の拡充を図るため、社会福祉関係資料の発行や機器展示、本会ホームページにおけるバナー広告を掲載した。

#### (1) 社会福祉関係者厚生事業の推進

- ① 社会福祉関係図書の斡旋
- ② 社会福祉関係資料の斡旋
- ③ 社会福祉従事者への福利厚生
  - (ア) 社会福祉施設総合補償の実施
  - (イ) 社会福祉法人役員賠償責任保険の実施
  - (ウ) 全社協各種保険サービスの受付

#### (2) 自主財源確保の拡充

- ① 社会福祉関係資料の発行
  - (ア) 社会福祉研修共通教材「社会福祉関係職員サポートブック」の発行  
平成30年度社会福祉研修共通教材「社会福祉関係職員サポートブック」の発行（2,000部）
  - (イ) 各種研修教材、手引きの発行
    - a 北海道介護支援専門員研修eラーニングノート（前期）
    - b 北海道介護支援専門員研修集合研修テキスト（前期）
- ② 福祉機器等展示の実施
  - (ア) 平成30年度社会福祉法人経営者セミナー  
と き 平成30年7月2日  
ところ 札幌市 札幌ビューホテル大通公園  
出展数 3社
  - (イ) 平成30年度北海道デイサービスセンター研究協議会  
と き 平成30年7月12日  
ところ 札幌市 北海道自治労会館  
出展数 2社
  - (ウ) 平成30年度全道老人福祉施設研究大会  
と き 平成30年7月25日、26日  
ところ 札幌市 札幌プリンスホテル  
出展数 4社
- ③ ホームページバナー広告の実施  
本会ホームページにおけるバナー広告の掲載により、新たな自主財源の確保を図った。  
バナー広告掲載企業：7社（1年間掲載分）、1社（上半期掲載分）

## VII その他

### 理事・監事・評議員の異動

#### ・退任の部

理 事	菅 原 守 也	北海道町内会連合会副会長	平成30年	5月30日
評議員	谷 本 辰 美	北海道町村会常務理事	平成30年	9月12日
評議員	澤 田 静 憲	江差町社会福祉協議会会長	平成30年	9月28日

#### ・就任の部

理 事	中 川 淳 二	北海道社会福祉協議会常務理事	平成30年	4月 1日
理 事	笹 渕 吉 弘	北海道町内会連合会副会長	平成30年	6月21日
評議員	柴 田 達 夫	北海道町村会常務理事	平成30年	11月14日
評議員	林 一 夫	乙部町社会福祉協議会会長	平成30年	11月14日